

あいち文化芸術振興計画
2022

年次報告書 2021 年度

2022 年 8 月



目 次

- ◆ 年次報告書について 1

- ◆ 2021年度の主な施策の実施状況 2
 - 新型コロナウイルス感染症に対応した文化芸術関連の主な取組
 - 基本目標 1 世界・未来へ“愛知発”の創造・発信
 - 基本目標 2 県民が等しく文化芸術に親しむことができる環境の整備
 - 基本目標 3 愛知の文化芸術のポテンシャルを活かした地域力の向上

- ◆ 数値目標の達成状況・評価 49

- ◆ まとめ 58

- ◆ 有識者意見 60

年次報告書について

県では、2018年7月に策定した「あいち文化芸術振興計画2022」（以下、「プラン」という。）において、めざすべき姿として「～文化芸術の力で心豊かな県民生活と活力ある愛知を実現～」を掲げ、この実現に向け、3つの基本目標と9つの基本課題を設定し、文化芸術の振興に取り組んでいます。

このプランに基づく取組については、毎年度、事業成果の評価・検証を行い、PDCAサイクルによる進捗管理を実施し、その結果を公表することとしています。

本書は、2021年度の取組についての年次報告書です。

計画の体系図



2021 年度の主な施策の実施状況

ここでは、「あいち文化芸術振興計画 2022」で掲げた主な施策について、2021 年度の実施状況を報告します。

まず、始めに、2020 年度から引き続き実施している新型コロナウイルス感染症への取組状況について報告します。

新型コロナウイルス感染症に対応した文化芸術関連の主な取組

2020 年 2 月以降、新型コロナウイルス感染症の影響により、様々な文化芸術関係のイベントが中止・延期され、県は、2021 年度についても、文化芸術活動の継続を図るため、文化活動事業費補助金について対象事業等の拡充を図った。また、県図書館において、「新しい生活様式」への対応として、電子書籍の蔵書数を増やすとともに、図書館システムを改修してオンライン利用の推進・拡充を図った。さらに、2020 年度から行っている県芸術劇場の施設利用料の 50%減免や施設利用料の納期限の延長などの支援を継続して行った。

■主な取組の実施状況

① 文化活動事業費補助金の拡充

- ・県内文化芸術関係団体の文化芸術活動を支援するため、2020 年度から引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により中止・廃止となった事業や、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、無観客公演等とした事業についても、広く一般の方が視聴や参加できることを条件に補助対象事業とした。また、新型コロナウイルス感染症の対策にかかる費用(消毒液や関係者の PCR 検査(抗原検査含む)の費用等)も補助対象とした。

② 美術品等取得基金の特別枠の設置

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、作家・アーティストが作品を発表し、収入を得る機会が減少していることから、美術品等取得基金に 2020 年度から 2022 年度の 3 年間で 1 億円の特別枠を設け、若手作家の現代美術作品を重点的に購入することとしている。2 年目に当たる 2021 年度は 3 回目の購入として、12 作家 64 作品を選定し、2022 年 1 月 22 日から 3 月 13 日まで、県美術館の 2021 年度第 3 期コレクション展で公開した。

③ 県図書館における電子書籍サービス等オンライン利用の推進・拡充

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により「新しい生活様式」が求められる中で、非来館型サービスの充実を図るため、2021 年 1 月 26 日から電子書籍サービスを導入し、2021 年度も新たに 143 冊を加えて、合計 5,672 冊の電子書籍をオンラインで提供している。
- ・利用登録手続から電子書籍の貸出まで一貫してオンラインで手続きができるよう、図書館システムを改修し、2022 年 1 月 26 日から利用を開始した。

④ 施設利用料金の減免等

- ・県芸術劇場において、文化芸術活動の事業継続を支援するため、2020 年度から行っている施設利用料の 50%減免や、施設利用料の納期限を施設利用日の 6 か月前の前日から 1 か月前までに延長する支援を継続して行った。
- ・県芸術劇場、県文化情報センター催事室及び県美術館ギャラリーにおいて、新型コロナウイルス感染症の影響により中止する場合は、2019 年度から行っている事前に納付のあった施設利用料の全額還付を継続して行った。

■関連事業の取組実績

取組内容	実績														
<p>① 文化活動事業費補助金の拡充</p>	<table border="1"> <tr> <td>申請期間</td> <td>2021. 4. 30(金)～2021. 6. 10(木)</td> </tr> <tr> <td>交付件数/ 申請件数</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 企画提案事業 18件/55件 誰もが参加・鑑賞可能な文化芸術事業 48件/64件 後継者育成事業 4件/6件 </td> </tr> <tr> <td>補助実績</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 企画提案事業 8,340千円 誰もが参加・鑑賞可能な文化芸術事業 8,908千円 後継者育成事業 1,400千円 </td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td> 2020年度に引き続き以下についても補助対象とした。 <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響による中止・廃止事業 新型コロナウイルス感染症対策のため無観客公演等とした事業(広く一般の方が視聴や参加できることを条件) 新型コロナウイルス感染症の対策にかかる費用(消毒液や関係者のPCR検査(抗原検査含む)の費用等) </td> </tr> </table>	申請期間	2021. 4. 30(金)～2021. 6. 10(木)	交付件数/ 申請件数	<ul style="list-style-type: none"> 企画提案事業 18件/55件 誰もが参加・鑑賞可能な文化芸術事業 48件/64件 後継者育成事業 4件/6件 	補助実績	<ul style="list-style-type: none"> 企画提案事業 8,340千円 誰もが参加・鑑賞可能な文化芸術事業 8,908千円 後継者育成事業 1,400千円 	その他	2020年度に引き続き以下についても補助対象とした。 <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響による中止・廃止事業 新型コロナウイルス感染症対策のため無観客公演等とした事業(広く一般の方が視聴や参加できることを条件) 新型コロナウイルス感染症の対策にかかる費用(消毒液や関係者のPCR検査(抗原検査含む)の費用等) 						
申請期間	2021. 4. 30(金)～2021. 6. 10(木)														
交付件数/ 申請件数	<ul style="list-style-type: none"> 企画提案事業 18件/55件 誰もが参加・鑑賞可能な文化芸術事業 48件/64件 後継者育成事業 4件/6件 														
補助実績	<ul style="list-style-type: none"> 企画提案事業 8,340千円 誰もが参加・鑑賞可能な文化芸術事業 8,908千円 後継者育成事業 1,400千円 														
その他	2020年度に引き続き以下についても補助対象とした。 <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響による中止・廃止事業 新型コロナウイルス感染症対策のため無観客公演等とした事業(広く一般の方が視聴や参加できることを条件) 新型コロナウイルス感染症の対策にかかる費用(消毒液や関係者のPCR検査(抗原検査含む)の費用等) 														
<p>② 美術品等取得基金の特別枠の設置</p> <p>・若手作家の現代美術作品を購入、展示</p>  <p>水野里奈 《Peacock Garden》 2021年</p>	<p>・購入作品数等</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">購入</td> <td>作家数</td> <td>12作家</td> </tr> <tr> <td>作品数</td> <td>64作品</td> </tr> <tr> <td colspan="2">展示</td> <td>第3期コレクション展で作品展示公開 (2022. 1. 22(土)～ 2022. 3. 13(日)44日)</td> </tr> </table>	購入	作家数	12作家	作品数	64作品	展示		第3期コレクション展で作品展示公開 (2022. 1. 22(土)～ 2022. 3. 13(日)44日)						
購入	作家数		12作家												
	作品数	64作品													
展示		第3期コレクション展で作品展示公開 (2022. 1. 22(土)～ 2022. 3. 13(日)44日)													
<p>③ 県図書館における電子書籍サービス等オンライン利用の推進・拡充</p> 	<p>・電子書籍サービス</p> <table border="1"> <tr> <td>利用開始日</td> <td>2021. 1. 26(火)</td> </tr> <tr> <td>冊数</td> <td>5,672冊</td> </tr> <tr> <td>利用状況</td> <td>115,201件(2021. 1. 26(火)～2022. 3. 31(木))</td> </tr> <tr> <td>1日当たりの利用件数</td> <td>268件/日</td> </tr> </table> <p>・オンライン利用登録</p> <table border="1"> <tr> <td>利用開始日</td> <td>2022. 1. 26(水)</td> </tr> <tr> <td>オンライン利用登録申請数</td> <td>453件(2022. 1. 26(水)～2022. 3. 31(木))</td> </tr> <tr> <td>一日平均</td> <td>10.8件</td> </tr> </table>	利用開始日	2021. 1. 26(火)	冊数	5,672冊	利用状況	115,201件(2021. 1. 26(火)～2022. 3. 31(木))	1日当たりの利用件数	268件/日	利用開始日	2022. 1. 26(水)	オンライン利用登録申請数	453件(2022. 1. 26(水)～2022. 3. 31(木))	一日平均	10.8件
利用開始日	2021. 1. 26(火)														
冊数	5,672冊														
利用状況	115,201件(2021. 1. 26(火)～2022. 3. 31(木))														
1日当たりの利用件数	268件/日														
利用開始日	2022. 1. 26(水)														
オンライン利用登録申請数	453件(2022. 1. 26(水)～2022. 3. 31(木))														
一日平均	10.8件														

取組内容	実績															
④ 施設利用料金の減免等	<ul style="list-style-type: none"> ・利用料減免、納期限の配慮 <table border="1" data-bbox="778 273 1426 712"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>対象</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">県芸術劇場</td> <td>大ホール、コンサートホール、小ホールの施設利用料金</td> <td>施設利用料金の50%減免(2020年度から継続実施)</td> </tr> <tr> <td>施設利用料金の納期限</td> <td>「施設利用日の6か月前の前日まで」を「施設利用日の1か月前まで」に延長(2020年度から継続実施)</td> </tr> </tbody> </table> ・新型コロナウイルス感染症の影響によるキャンセルに伴う施設利用料金還付 <table border="1" data-bbox="778 824 1426 1160"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">愛知芸術文化センター(栄施設)</td> <td>県芸術劇場</td> <td rowspan="3">施設利用を中止する場合は、事前に納付のあった施設利用料を全額還付(2019年度から継続実施)</td> </tr> <tr> <td>県文化情報センター催事室(アーツスペース)</td> </tr> <tr> <td>県美術館ギャラリー</td> </tr> </tbody> </table> 	施設名	対象	内容	県芸術劇場	大ホール、コンサートホール、小ホールの施設利用料金	施設利用料金の50%減免(2020年度から継続実施)	施設利用料金の納期限	「施設利用日の6か月前の前日まで」を「施設利用日の1か月前まで」に延長(2020年度から継続実施)	施設名	内容	愛知芸術文化センター(栄施設)	県芸術劇場	施設利用を中止する場合は、事前に納付のあった施設利用料を全額還付(2019年度から継続実施)	県文化情報センター催事室(アーツスペース)	県美術館ギャラリー
施設名	対象	内容														
県芸術劇場	大ホール、コンサートホール、小ホールの施設利用料金	施設利用料金の50%減免(2020年度から継続実施)														
	施設利用料金の納期限	「施設利用日の6か月前の前日まで」を「施設利用日の1か月前まで」に延長(2020年度から継続実施)														
施設名	内容															
愛知芸術文化センター(栄施設)	県芸術劇場	施設利用を中止する場合は、事前に納付のあった施設利用料を全額還付(2019年度から継続実施)														
	県文化情報センター催事室(アーツスペース)															
	県美術館ギャラリー															

基本目標 1 世界・未来へ“愛知発”の創造・発信

基本課題	主な施策	事業数
1-1 世界に創造・発信する愛知からの文化芸術	① 国際芸術祭の開催	7
	② 「あいち国際女性映画祭」の開催	
	③ 国際的なパートナーシップやネットワークの構築	
1-2 愛知芸術文化センター等を拠点とした芸術創造の展開	④ 愛知芸術文化センター	38
	⑤ 県美術館	
	⑥ 県芸術劇場	
	⑦ 県文化情報センター	
	⑧ 県図書館	
1-3 文化芸術を担う人材の育成	⑨ 県陶磁美術館	24
	⑩ 新進芸術家の活動発表・交流の場づくり	
	⑪ 世界へ躍進していくための環境づくり	
	⑫ 県立芸術大学における人材育成及び芸術の発信	
	⑬ アートマネジメントに関する人材の育成	
	⑭ 伝統的な芸能・工芸等を担う人材の育成	

1-1 世界に創造・発信する愛知からの文化芸術

■主な施策の実施状況

① 国際芸術祭「あいち2022」の開催準備

- ・県民や芸術関係者、NPO、企業、市町村等と幅広い連携・協働を図りながら、3年ごとに定期的に開催する愛知から文化芸術を世界へ発信する国際的な芸術祭の準備を行った。
- ・2021年3月に決定・公表した国際芸術祭「あいち2022」の開催概要に基づく各事業の開催準備を進めるとともに、国際芸術祭への期待や開催機運を高めるため、広報PR活動等を実施した。
- ・国際ビエンナーレ協会（IBA）のWebサイトを始め、参加アーティスト発表時等の様々な機会を捉え、海外へ向けた国際芸術祭「あいち2022」の広報PRを実施した。

② 「あいち国際女性映画祭2021」の開催

- ・2021年9月2日から9月5日までの4日間、ウィルあいち会場を始め2会場で、26回目となる「あいち国際女性映画祭2021」を開催し、12か国・1地域から出品された計29作品の長編・短編映画を上映した。

③ 国際的なパートナーシップやネットワークの構築

- ・県芸術劇場は、AAPPAC（アジア太平洋パフォーミングアーツセンター連盟）の定例会及び総会（10月28日・29日）に参加すると同時に、ショーケース「Connecting Series」の選考委員長及び司会進行を務めるなどしてプレゼンスを示した。
- ・舞台芸術においても、国際的なネットワークの強化を図るため、国際共同制作や海外のダンスカンパニーの招へいを企画していたが、新型コロナウイルス感染症による渡航制限などにより2021年度は海外招へいの一部を中止した。2022年度の招へいに向けて海外のダンスカンパニー等と再調整を行った。

■関連事業の取組実績

取組内容	実績																		
<p>① 国際芸術祭の開催</p> <p>・国際芸術祭「あいち2022」の企画概要の公表</p> 	<ul style="list-style-type: none"> 発表資料の英語版を公式Webサイトの英語ページに掲載した。 <ul style="list-style-type: none"> 2021年5月 主な会場を発表 2021年8月 参加アーティスト第一弾を発表 2021年12月 アンバサダー就任を発表 2022年2月 参加アーティスト第二弾を発表 2022年3月 参加アーティスト及びプログラム全容を発表 SNSにおいて、芸術祭全体に関わるニュース等について、日英で投稿 																		
<p>② あいち国際女性映画祭の開催</p> 	<table border="1"> <tr> <td>開催日</td> <td>2021. 9. 2(木)～5(日)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>・ウィルあいち ・ミッドランドスクエア シネマ</td> </tr> <tr> <td>主な内容</td> <td>・招待作品上映 ・フィルム・コンペティション(アニメーション・実写) ・名古屋難民支援室との共同企画</td> </tr> <tr> <td>参加者</td> <td>7,254人</td> </tr> </table>	開催日	2021. 9. 2(木)～5(日)	会場	・ウィルあいち ・ミッドランドスクエア シネマ	主な内容	・招待作品上映 ・フィルム・コンペティション(アニメーション・実写) ・名古屋難民支援室との共同企画	参加者	7,254人										
開催日	2021. 9. 2(木)～5(日)																		
会場	・ウィルあいち ・ミッドランドスクエア シネマ																		
主な内容	・招待作品上映 ・フィルム・コンペティション(アニメーション・実写) ・名古屋難民支援室との共同企画																		
参加者	7,254人																		
<p>③国際的なパートナーシップやネットワークの構築</p> <p>(c)Naoshi Hatori</p> 	<p>【招へい公演】</p> <ul style="list-style-type: none"> イスラエル・ガルバン(スペイン) <table border="1"> <tr> <td>公演名</td> <td>『春の祭典』</td> </tr> <tr> <td>開催日</td> <td>2021. 6. 23(水)、24(木)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>県芸術劇場 コンサートホール</td> </tr> </table> ディブウィク・ダンスカンパニー(ノルウェー) 中止 <table border="1"> <tr> <td>公演名</td> <td>『えんどうまめとおひめさま』</td> </tr> <tr> <td>開催日</td> <td>2021. 7. 27(火)、28(水)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>県芸術劇場 小ホール</td> </tr> </table> ナタリア・オシポワ&メリル・タンカード(イギリス、オーストラリア) 中止 <table border="1"> <tr> <td>公演名</td> <td>『Two Feet』</td> </tr> <tr> <td>開催日</td> <td>2021. 9. 10(金)、11(土)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>県芸術劇場 大ホール</td> </tr> </table> 	公演名	『春の祭典』	開催日	2021. 6. 23(水)、24(木)	会場	県芸術劇場 コンサートホール	公演名	『えんどうまめとおひめさま』	開催日	2021. 7. 27(火)、28(水)	会場	県芸術劇場 小ホール	公演名	『Two Feet』	開催日	2021. 9. 10(金)、11(土)	会場	県芸術劇場 大ホール
公演名	『春の祭典』																		
開催日	2021. 6. 23(水)、24(木)																		
会場	県芸術劇場 コンサートホール																		
公演名	『えんどうまめとおひめさま』																		
開催日	2021. 7. 27(火)、28(水)																		
会場	県芸術劇場 小ホール																		
公演名	『Two Feet』																		
開催日	2021. 9. 10(金)、11(土)																		
会場	県芸術劇場 大ホール																		

	・テラッピン・パペットシアター(オーストラリア) 中止
	公演名 『小さな島とエヴァ』
	開催日 2021. 5. 4(火)、5(水)
	会 場 県芸術劇場 小ホール
	※劇団招へい中止、劇団からの技術提供へ変更。一般公演中止、県内ツアー実施(2022年1月)
	・オハッド・ナハリン/バットシェバ舞踊団(イスラエル) 中止
	公演名 『HORA』
	開催日 2022. 1. 30(日)
	会 場 県芸術劇場 大ホール

1-2 愛知芸術文化センター等を拠点とした芸術創造の展開

■主な施策の実施状況

- ・本県の文化芸術施策を展開する拠点施設である愛知芸術文化センターを中心として、県美術館、県芸術劇場、県図書館、県陶磁美術館において、芸術創造、文化情報の発信強化や多様な鑑賞機会や文化芸術活動の場所を提供することを通じ、利用者サービスの向上を図った。
- ・コロナ禍での文化芸術活動を支援するため、各施設において施設利用料金の減免などの支援を行った。

再掲(p2)

<利用料減免・納期限の配慮>

対象施設	内容	減免等内容
県芸術劇場	大ホール、コンサートホール、小ホールの施設利用料金	50%減免(2020年度から継続実施)
	施設利用料金の納期限	「施設利用日の6か月前の前日まで」を「施設利用日の1か月前まで」に延長(2020年度から継続実施)

<新型コロナウイルス感染症の影響によるキャンセルに伴う施設利用料金還付>

対象施設		内容
愛知芸術文化センター(栄施設)	県芸術劇場	施設利用を中止する場合は、事前に納付のあった施設利用料を全額還付(2019年度から継続実施)
	県文化情報センター催事室(アトスペース)	
	県美術館ギャラリー	

④ 愛知芸術文化センター

- ・2021年度は、感染防止対策を講じた上で、展覧会や公演事業を実施した。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、県芸術劇場では、海外招へい公演において中止となった事業もあった。
- ・貸館についてもコロナ禍での文化芸術活動を支援するため、新型コロナウイルス感染症の影響により中止する場合は、2019年度から行っている事前に納付のあった施設利用料の全額還付を継続して行った。**再掲(p2)**
- ・愛知芸術文化センター等で安心・安全に芸術文化を楽しんでいただくため、施設利用サービス向上

に努めるとともに、防災訓練等の定期的な実施、情報共有、研修の実施などを行った。

- ・愛知芸術文化センターの栄施設において、2014年度から導入している指定管理者制度について、2019年度から、(公財)愛知県文化振興事業団を指定管理者とした第2期指定期間が開始した。引き続き、国内有数の文化施設としてふさわしい自主事業の充実・強化、柔軟で弾力的な運営による利用者サービスの向上を図っていく。
- ・「栄・都心部」に位置する立地特性を活かし、オアシス 21 や中部電力 MIRAI TOWER(名古屋テレビ塔)、セントラルパーク等の近隣施設と連携した栄北まちなか連携事業「久屋ぐるっとアート 2021」について、感染防止対策を講じながら、各参画団体ができるイベントを実施し、文化を軸とした多様な交流・創造を展開するとともに、地域活性化に取り組んだことで、来場者の反応も良好であった。

⑤ 県美術館

- ・「トライアログ」や「ジブリの大博覧会」など多彩なテーマの企画展を、感染予防対策を講じた上で開催した。
- ・企画展の会期に合わせて開催するコレクション展では、会期ごとに多様なテーマを設け、大幅に作品を入れ替えながら所蔵作品を公開した。
- ・先端的な映像表現のオリジナル映像作品を作家に委嘱して制作し、上映会を開催した。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、作家・アーティストが作品を発表し、収入を得る機会が失われていることから、美術品等取得基金に 2020年度から 2022年度の3年間で1億円の特別枠を設け、若手作家の現代美術作品を重点的に購入している。2年目に当たる 2021年度は3回目の購入として、12作家 64作品を選定し、2022年1月22日から3月13日まで、愛知県美術館の 2021年度第3期コレクション展で公開した。**再掲(p2)**
- ・県美術館ギャラリーは、様々なジャンルの作品制作に取り組む地域の団体に対して発表の場を提供しているが、新型コロナウイルス感染症の影響により利用が大幅に減少した。
- ・県美術館ギャラリーの利用について、新型コロナウイルス感染症の影響により中止する場合は、2019年度から行っている事前に納付のあった施設使用料の全額還付を継続して行った。

再掲(p2)

⑥ 県芸術劇場

- ・県民の文化芸術創造活動を促進するため、利用者や来場者からの要望等を定期的に共有し、必要な改善を検討し、利用者・来場者の安心・安全を図り、快適な利用に務めた。2021年度は、コンサートホールに手摺の増設、4階エレベーターホールからコンサートホールエントランスまでの点字ブロックの敷設、大ホールエントランス照明の増設など、足の不自由な方や視覚障害者に利用していただきやすくなる環境づくりに努めた。
- ・国内外の主要劇場、芸術系大学、アーティスト等とのネットワークを活かし、地域の芸術機関のハブ的な役割を果たした。
- ・「時期、ターゲット、志向」に合わせて、「会場、ジャンル、手法」を組み合わせ、上質な舞台芸術作品の提供する「愛知芸文フェス」、先駆的、実験的な作品への取組「ミニセレ」シリーズなど、一部中止やオンライン配信となったものもあったが、立体的に事業展開し、多種多様な芸術創造機能を強化した。
- ・文化庁文化芸術振興費補助金「劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業」を活用し、新作初演など創造発信力の強化、専門人材の養成、普及教育事業などを実施した。また、文化庁の受託事業として、コロナ禍で失われた文化芸術体験の機会を取り戻すことを目的とした「ジャパン・ライブエール・プロジェクト@あいち 2021」を実施した。
- ・(一財)地域創造の「地域の文化・芸術活動助成事業」を活用し、劇場職員セミナーや舞台芸術創造

セミナーなどの人材育成事業を実施した。

- ・施設の利用について、新型コロナウイルス感染症の影響により中止する場合は、2019年度から行っている事前に納付のあった施設利用料の全額還付を継続して行った。**再掲(p2)**
- ・コンサートやイベントの主催者は、新型コロナウイルスの影響により中止・延期を余儀なくされ、厳しい状況が続いていたことから、文化芸術活動の継続を支援するため、2020年度から行っている大ホール、コンサートホール及び小ホールの施設利用料金の50%減免を継続して行った。**再掲(p2)**
- ・文化芸術団体の中には、新型コロナウイルス感染症の影響により活動資金がなく、これまで県芸術劇場で行ってきた公演開催を断念する団体もあったが、前売券の売上金が手元に入れば利用料金を払うことができるため、納期限を延長して欲しいという要望があった。そのため、2020年度から行っている施設利用料金の納期限を6か月前の前日までから1か月前までに延長する支援を継続して行った。**再掲(p2)**
- ・感染防止対策として、国や県、全国公立文化施設協会の方針に基づき、感染状況も考慮した上で、当劇場の「新型コロナウイルス感染拡大予防対策のお願い」(ガイドライン)を適宜改訂した。利用者には丁寧に相談に応じ、適切な利用をしていただけるよう努めた。

⑦ 県文化情報センター

- ・催事室(アートのスペース)について、新型コロナウイルス感染症の影響により中止する場合は、2019年度から行っている事前に納付のあった施設利用料の全額還付を継続して行った。**再掲(p2)**
- ・感染防止対策として、国や県、全国公立文化施設協会の方針に基づき、感染状況も考慮した上で、県芸術劇場の「新型コロナウイルス感染拡大予防対策のお願い」(ガイドライン)を準用し、利用者には丁寧に相談に応じ、適切な利用をしていただけるよう努めた。

⑧ 県図書館

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により「新しい生活様式」が求められる中で、非来館型サービスの充実を図るため、2021年1月26日から電子書籍サービスを導入し、2021年度も新たに143冊を加えて、合計5,672冊の電子書籍をオンラインで提供している。**再掲(p2)**
- ・利用登録手続から電子書籍の貸出まで一貫してオンラインで手続きができるよう、図書館システムを改修し、2022年1月26日から利用を開始した。**再掲(p2)**
- ・「県民に開かれた図書館」として市町村立図書館等と連携し、全ての県民が図書館サービスを受けられるよう拠点図書館としての市町村立図書館等への資料搬送便の充実、インターネットを活用した情報発信等を行った。また、図書館サービスを支える電算システムの維持・管理を行った。
- ・拠点図書館として、市町村立図書館のニーズが高い分野である、ものづくり文化、地域資料、健康・医療分野の資料を中心に収集・整理し、市町村立図書館の蔵書を補完する役割を果たすと共に、質の高いレファレンスサービスに活用し、県民の各種の調査・研究を支援した。
- ・「県内市町村立図書館へのバックアップを行う図書館」として、県内市町村立図書館、公民館図書室等がより質の高い図書館サービスを提供できるよう、県図書館蔵書の協力貸出や、域内図書館間の相互貸借支援、県図書館が実施する研修や、図書館関係団体による研修の提供、図書館間の情報交換の促進を行った。研修については、感染防止対策として、動画配信や資料配布、課題添削などの手法による会場に集合しない形式での研修を開催する一方、状況を見極めつつ、実際に会場に集合する研修も再開した。
- ・公立図書館のみならず各種図書館、美術館、行政機関、民間の様々な団体等外部との連携・協力によるイベントの開催等を通じて連携を深め、広域的な情報発信、交流の拠点化を図った。
- ・1階エントランス(愛称「Yotteko(ヨッテコ)」)においては、開放的で明るい空間のもと、誰もが気軽に訪れることができる交流の場として、感染防止対策を講じながら、図書館資料やパネルの展示

などの企画展示を積極的に実施した。

⑨ 県陶磁美術館

- ・陶磁史上で果たしてきた愛知の重要な役割を踏まえ、陶磁資料等の収集、保存、展示及び調査研究や、陶芸教室及び陶芸展示室の利用・提供を、感染防止対策を講じて行った。
- ・来館者の氏名、住所、連絡先の記入や、多人数での利用の場合には、分散入室の推奨、陶芸館を電話等による事前予約制とし、人数制限を行うなど、感染防止対策を実施した。
- ・県立芸術大学や県立大学との連携強化を図り、大学における講義の支援を行った。また、県内21の大学等との間で「愛知県陶磁美術館大学等パートナーシップ」事業を展開し、県陶磁美術館の利用促進を図るとともに、陶磁文化への理解を深めてもらえるよう努めた。
- ・子ども向け事業として、子どもと大人が愛知県児童総合センターの児童館と美術館を行き来し、アートを通じてのびのびと育つことを目的とした連携プログラムを感染防止対策を講じて実施した。なお、他の企画事業においては、新型コロナウイルス感染症の影響により中止したものもあった。
- ・愛知芸術文化センターで県陶磁美術館のサテライト展示を実施し、所蔵作品の有効活用を図った。
- ・より多くの方に来館してもらえるよう、展示の充実に取り組み、2021年度は、「現代陶芸魅力発信事業」として、西館で展示していた、瀬戸・美濃地域を中心に制作された約200体の陶製のこま犬コレクションのうち、約80体を本館1階のロビーに移設し、ロビーの空間全体を活かしたインスタレーション作品として、常設展示とした。また、若手の現代陶芸作家6名の新作を、本館の通路や屋外に展示し、SNSなどを活用してPRした。

■関連事業の取組実績

取組内容	実績								
④ 愛知芸術文化センター ・愛知芸術文化センター(栄施設)の指定管理第2期開始 ・栄北まちなか連携事業『久屋ぐるっとアート2021』の実施	<table border="1"> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">施設の名称</td> <td>愛知芸術文化センター愛知県芸術劇場及び愛知県文化情報センター</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">指定管理者</td> <td>(公財)愛知県文化振興事業団(任意指定)</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">指定期間</td> <td>2019.4～2024.3</td> </tr> </table>	施設の名称	愛知芸術文化センター愛知県芸術劇場及び愛知県文化情報センター	指定管理者	(公財)愛知県文化振興事業団(任意指定)	指定期間	2019.4～2024.3		
	施設の名称	愛知芸術文化センター愛知県芸術劇場及び愛知県文化情報センター							
指定管理者	(公財)愛知県文化振興事業団(任意指定)								
指定期間	2019.4～2024.3								
	<table border="1"> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">開催期間</td> <td>2021.11.3(水・祝)～2021.11.7(日)</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">会 場</td> <td>オアシス21ほか</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">参加団体</td> <td>愛知県文化振興事業団含め22団体</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f0ff;">来場者数</td> <td>延べ12,735人</td> </tr> </table>	開催期間	2021.11.3(水・祝)～2021.11.7(日)	会 場	オアシス21ほか	参加団体	愛知県文化振興事業団含め22団体	来場者数	延べ12,735人
開催期間	2021.11.3(水・祝)～2021.11.7(日)								
会 場	オアシス21ほか								
参加団体	愛知県文化振興事業団含め22団体								
来場者数	延べ12,735人								

取組内容	実績																
<p>⑤県美術館</p> <ul style="list-style-type: none"> 企画展の開催 <曾我蕭白> 	<ul style="list-style-type: none"> 「トライアローグ」 <table border="1" data-bbox="775 273 1442 353"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2021. 4. 23(金)～2021. 6. 27(日)57 日</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td>9,948 人</td> </tr> </table> 「ジブリの大博覧会」 <table border="1" data-bbox="775 407 1442 488"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2021. 7. 17(土)～2021. 9. 23(木・祝)64 日</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td>206,345 人</td> </tr> </table> 「曾我蕭白」 <table border="1" data-bbox="775 542 1442 622"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2021. 10. 8(金)～2021. 11. 21(日)39日</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td>12,842 人</td> </tr> </table> 「ミニマル／コンセプチュアル」 <table border="1" data-bbox="775 676 1442 757"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2022. 1. 22(土)～2021. 3. 13(日)44 日</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td>7,244 人</td> </tr> </table> 	開催期間	2021. 4. 23(金)～2021. 6. 27(日)57 日	入場者数	9,948 人	開催期間	2021. 7. 17(土)～2021. 9. 23(木・祝)64 日	入場者数	206,345 人	開催期間	2021. 10. 8(金)～2021. 11. 21(日)39日	入場者数	12,842 人	開催期間	2022. 1. 22(土)～2021. 3. 13(日)44 日	入場者数	7,244 人
開催期間	2021. 4. 23(金)～2021. 6. 27(日)57 日																
入場者数	9,948 人																
開催期間	2021. 7. 17(土)～2021. 9. 23(木・祝)64 日																
入場者数	206,345 人																
開催期間	2021. 10. 8(金)～2021. 11. 21(日)39日																
入場者数	12,842 人																
開催期間	2022. 1. 22(土)～2021. 3. 13(日)44 日																
入場者数	7,244 人																
<ul style="list-style-type: none"> コレクション展の開催 	<ul style="list-style-type: none"> 第1期 <table border="1" data-bbox="775 994 1442 1075"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2021. 4. 23(金)～2021. 6. 27(日)57 日</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td>6,615 人</td> </tr> </table> 第2期 <table border="1" data-bbox="775 1128 1442 1209"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2021. 10. 8(金)～2021. 11. 21(日)39 日</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td>11,296 人</td> </tr> </table> 第3期 <table border="1" data-bbox="775 1263 1442 1344"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2022. 1. 22(土)～2022. 3. 13(日)44 日</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td>5,230 人</td> </tr> </table> 	開催期間	2021. 4. 23(金)～2021. 6. 27(日)57 日	入場者数	6,615 人	開催期間	2021. 10. 8(金)～2021. 11. 21(日)39 日	入場者数	11,296 人	開催期間	2022. 1. 22(土)～2022. 3. 13(日)44 日	入場者数	5,230 人				
開催期間	2021. 4. 23(金)～2021. 6. 27(日)57 日																
入場者数	6,615 人																
開催期間	2021. 10. 8(金)～2021. 11. 21(日)39 日																
入場者数	11,296 人																
開催期間	2022. 1. 22(土)～2022. 3. 13(日)44 日																
入場者数	5,230 人																
<ul style="list-style-type: none"> 若手作家の現代美術作品を購入、展示 再掲(p3)  <p>水野里奈 《Peacock Garden》 2021 年</p>	<ul style="list-style-type: none"> 購入作品数等 <table border="1" data-bbox="775 1626 1442 1774"> <tr> <td rowspan="2">購入</td> <td>作家数</td> <td>12 作家</td> </tr> <tr> <td>作品数</td> <td>64 作品</td> </tr> <tr> <td>展示</td> <td colspan="2">第3期コレクション展で作品展示公開 (2022. 1. 22(土)から 3. 13(日)44 日)</td> </tr> </table>	購入	作家数	12 作家	作品数	64 作品	展示	第3期コレクション展で作品展示公開 (2022. 1. 22(土)から 3. 13(日)44 日)									
購入	作家数		12 作家														
	作品数	64 作品															
展示	第3期コレクション展で作品展示公開 (2022. 1. 22(土)から 3. 13(日)44 日)																

取組内容	実績																																								
<p>・映像事業の実施</p>  <p>SHIMURAbros 《Butterfly upon a wheel》 2022年</p>	<p>・オリジナル映像作品第30作の制作 作品名: 『Butterfly upon a wheel』(監督: SHIMURAbros)</p> <p>・第25回アートフィルムフェスティバルの開催</p> <table border="1"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2021.10.20(水)～2021.10.31(日) 11日</td> </tr> <tr> <td>会 場</td> <td>愛知芸術文化センター アートスペースA</td> </tr> <tr> <td>主な内容</td> <td>特集「映画の声を聴く」のほか、小特集「水谷勇夫の映像世界」「出光真子の実験映画とビデオ・アート」を実施</td> </tr> <tr> <td>入 場 者</td> <td>延べ674人</td> </tr> </table>	開催期間	2021.10.20(水)～2021.10.31(日) 11日	会 場	愛知芸術文化センター アートスペースA	主な内容	特集「映画の声を聴く」のほか、小特集「水谷勇夫の映像世界」「出光真子の実験映画とビデオ・アート」を実施	入 場 者	延べ674人																																
開催期間	2021.10.20(水)～2021.10.31(日) 11日																																								
会 場	愛知芸術文化センター アートスペースA																																								
主な内容	特集「映画の声を聴く」のほか、小特集「水谷勇夫の映像世界」「出光真子の実験映画とビデオ・アート」を実施																																								
入 場 者	延べ674人																																								
<p>・サテライト展示等の実施</p>	<p>・サテライト展示</p> <table border="1"> <tr> <td>県陶磁美術館常設展</td> <td>6件</td> </tr> </table> <p>・移動美術館</p> <table border="1"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2021.6.26(土)～2021.8.15(日) 44日</td> </tr> <tr> <td>会 場</td> <td>田原市博物館</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td>2,300人</td> </tr> </table>	県陶磁美術館常設展	6件	開催期間	2021.6.26(土)～2021.8.15(日) 44日	会 場	田原市博物館	入場者数	2,300人																																
県陶磁美術館常設展	6件																																								
開催期間	2021.6.26(土)～2021.8.15(日) 44日																																								
会 場	田原市博物館																																								
入場者数	2,300人																																								
<p>・県美術館ギャラリー(A～Jの10室)の運営</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>2021年度</th> <th>2020年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入 場 者 数</td> <td>202,131人</td> <td>108,078人</td> </tr> <tr> <td>利 用 率</td> <td>77.6%</td> <td>38.4%</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>2021年度</th> <th>2020年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>許 可 件 数</td> <td>178件</td> <td>172件</td> </tr> <tr> <td>キャンセル件数</td> <td>26件</td> <td>106件</td> </tr> <tr> <td>開 催 件 数</td> <td>152件</td> <td>66件</td> </tr> </tbody> </table>		2021年度	2020年度	入 場 者 数	202,131人	108,078人	利 用 率	77.6%	38.4%		2021年度	2020年度	許 可 件 数	178件	172件	キャンセル件数	26件	106件	開 催 件 数	152件	66件																			
	2021年度	2020年度																																							
入 場 者 数	202,131人	108,078人																																							
利 用 率	77.6%	38.4%																																							
	2021年度	2020年度																																							
許 可 件 数	178件	172件																																							
キャンセル件数	26件	106件																																							
開 催 件 数	152件	66件																																							
<p>⑥県芸術劇場</p> <p>・県芸術劇場の利用状況</p>	<p>・利用率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>2021年度</th> <th>2020年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大 ホ ー ル</td> <td>73.0%</td> <td>24.4%</td> </tr> <tr> <td>コンサートホール</td> <td>74.4%</td> <td>43.0%</td> </tr> <tr> <td>小 ホ ー ル</td> <td>76.2%</td> <td>66.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>・入場者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>2021年度</th> <th>2020年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大 ホ ー ル</td> <td>168,074人</td> <td>38,400人</td> </tr> <tr> <td>コンサートホール</td> <td>118,989人</td> <td>49,601人</td> </tr> <tr> <td>小 ホ ー ル</td> <td>15,032人</td> <td>9,704人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・キャンセル件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>申請 件数</th> <th>キャンセル 件数</th> <th>開催 件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大 ホ ー ル</td> <td>138件</td> <td>44件</td> <td>94件</td> </tr> <tr> <td>コンサートホール</td> <td>244件</td> <td>66件</td> <td>178件</td> </tr> <tr> <td>小 ホ ー ル</td> <td>114件</td> <td>31件</td> <td>83件</td> </tr> </tbody> </table>		2021年度	2020年度	大 ホ ー ル	73.0%	24.4%	コンサートホール	74.4%	43.0%	小 ホ ー ル	76.2%	66.0%		2021年度	2020年度	大 ホ ー ル	168,074人	38,400人	コンサートホール	118,989人	49,601人	小 ホ ー ル	15,032人	9,704人	区 分	申請 件数	キャンセル 件数	開催 件数	大 ホ ー ル	138件	44件	94件	コンサートホール	244件	66件	178件	小 ホ ー ル	114件	31件	83件
	2021年度	2020年度																																							
大 ホ ー ル	73.0%	24.4%																																							
コンサートホール	74.4%	43.0%																																							
小 ホ ー ル	76.2%	66.0%																																							
	2021年度	2020年度																																							
大 ホ ー ル	168,074人	38,400人																																							
コンサートホール	118,989人	49,601人																																							
小 ホ ー ル	15,032人	9,704人																																							
区 分	申請 件数	キャンセル 件数	開催 件数																																						
大 ホ ー ル	138件	44件	94件																																						
コンサートホール	244件	66件	178件																																						
小 ホ ー ル	114件	31件	83件																																						

取組内容	実績																
<p>・(公財)愛知県文化振興事業団による公演事業</p>  <p>(c)Naoshi Hatori</p>	<p>・「ファミリー・プログラム」「愛知芸文フェス」「ミニセレ」の3つの柱を軸に公演事業を実施</p> <table border="1" data-bbox="754 300 1422 936"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>事業数・公演数</th> <th>来場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ファミリー・プログラム</td> <td>7事業 6公演 ・芸術監督勅使川原三郎演出 ダンス「風の又三郎」など 【中止 4事業 34公演】</td> <td>3,685人 オンライン 視聴回数 632回 (3月末時点)</td> </tr> <tr> <td>愛知芸文フェス</td> <td>8事業 18公演 ・トライアド・ダンス・プロジェクト 安藤洋子×酒井はな×中村恩恵 「ダンスの系譜学」など</td> <td>16,365人</td> </tr> <tr> <td>ミニセレ</td> <td>7事業 17公演 ・今井山朋子「KUMANO」など 【中止 2事業 5公演】</td> <td>1,658人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・その他、新作初演など 勅使川原三郎新作ダンス公演 勅使川原三郎版「羅生門」ほか 11事業 21公演 中止 5事業</p>	区分	事業数・公演数	来場者数	ファミリー・プログラム	7事業 6公演 ・芸術監督勅使川原三郎演出 ダンス「風の又三郎」など 【中止 4事業 34公演】	3,685人 オンライン 視聴回数 632回 (3月末時点)	愛知芸文フェス	8事業 18公演 ・トライアド・ダンス・プロジェクト 安藤洋子×酒井はな×中村恩恵 「ダンスの系譜学」など	16,365人	ミニセレ	7事業 17公演 ・今井山朋子「KUMANO」など 【中止 2事業 5公演】	1,658人				
区分	事業数・公演数	来場者数															
ファミリー・プログラム	7事業 6公演 ・芸術監督勅使川原三郎演出 ダンス「風の又三郎」など 【中止 4事業 34公演】	3,685人 オンライン 視聴回数 632回 (3月末時点)															
愛知芸文フェス	8事業 18公演 ・トライアド・ダンス・プロジェクト 安藤洋子×酒井はな×中村恩恵 「ダンスの系譜学」など	16,365人															
ミニセレ	7事業 17公演 ・今井山朋子「KUMANO」など 【中止 2事業 5公演】	1,658人															
<p>・地域の芸術機関のハブ的な役割に関する事業</p> 	<p>・文化庁の委託事業 ジャパン・ライブエール・プロジェクト@あいち 2021 <あいちオーケストラフェスティバル 2021></p> <table border="1" data-bbox="774 1301 1442 1794"> <tbody> <tr> <td>公演楽団</td> <td>①中部フィルハーモニー交響楽団 ②セントラル愛知交響楽団 ③愛知室内オーケストラ ④名古屋フィルハーモニー交響楽団</td> </tr> <tr> <td>開催期間</td> <td>①2021. 10. 15(金) ②2021. 11. 4(木) ③2021. 11. 21(日) ④2022. 1. 7(金)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>①県芸術劇場 コンサートホール ②サラマンカホール ③長久手市文化の家森のホール ④ゆめたろうプラザ(武豊町民会館) 輝きホール</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>1,503人</td> </tr> </tbody> </table> <p><トライアド・ダンス・プロジェクト></p> <table border="1" data-bbox="774 1861 1442 2018"> <tbody> <tr> <td>公 演</td> <td>『ダンスの系譜学』</td> </tr> <tr> <td>開催期間</td> <td>2021. 10. 1(金)～2021. 10. 3(日)</td> </tr> <tr> <td>会 場</td> <td>県芸術劇場 小ホール</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>301人</td> </tr> </tbody> </table>	公演楽団	①中部フィルハーモニー交響楽団 ②セントラル愛知交響楽団 ③愛知室内オーケストラ ④名古屋フィルハーモニー交響楽団	開催期間	①2021. 10. 15(金) ②2021. 11. 4(木) ③2021. 11. 21(日) ④2022. 1. 7(金)	会場	①県芸術劇場 コンサートホール ②サラマンカホール ③長久手市文化の家森のホール ④ゆめたろうプラザ(武豊町民会館) 輝きホール	来場者数	1,503人	公 演	『ダンスの系譜学』	開催期間	2021. 10. 1(金)～2021. 10. 3(日)	会 場	県芸術劇場 小ホール	来場者数	301人
公演楽団	①中部フィルハーモニー交響楽団 ②セントラル愛知交響楽団 ③愛知室内オーケストラ ④名古屋フィルハーモニー交響楽団																
開催期間	①2021. 10. 15(金) ②2021. 11. 4(木) ③2021. 11. 21(日) ④2022. 1. 7(金)																
会場	①県芸術劇場 コンサートホール ②サラマンカホール ③長久手市文化の家森のホール ④ゆめたろうプラザ(武豊町民会館) 輝きホール																
来場者数	1,503人																
公 演	『ダンスの系譜学』																
開催期間	2021. 10. 1(金)～2021. 10. 3(日)																
会 場	県芸術劇場 小ホール																
来場者数	301人																

取組内容	実績																								
	<p><久屋ぐるっとアート 2021 連携プロジェクト></p> <table border="1" data-bbox="775 257 1442 450"> <tr> <td>公 演</td> <td>クラウン・マイム『La Strada』 人形劇『かぐやひめ』</td> </tr> <tr> <td>開催期間</td> <td>2021. 11. 6(土)</td> </tr> <tr> <td>会 場</td> <td>アートプラザ内ビデオルーム</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>64 人</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="775 481 1442 640"> <tr> <td>公 演</td> <td>金管五重奏の演奏会</td> </tr> <tr> <td>開催期間</td> <td>2021. 11. 6(土)、11. 7(日)</td> </tr> <tr> <td>会 場</td> <td>Hisaya-odori Park</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>1,000 人</td> </tr> </table> <p><愛知県芸術劇場 × Dance Base Yokohama × ダンスハウス黄金4422 連携プロジェクト></p> <table border="1" data-bbox="775 734 1442 927"> <tr> <td>公 演</td> <td>DaBY アソシエイトコレオグラファー鈴木竜 トリプルビル</td> </tr> <tr> <td>開催期間</td> <td>2021. 12. 3(金)から 12. 5(日)</td> </tr> <tr> <td>会 場</td> <td>県芸術劇場 小ホール</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>383 人</td> </tr> </table> <p>・人材養成事業の実施 AAF 戯曲賞、愛知県芸術劇場合唱団訓練、オルガニスト養成プログラム、振付家・ダンサー養成プログラム、舞台芸術人材養成ラボ(舞台芸術インターン、学生インターン、舞台芸術お仕事ナビ、劇場職員セミナー、舞台芸術創造セミナー、ワークショップファシリテーター&コーディネーターセミナー)、愛公文セミナー</p>	公 演	クラウン・マイム『La Strada』 人形劇『かぐやひめ』	開催期間	2021. 11. 6(土)	会 場	アートプラザ内ビデオルーム	来場者数	64 人	公 演	金管五重奏の演奏会	開催期間	2021. 11. 6(土)、11. 7(日)	会 場	Hisaya-odori Park	来場者数	1,000 人	公 演	DaBY アソシエイトコレオグラファー鈴木竜 トリプルビル	開催期間	2021. 12. 3(金)から 12. 5(日)	会 場	県芸術劇場 小ホール	来場者数	383 人
公 演	クラウン・マイム『La Strada』 人形劇『かぐやひめ』																								
開催期間	2021. 11. 6(土)																								
会 場	アートプラザ内ビデオルーム																								
来場者数	64 人																								
公 演	金管五重奏の演奏会																								
開催期間	2021. 11. 6(土)、11. 7(日)																								
会 場	Hisaya-odori Park																								
来場者数	1,000 人																								
公 演	DaBY アソシエイトコレオグラファー鈴木竜 トリプルビル																								
開催期間	2021. 12. 3(金)から 12. 5(日)																								
会 場	県芸術劇場 小ホール																								
来場者数	383 人																								
<p>・文化庁「劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業」の活用</p>	<p>・芸術文化事業 28 事業 ・人材養成事業 11 事業 ・普及啓発事業 21 事業</p>																								
<p>⑦県文化情報センター ・県文化情報センターの運営</p>	<p>・入場者数</p> <table border="1" data-bbox="783 1485 1174 1740"> <tr> <td>アートプラザ</td> <td>142, 152 人</td> </tr> <tr> <td>アートのスペース (会議室・展示室)</td> <td>43, 112 人</td> </tr> <tr> <td>アートルाइブラリー</td> <td>37, 860 人</td> </tr> </table> <p>※利用率 48% ※新型コロナウイルス感染症の影響により、124 件キャンセル</p> <p>・アートルाइブラリーにおける芸術資料の収集、閲覧等</p> <table border="1" data-bbox="799 1845 1174 1883"> <tr> <td>図書等の所蔵数</td> <td>145, 982 点</td> </tr> </table>	アートプラザ	142, 152 人	アートのスペース (会議室・展示室)	43, 112 人	アートルाइブラリー	37, 860 人	図書等の所蔵数	145, 982 点																
アートプラザ	142, 152 人																								
アートのスペース (会議室・展示室)	43, 112 人																								
アートルाइブラリー	37, 860 人																								
図書等の所蔵数	145, 982 点																								

取組内容	実績								
<p>⑧県図書館</p> <ul style="list-style-type: none"> 電子書籍サービスの導入 	<p style="text-align: right;">再掲(p3)</p> <table border="1" data-bbox="775 286 1445 472"> <tr> <td>利用開始日</td> <td>2021. 1. 26(火)</td> </tr> <tr> <td>冊数</td> <td>5,672冊</td> </tr> <tr> <td>利用状況</td> <td>115,201件(2021. 1. 26(火)～2022. 3. 31(木))</td> </tr> <tr> <td>1日当たりの利用件数</td> <td>268件/日</td> </tr> </table>	利用開始日	2021. 1. 26(火)	冊数	5,672冊	利用状況	115,201件(2021. 1. 26(火)～2022. 3. 31(木))	1日当たりの利用件数	268件/日
利用開始日	2021. 1. 26(火)								
冊数	5,672冊								
利用状況	115,201件(2021. 1. 26(火)～2022. 3. 31(木))								
1日当たりの利用件数	268件/日								
<ul style="list-style-type: none"> オンライン利用登録の導入 	<p style="text-align: right;">再掲(p3)</p> <table border="1" data-bbox="775 748 1445 920"> <tr> <td>利用開始日</td> <td>2022. 1. 26(水)</td> </tr> <tr> <td>オンライン利用登録申請数</td> <td>453件(2022. 1. 26(水)～2022. 3. 31(木))</td> </tr> <tr> <td>一日平均</td> <td>10.8件</td> </tr> </table>	利用開始日	2022. 1. 26(水)	オンライン利用登録申請数	453件(2022. 1. 26(水)～2022. 3. 31(木))	一日平均	10.8件		
利用開始日	2022. 1. 26(水)								
オンライン利用登録申請数	453件(2022. 1. 26(水)～2022. 3. 31(木))								
一日平均	10.8件								
<ul style="list-style-type: none"> インターネットを活用した情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> SNS フォロワー数 <table border="1" data-bbox="783 972 1166 1093"> <tr> <td>2021年度末</td> <td>2,347人</td> </tr> <tr> <td>2020年度末</td> <td>2,123人</td> </tr> <tr> <td>2019年度末</td> <td>1,894人</td> </tr> </table> 	2021年度末	2,347人	2020年度末	2,123人	2019年度末	1,894人		
2021年度末	2,347人								
2020年度末	2,123人								
2019年度末	1,894人								
<ul style="list-style-type: none"> 重点分野の資料の受入れ 	<table border="1" data-bbox="783 1167 1174 1288"> <tr> <td>重点分野の受入点数</td> <td>5,424点</td> </tr> <tr> <td>受入数全体</td> <td>10,460点</td> </tr> <tr> <td>割合</td> <td>51.9%</td> </tr> </table> <p>重点分野：ものづくり文化、地域資料、健康・医療等の資料</p>	重点分野の受入点数	5,424点	受入数全体	10,460点	割合	51.9%		
重点分野の受入点数	5,424点								
受入数全体	10,460点								
割合	51.9%								
<ul style="list-style-type: none"> 県内市町村立図書館等へのバックアップ 	<ul style="list-style-type: none"> 県内外図書館等への協力貸出 16,789冊・点 県図書館を経由する相互貸借 47,481冊・点 県内図書館職員に提供する研修(団体が実施する研修を含む全計)実施回数 13回、参加者 443人 (会場に集合しない研修5回、集合する研修8回) 県内外で実施された図書館や関係団体が主催する研修会等への講師や委員としての職員派遣(文献発表も含む。) 23件、職員29人を派遣 								
<ul style="list-style-type: none"> 様々な団体との連携・協力 	<ul style="list-style-type: none"> 県機関・団体等との連携も含め資料の展示等 48回実施 他機関関係者と連携した講演会 6回実施 								

取組内容	実績																														
<p>・県図書館における1階エントランス Yotteko (ヨtteコ)等を利用した企画事業の実施</p> 	<p>・定時制・通信制高校の生徒作品展も含め1階エントランス Yotteko で展示等を28回実施。</p> <p>・県立高校の生徒の学習活動の成果を発表する場を提供</p> <table border="1" data-bbox="774 353 1369 504"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>テーマ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2021.9.10(金)～10.13(水)</td> <td>令和3年度 愛知県定時制通信制生徒による作品展 オンリーワンが大集結</td> </tr> </tbody> </table> <p>・リベラルアーツカフェ 新たな「知」の世界へ誘い、関連資料の利活用を促進するため、専門家を招いた講演会を実施</p> <table border="1" data-bbox="774 676 1444 851"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>テーマ</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2021.7.21(水)</td> <td>「楽器大国ニッポンができるまで」</td> <td>50人</td> </tr> <tr> <td>2021.12.1(水)</td> <td>「甦る過去のイメージ～白黒写真(画像)のカラー化～」</td> <td>34人</td> </tr> </tbody> </table>	実施日	テーマ	2021.9.10(金)～10.13(水)	令和3年度 愛知県定時制通信制生徒による作品展 オンリーワンが大集結	実施日	テーマ	参加者	2021.7.21(水)	「楽器大国ニッポンができるまで」	50人	2021.12.1(水)	「甦る過去のイメージ～白黒写真(画像)のカラー化～」	34人																	
実施日	テーマ																														
2021.9.10(金)～10.13(水)	令和3年度 愛知県定時制通信制生徒による作品展 オンリーワンが大集結																														
実施日	テーマ	参加者																													
2021.7.21(水)	「楽器大国ニッポンができるまで」	50人																													
2021.12.1(水)	「甦る過去のイメージ～白黒写真(画像)のカラー化～」	34人																													
<p>⑨県陶磁美術館 ・特別展、企画展、テーマ展等の開催</p>    	<p>・特別展 「海を渡った古伊万里～ウィーン、ロースドルフ城の悲劇～」</p> <table border="1" data-bbox="774 1070 1444 1191"> <tbody> <tr> <td>開催期間</td> <td>2021.4.10(土)～6.13(日) 56日</td> </tr> <tr> <td>出品件数</td> <td>165件</td> </tr> <tr> <td>観覧者数</td> <td>6,689人</td> </tr> </tbody> </table> <p>「華*花一四季の花と中国陶磁史一」</p> <table border="1" data-bbox="774 1258 1444 1379"> <tbody> <tr> <td>開催期間</td> <td>2021.10.9(土)～12.12(日) 56日</td> </tr> <tr> <td>出品件数</td> <td>89件</td> </tr> <tr> <td>観覧者数</td> <td>6,438人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・企画展 「水滴 小さき陶芸一大島国康コレクションを中心に一」</p> <table border="1" data-bbox="774 1518 1444 1639"> <tbody> <tr> <td>開催期間</td> <td>2021.6.26(土)～2021.9.26(日) 80日</td> </tr> <tr> <td>出品件数</td> <td>414件</td> </tr> <tr> <td>観覧者数</td> <td>5,203人</td> </tr> </tbody> </table> <p>「昭和レトロモダンー洋食器とデザイン画」</p> <table border="1" data-bbox="774 1697 1444 1818"> <tbody> <tr> <td>開催期間</td> <td>2022.1.8～3.21 (62日)</td> </tr> <tr> <td>出品件数</td> <td>31件</td> </tr> <tr> <td>観覧者数</td> <td>6,402人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・テーマ展 「愛知の新たな宝ー近年収蔵の重要古陶磁ー」</p> <table border="1" data-bbox="774 1899 1444 2020"> <tbody> <tr> <td>開催期間</td> <td>2021.6.26(土)～2021.9.26(日) 80日</td> </tr> <tr> <td>出品件数</td> <td>7件</td> </tr> <tr> <td>観覧者数</td> <td>(「水滴 小さき陶芸」に計上)</td> </tr> </tbody> </table>	開催期間	2021.4.10(土)～6.13(日) 56日	出品件数	165件	観覧者数	6,689人	開催期間	2021.10.9(土)～12.12(日) 56日	出品件数	89件	観覧者数	6,438人	開催期間	2021.6.26(土)～2021.9.26(日) 80日	出品件数	414件	観覧者数	5,203人	開催期間	2022.1.8～3.21 (62日)	出品件数	31件	観覧者数	6,402人	開催期間	2021.6.26(土)～2021.9.26(日) 80日	出品件数	7件	観覧者数	(「水滴 小さき陶芸」に計上)
開催期間	2021.4.10(土)～6.13(日) 56日																														
出品件数	165件																														
観覧者数	6,689人																														
開催期間	2021.10.9(土)～12.12(日) 56日																														
出品件数	89件																														
観覧者数	6,438人																														
開催期間	2021.6.26(土)～2021.9.26(日) 80日																														
出品件数	414件																														
観覧者数	5,203人																														
開催期間	2022.1.8～3.21 (62日)																														
出品件数	31件																														
観覧者数	6,402人																														
開催期間	2021.6.26(土)～2021.9.26(日) 80日																														
出品件数	7件																														
観覧者数	(「水滴 小さき陶芸」に計上)																														

取組内容	実績																				
<p>・ SNS での情報発信</p>	<p>・ 各 SNS のフォロワー数</p> <table border="1" data-bbox="754 271 1414 412"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>2021 年度</th> <th>2020 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>インスタグラム</td> <td>2,613 人</td> <td>1,405 人</td> </tr> <tr> <td>ツイッター</td> <td>1,728 人</td> <td>1,115 人</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	2021 年度	2020 年度	インスタグラム	2,613 人	1,405 人	ツイッター	1,728 人	1,115 人											
区 分	2021 年度	2020 年度																			
インスタグラム	2,613 人	1,405 人																			
ツイッター	1,728 人	1,115 人																			
<p>・ 連携・情報発信事業 (陶磁文化連携情報発信事業)</p> 	<p>・ 連携イベント</p> <table border="1" data-bbox="775 595 1445 976"> <thead> <tr> <th>事業区分</th> <th>実施日</th> <th>会 場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>謎解きゲーム</td> <td>2021. 10. 10(日)～ 12. 12(日)の 土・日・祝日</td> <td>陶磁美術館の 敷地内</td> <td>1,147 人</td> </tr> <tr> <td>茶摘み 2021</td> <td>2021. 5. 15(土)</td> <td>館内の茶畑 「愛陶茶園」</td> <td>50 人</td> </tr> <tr> <td>愛陶茶会 2021 「茶の木・華・ 種を楽しむ」</td> <td>2021. 11. 3(水・祝)</td> <td>館内の茶畑 「愛陶茶園」、 茶室「陶翠庵」</td> <td>21 人</td> </tr> <tr> <td>生け花ワークシ ョップ</td> <td>2021. 10. 10(日)、 17(日)、12. 5(日)</td> <td>陶芸館・本館 1 階通路</td> <td>16 人</td> </tr> </tbody> </table>	事業区分	実施日	会 場	参加者数	謎解きゲーム	2021. 10. 10(日)～ 12. 12(日)の 土・日・祝日	陶磁美術館の 敷地内	1,147 人	茶摘み 2021	2021. 5. 15(土)	館内の茶畑 「愛陶茶園」	50 人	愛陶茶会 2021 「茶の木・華・ 種を楽しむ」	2021. 11. 3(水・祝)	館内の茶畑 「愛陶茶園」、 茶室「陶翠庵」	21 人	生け花ワークシ ョップ	2021. 10. 10(日)、 17(日)、12. 5(日)	陶芸館・本館 1 階通路	16 人
事業区分	実施日	会 場	参加者数																		
謎解きゲーム	2021. 10. 10(日)～ 12. 12(日)の 土・日・祝日	陶磁美術館の 敷地内	1,147 人																		
茶摘み 2021	2021. 5. 15(土)	館内の茶畑 「愛陶茶園」	50 人																		
愛陶茶会 2021 「茶の木・華・ 種を楽しむ」	2021. 11. 3(水・祝)	館内の茶畑 「愛陶茶園」、 茶室「陶翠庵」	21 人																		
生け花ワークシ ョップ	2021. 10. 10(日)、 17(日)、12. 5(日)	陶芸館・本館 1 階通路	16 人																		
<p>・ 現代陶芸魅力発信事業</p>  	<p>・ こま犬インスタレーション展示</p> <p>陶製狛犬コレクションリニューアル展示「リ・デザイン・狛犬」</p> <table border="1" data-bbox="775 1104 1445 1182"> <tbody> <tr> <td>開催期間</td> <td>2022. 1. 8(土)～</td> </tr> <tr> <td>会 場</td> <td>本館 1 階玄関ロビー インスタレーション展示</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 若手作家の現代陶芸展示 若手作家現代陶芸展示事業 やきもの現代考「内・外」 やきものに関わりの深い「内」「外」という概念をテーマとして、 東海地域やその周辺を拠点に活躍する気鋭の若手 作家 6 名を紹介</p> <table border="1" data-bbox="775 1373 1445 1451"> <tbody> <tr> <td>開催期間</td> <td>2022. 1. 22(土)～3. 27(日)</td> </tr> <tr> <td>会 場</td> <td>1 階回廊、芝生広場 インスタレーション展示</td> </tr> </tbody> </table>	開催期間	2022. 1. 8(土)～	会 場	本館 1 階玄関ロビー インスタレーション展示	開催期間	2022. 1. 22(土)～3. 27(日)	会 場	1 階回廊、芝生広場 インスタレーション展示												
開催期間	2022. 1. 8(土)～																				
会 場	本館 1 階玄関ロビー インスタレーション展示																				
開催期間	2022. 1. 22(土)～3. 27(日)																				
会 場	1 階回廊、芝生広場 インスタレーション展示																				
<p>・ 愛知県児童総合センター連携実施プログラム</p> 	<p>・ 「土を焼く」</p> <table border="1" data-bbox="775 1753 1445 1910"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>会 場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2021. 10. 10(日)</td> <td>愛知県児童総合センター</td> <td>12 人</td> </tr> <tr> <td>2021. 11. 21(日)</td> <td>愛知県児童総合センター</td> <td>18 人</td> </tr> <tr> <td>2021. 11. 23(火・祝)</td> <td>愛知県児童総合センター</td> <td>12 人</td> </tr> </tbody> </table>	実施日	会 場	参加者数	2021. 10. 10(日)	愛知県児童総合センター	12 人	2021. 11. 21(日)	愛知県児童総合センター	18 人	2021. 11. 23(火・祝)	愛知県児童総合センター	12 人								
実施日	会 場	参加者数																			
2021. 10. 10(日)	愛知県児童総合センター	12 人																			
2021. 11. 21(日)	愛知県児童総合センター	18 人																			
2021. 11. 23(火・祝)	愛知県児童総合センター	12 人																			

取組内容	実績
・所蔵作品の有効活用	・サテライト展示「喫茶を彩る—ティーセットの世界」
	会 期 2021. 4. 1(木)～2022. 3. 31(木)
	会 場 愛知芸術文化センター
	展 示 点 数 13 点
	・移動美術館
	開 催 期 間 2021. 6. 26(土)～2021. 8. 15(日) 44 日
会 場 田原市博物館	
入 場 者 数 2,300 人	

1-3 文化芸術を担う人材の育成

■主な施策の実施状況

⑩新進芸術家の活動発表・交流の場づくり

- ・国際芸術祭「あいち2022」のプレイベントとして、「ARTS CHALLENGE(アーツ・チャレンジ)2022」を開催し、次回国際芸術祭に出展可能な実力を持つ次代を担う若手芸術家育成事業として、美術作品の展示の場や活動発表の場の提供を行った。
- ・アートラボあいちにおいて、地元芸術大学との連携による展示を行うなど、大学関係者と国際芸術祭「あいち2022」との連携の場づくりを進めた。
- ・県芸術劇場においては、グローバルに活躍する演出・振付家を育成・輩出する Dance Base Yokohama (DaBY)アソシエイトコレオグラファー鈴木竜が、日本のダンス界をリードしてきた愛知県芸術劇場との数々の共同招へいをベースに、愛知県芸術劇場にて3本の新作を同時に上演した。また、勅使川原芸術監督と地元ダンサーとの交流・公演を行った。さらに、表現者を育てるために、次代を担う劇作家と後世に残す戯曲を発掘する「AAF 戯曲賞」や、オルガニスト志望の若手にレッスンをする「オルガニスト養成事業」等の「アーティスト人材養成事業」を実施し、若手芸術家に発表や創作の場を提供した。
- ・県陶磁美術館においては、若手アーティストを講師とした「陶芸教室」等を開催し、また、瀬戸・常滑など各産地の次世代を担う若手作家の作品を展示・紹介した。

⑪世界へ躍進していくための環境づくり

- ・芸術文化の各分野において顕著な業績をおさめた方を表彰する「愛知県芸術文化選奨」を実施し、芸術文化の各分野において、その向上発展に貢献し、業績が顕著な方を「文化賞」として表彰するとともに、本県の芸術文化の向上に将来にわたって貢献することが期待できる者を「文化新人賞」として表彰した。

⑫県立芸術大学における人材育成及び芸術の発信

- ・海外協定校との交流を実施し、国際的な教育・研究活動を推進した。
- ・芸術を必要としていながらホールや美術館に足を運ぶことが困難な方たちのもとへ芸術家が出向いてアートを届ける活動のうち、届け先を病院に絞った「病院アウトリーチプロジェクト」については、音楽・美術の大学院生を対象に病院における良質な芸術活動に関わるアーティストの育成を図るものである。新型コロナウイルス感染症の影響により、病院等でのアウトリーチ活動ができない中、これまでの成果や新型コロナウイルス感染症の影響も踏まえつつ、音楽学部と美術学部が連携した企画の実施に向けて検討を進めた。
- ・質の高い研究を活かし、文化財の保存修復など他団体等からの受託事業を実施した。
- ・自治体等と連携し、地域文化を担う人材の育成、地域の芸術文化の発展に貢献した。

- ・アートラボあいちでの芸術大学連携プロジェクトにおける展覧会の開催や、あいちアール・ブリュット展への参画など、県の施策に積極的に参画するとともに、県美術館や(公財)愛知県文化振興事業団等との共同した取組を推進し、地域の芸術文化の発展に貢献した。
- ・学内外における演奏会、展覧会や、地域への演奏派遣等を実施し、県民が芸術に親しむ機会を創出した。

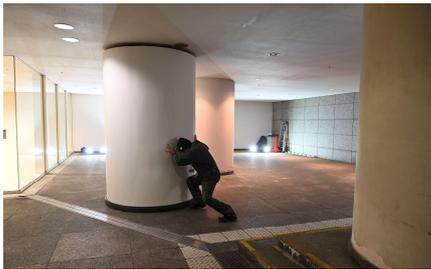
⑬アートマネジメントに関する人材の育成

- ・県芸術劇場において、中部圏の舞台芸術の振興を図るとともに、地域における文化芸術活動を担う学生、劇場職員及びアーティスト等のスキルアップを目指し、「舞台芸術人材養成ラボ」を実施した。
- ・愛知芸術文化センターにおいて、芸術・情報系大学等の学生のインターンシップを受け入れ、文化芸術に携わる人材養成を支援した。
- ・県図書館において、文化芸術活動を支える専門性の高い司書を育成するため、感染防止対策として、動画配信や資料配布、課題添削などの手法による会場に集合しない形式での研修を実施する一方、状況を見極めつつ、実際に会場に集合する研修も実施した。
- ・県美術館及び県陶磁美術館において、大学から学芸員資格取得のための博物館実習生を受け入れ、最新の美術館の状況を踏まえた実践的な研修を行った。

⑭伝統的な芸能・工芸等を担う人材の育成

- ・子どもたちが地域に伝わる民俗芸能の奥深さを理解し、地域を大切にする気持ちを高めるため、民俗芸能保存団体と交流できる環境を整備し、鑑賞にとどまらず、体験・練習及び発表を組み合わせ、あいち文化遺産保存活用推進事業「伝統文化出張講座」を実施した。
- ・「文化活動事業費補助金」により、県に古くから伝承し、愛知の文化の特色となっている指定文化財等を保存伝承する目的で行う後継者育成事業を支援した。

■関連事業の取組実績

取組内容	実績												
<p>⑩新進芸術家の活動発表・交流の場づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アーツチャレンジ 2022 の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマ I Got Up 生きなおす空間 ・企画募集 募集期間 2021. 7. 3(土)～8. 30(月) 応募件数 170 件 ・入選作品の展示 「ARTS CHALLENGE 2022 入選作品展」 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="background-color: #e0f7fa;">開催期間</td> <td>2022. 1. 22(土)～2. 6(日)</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f7fa;">会 場</td> <td>愛知芸術文化センター アートスペース X 及びパブリック・スペース</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f7fa;">入場者数</td> <td>12,350 人</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・関連イベント 篠藤碧空ワークショップ「アーティスト職業体験：You are an artist too.」 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="background-color: #e0f7fa;">開催期間</td> <td>2022. 1. 22(土)、1. 23(日)、1. 29(土)、 1. 30(日)、2. 5(土)、2. 6(日)</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f7fa;">会 場</td> <td>愛知芸術文化センター 南玄関階段上部踊場</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f7fa;">入場者数</td> <td>115 人</td> </tr> </table>	開催期間	2022. 1. 22(土)～2. 6(日)	会 場	愛知芸術文化センター アートスペース X 及びパブリック・スペース	入場者数	12,350 人	開催期間	2022. 1. 22(土)、1. 23(日)、1. 29(土)、 1. 30(日)、2. 5(土)、2. 6(日)	会 場	愛知芸術文化センター 南玄関階段上部踊場	入場者数	115 人
開催期間	2022. 1. 22(土)～2. 6(日)												
会 場	愛知芸術文化センター アートスペース X 及びパブリック・スペース												
入場者数	12,350 人												
開催期間	2022. 1. 22(土)、1. 23(日)、1. 29(土)、 1. 30(日)、2. 5(土)、2. 6(日)												
会 場	愛知芸術文化センター 南玄関階段上部踊場												
入場者数	115 人												

取組内容	実績															
	<ul style="list-style-type: none"> 三枝愛公開制作「庭のほつれ」 <table border="1" data-bbox="770 286 1426 409"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2022. 1. 18(火)～1. 21(金)</td> </tr> <tr> <td>会 場</td> <td>愛知芸術文化センター アートスペース X</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td>72 人</td> </tr> </table>	開催期間	2022. 1. 18(火)～1. 21(金)	会 場	愛知芸術文化センター アートスペース X	入場者数	72 人									
開催期間	2022. 1. 18(火)～1. 21(金)															
会 場	愛知芸術文化センター アートスペース X															
入場者数	72 人															
<ul style="list-style-type: none"> 地元芸術大学との連携による展示 (芸術大学連携プロジェクト) 	<ul style="list-style-type: none"> 「アートラボあいち」で、3つの芸術大学(愛知県立芸術大学、名古屋芸術大学、名古屋造形大学)の卒業生等、25人が参加して展覧会を開催。 感染防止対策を適切に行いながら、計1,602人が来場し鑑賞した。 <table border="1" data-bbox="770 674 1426 1160"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>開 催 日</th> <th>来場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名古屋造形大学主催展覧会 「ふへほ展」</td> <td>2021. 7. 16(金) ～ 8. 15(日)</td> <td>542 人</td> </tr> <tr> <td>愛知県立芸術大学主催展覧会 「メガネかえてみる?ジェンダー、身体、伝統を疑う」</td> <td>2021. 9. 17(金)～ 10. 17(日)</td> <td>454 人</td> </tr> <tr> <td>名古屋芸術大学主催展覧会 「Street Capturing in Nagoya 藤幡正樹×名古屋芸術大学」</td> <td>2022. 3. 11(金)～ 3. 27(日)</td> <td>166 人</td> </tr> <tr> <td>アートマネジメント アカデミー展覧会 さとうくみ子「ハッピーセット」</td> <td>2021. 12. 3(金)～ 2022. 1. 23(日)</td> <td>440 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>開催場所：アートラボあいち</p>	区 分	開 催 日	来場者数	名古屋造形大学主催展覧会 「ふへほ展」	2021. 7. 16(金) ～ 8. 15(日)	542 人	愛知県立芸術大学主催展覧会 「メガネかえてみる?ジェンダー、身体、伝統を疑う」	2021. 9. 17(金)～ 10. 17(日)	454 人	名古屋芸術大学主催展覧会 「Street Capturing in Nagoya 藤幡正樹×名古屋芸術大学」	2022. 3. 11(金)～ 3. 27(日)	166 人	アートマネジメント アカデミー展覧会 さとうくみ子「ハッピーセット」	2021. 12. 3(金)～ 2022. 1. 23(日)	440 人
区 分	開 催 日	来場者数														
名古屋造形大学主催展覧会 「ふへほ展」	2021. 7. 16(金) ～ 8. 15(日)	542 人														
愛知県立芸術大学主催展覧会 「メガネかえてみる?ジェンダー、身体、伝統を疑う」	2021. 9. 17(金)～ 10. 17(日)	454 人														
名古屋芸術大学主催展覧会 「Street Capturing in Nagoya 藤幡正樹×名古屋芸術大学」	2022. 3. 11(金)～ 3. 27(日)	166 人														
アートマネジメント アカデミー展覧会 さとうくみ子「ハッピーセット」	2021. 12. 3(金)～ 2022. 1. 23(日)	440 人														
<ul style="list-style-type: none"> DaBY アソシエイトコレオグラファー 鈴木竜トリプルビル  <p>(c)Naoshi Hatori</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「鈴木竜 トリプルビル」 <table border="1" data-bbox="770 1330 1426 1626"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2021. 12. 3(金)～12. 5(日) 3日</td> </tr> <tr> <td>会 場</td> <td>県芸術劇場 小ホール</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td>383 人</td> </tr> <tr> <td>演 目</td> <td>『never thought it would』 『Proxy』愛知県芸術劇場×Dance Base Yokohama×ダンスハウス黄金 4422 『When will we ever learn?』</td> </tr> </table>	開催期間	2021. 12. 3(金)～12. 5(日) 3日	会 場	県芸術劇場 小ホール	入場者数	383 人	演 目	『never thought it would』 『Proxy』愛知県芸術劇場×Dance Base Yokohama×ダンスハウス黄金 4422 『When will we ever learn?』							
開催期間	2021. 12. 3(金)～12. 5(日) 3日															
会 場	県芸術劇場 小ホール															
入場者数	383 人															
演 目	『never thought it would』 『Proxy』愛知県芸術劇場×Dance Base Yokohama×ダンスハウス黄金 4422 『When will we ever learn?』															
<ul style="list-style-type: none"> 勅使川原芸術監督と地元ダンサーとの交流・公演  <p>(c)Naoshi Hatori</p>	<ul style="list-style-type: none"> ファミリー・プログラム 2021 ダンス公演 「宮沢賢治『風の又三郎(演出・振付：勅使川原三郎)』」 <table border="1" data-bbox="770 1785 1426 1908"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2021. 7. 24(土)、7. 25(日)</td> </tr> <tr> <td>会 場</td> <td>県芸術劇場 大ホール</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td>964 人</td> </tr> </table>	開催期間	2021. 7. 24(土)、7. 25(日)	会 場	県芸術劇場 大ホール	入場者数	964 人									
開催期間	2021. 7. 24(土)、7. 25(日)															
会 場	県芸術劇場 大ホール															
入場者数	964 人															

取組内容	実績																				
<p>・アーティスト人材養成事業</p> 	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">実施事業名</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①合唱団養成プログラム</td> <td>愛知県芸術劇場合唱団訓練</td> <td>39人</td> </tr> <tr> <td>②オルガニスト養成プログラム (短期・長期)</td> <td>①長期コース(上半期) ②長期コース(下半期) ③短期コース</td> <td>①6人 ②8人 ③7人</td> </tr> <tr> <td>③振付家・ダンサー養成プログラム</td> <td>勅使川原三郎振付ダンス公演 ダンス「風の又三郎」出演者 稽古</td> <td>11人</td> </tr> <tr> <td>④舞台芸術ワーク ショップファシリテーター養成プログラム</td> <td>広場ラボ</td> <td>28人</td> </tr> </tbody> </table>	実施事業名		参加者	①合唱団養成プログラム	愛知県芸術劇場合唱団訓練	39人	②オルガニスト養成プログラム (短期・長期)	①長期コース(上半期) ②長期コース(下半期) ③短期コース	①6人 ②8人 ③7人	③振付家・ダンサー養成プログラム	勅使川原三郎振付ダンス公演 ダンス「風の又三郎」出演者 稽古	11人	④舞台芸術ワーク ショップファシリテーター養成プログラム	広場ラボ	28人					
実施事業名		参加者																			
①合唱団養成プログラム	愛知県芸術劇場合唱団訓練	39人																			
②オルガニスト養成プログラム (短期・長期)	①長期コース(上半期) ②長期コース(下半期) ③短期コース	①6人 ②8人 ③7人																			
③振付家・ダンサー養成プログラム	勅使川原三郎振付ダンス公演 ダンス「風の又三郎」出演者 稽古	11人																			
④舞台芸術ワーク ショップファシリテーター養成プログラム	広場ラボ	28人																			
<p>・若手作家の現代陶芸展示</p> 	<p>若手作家現代陶芸展示事業 やきもの現代考「内、外」 やきものと関わりの深い「内」「外」という概念をテーマとして、東海地域やその周辺を拠点に活躍する気鋭の若手作家6名を紹介 再掲(p17)</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>開催期間</td> <td>2022. 1. 22(土)～3. 27(日)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>1階回廊、芝生広場 インスタレーション展示</td> </tr> </tbody> </table>	開催期間	2022. 1. 22(土)～3. 27(日)	会場	1階回廊、芝生広場 インスタレーション展示																
開催期間	2022. 1. 22(土)～3. 27(日)																				
会場	1階回廊、芝生広場 インスタレーション展示																				
<p>⑪ 世界へ躍進していくための環境づくり ・愛知県芸術文化選奨の実施</p> 	<p>・「文化賞」として3名・1団体を表彰</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>受賞者</th> <th>分野</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>荻野 砂和子</td> <td>音楽</td> </tr> <tr> <td>加藤 おりは</td> <td>スペイン舞踊</td> </tr> <tr> <td>川合 玄鳳</td> <td>書道</td> </tr> <tr> <td>公益財団法人明治村</td> <td>明治文化</td> </tr> </tbody> </table> <p>・「文化新人賞」として4名を表彰</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>受賞者</th> <th>分野</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>川田 健太郎</td> <td>ピアノ</td> </tr> <tr> <td>河村 眞之介</td> <td>能楽</td> </tr> <tr> <td>水野 里奈</td> <td>絵画</td> </tr> <tr> <td>吉川 トリコ</td> <td>文学</td> </tr> </tbody> </table>	受賞者	分野	荻野 砂和子	音楽	加藤 おりは	スペイン舞踊	川合 玄鳳	書道	公益財団法人明治村	明治文化	受賞者	分野	川田 健太郎	ピアノ	河村 眞之介	能楽	水野 里奈	絵画	吉川 トリコ	文学
受賞者	分野																				
荻野 砂和子	音楽																				
加藤 おりは	スペイン舞踊																				
川合 玄鳳	書道																				
公益財団法人明治村	明治文化																				
受賞者	分野																				
川田 健太郎	ピアノ																				
河村 眞之介	能楽																				
水野 里奈	絵画																				
吉川 トリコ	文学																				
<p>⑫ 県立芸術大学における人材育成及び芸術の発信 ・アーティスト・イン・レジデンス事業の実施</p>	<p>・2件2名のアーティストを招へい (音楽：文屋充徳氏、美術：水谷一氏(学外公募))</p>																				
<p>・海外協定校等との交流の実施</p>	<p>・カールスルーエ美術大学(ドイツ)において本学学生の作品を展示 ・今年度期限を迎える海外大学との協定3件(フランス・ソルボンヌ大学、イタリア・ミラノ大学、フィンランド・タンペレ応用科学大学)の更新に向け調整中</p> <p>※いずれも新型コロナウイルス感染症の国際的な状況を見ながら調整していく。</p>																				

取組内容	実績																
<ul style="list-style-type: none"> ・病院アウトリーチプロジェクトの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの成果や新型コロナウイルス感染症による影響も踏まえつつ、音楽学部と美術学部が連携した企画の実施に向けて検討を進めた。 																
<ul style="list-style-type: none"> ・文化財の修復等に関する受託事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・野亨寺蔵「親鸞聖人絵伝」の保存処置および調査研究の共同研究 ・「親鸞聖人絵伝」の解体修理に伴う本図の技法や材料の検討と、伊勢湾台風によって水損した状態等の調査 ・「中部リサイクル製造石材の新規製品開発」の共同研究 																
<ul style="list-style-type: none"> ・自治体等との連携の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・尾張旭市と包括協定を締結し、受託事業として三郷駅前まちづくり支援事業を実施 ・中部圏イノベーション推進機構と連携し、受託事業として MUSIC in the GARAGE! を実施 ・名古屋工業大学のアートフルキャンパス構想への協力依頼があり、共同事業として協定締結を行い、同大学での作品展示等を実施 																
<ul style="list-style-type: none"> ・県の施策への参画の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・アートラボあいちでの芸術大学連携プロジェクトにおける展覧会を開催。 県立芸術大学企画「メガネかえてみる？ジェンダー、身体、伝統を疑う」 <table border="1" data-bbox="772 1137 1426 1218"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2021. 9. 17(金)～10. 17(日)</td> </tr> <tr> <td>会 場</td> <td>アートラボあいち</td> </tr> </table> ・「あいちアール・ブリュット」舞台企画「愛知県立芸術大学フレッシュアーティストによる木管五重奏の午後」(卒業生) <table border="1" data-bbox="772 1312 1426 1393"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2021. 10. 29(金)</td> </tr> <tr> <td>会 場</td> <td>昭和文化小劇場</td> </tr> </table> ・県内2か所の障害者施設等に演奏者を派遣しコンサートを実施予定 <table border="1" data-bbox="772 1487 1426 1568"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2021. 6. 21(月)、6. 28(月)、7. 12(月)、11/18(木)</td> </tr> <tr> <td>会 場</td> <td>尾張旭東部保育園</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="772 1599 1426 1680"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2021. 12. 22(水)</td> </tr> <tr> <td>会 場</td> <td>社会福祉法人あしたの丘</td> </tr> </table> 	開催期間	2021. 9. 17(金)～10. 17(日)	会 場	アートラボあいち	開催期間	2021. 10. 29(金)	会 場	昭和文化小劇場	開催期間	2021. 6. 21(月)、6. 28(月)、7. 12(月)、11/18(木)	会 場	尾張旭東部保育園	開催期間	2021. 12. 22(水)	会 場	社会福祉法人あしたの丘
開催期間	2021. 9. 17(金)～10. 17(日)																
会 場	アートラボあいち																
開催期間	2021. 10. 29(金)																
会 場	昭和文化小劇場																
開催期間	2021. 6. 21(月)、6. 28(月)、7. 12(月)、11/18(木)																
会 場	尾張旭東部保育園																
開催期間	2021. 12. 22(水)																
会 場	社会福祉法人あしたの丘																
<ul style="list-style-type: none"> ・学内外における演奏会、展示会や演奏派遣の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・展覧会・演奏会などを積極的に実施し、教育研究成果を県民・地域に還元 ・入場者制限などの感染防止対策を実施した上で、可能な限り教育研究成果を発信 																

取組内容	実績																								
<p>⑬アートマネジメントに関する人材の育成</p> <p>・舞台芸術人材養成ラボの実施</p> 	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">実施事業名</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実践実習プログラム</td> <td>舞台芸術インターンシップ</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>職場体験プログラム</td> <td>学生インターンシップ&舞台芸術お仕事ナビ</td> <td>71人</td> </tr> <tr> <td>技能習熟プログラム</td> <td>劇場職員セミナー</td> <td>延べ501人 オンライン 延べ132人</td> </tr> <tr> <td>創造制作プログラム</td> <td>舞台芸術創造セミナー</td> <td>25人</td> </tr> <tr> <td>普及啓発プログラム</td> <td>舞台芸術ワークショップ コーディネーターセミナー</td> <td>28人</td> </tr> </tbody> </table>	実施事業名		参加者数	実践実習プログラム	舞台芸術インターンシップ	13人	職場体験プログラム	学生インターンシップ&舞台芸術お仕事ナビ	71人	技能習熟プログラム	劇場職員セミナー	延べ501人 オンライン 延べ132人	創造制作プログラム	舞台芸術創造セミナー	25人	普及啓発プログラム	舞台芸術ワークショップ コーディネーターセミナー	28人						
実施事業名		参加者数																							
実践実習プログラム	舞台芸術インターンシップ	13人																							
職場体験プログラム	学生インターンシップ&舞台芸術お仕事ナビ	71人																							
技能習熟プログラム	劇場職員セミナー	延べ501人 オンライン 延べ132人																							
創造制作プログラム	舞台芸術創造セミナー	25人																							
普及啓発プログラム	舞台芸術ワークショップ コーディネーターセミナー	28人																							
<p>・県図書館、愛知県公立図書館長協議会及び愛知図書館協会による県内図書館職員向けの研修の実施</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>実施回数</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>愛知県公立図書館長協議会の研修※</td> <td>4回</td> <td>延べ 124人</td> </tr> <tr> <td>愛知図書館協会の研修※</td> <td>9回</td> <td>延べ 319人</td> </tr> <tr> <td>館内研修</td> <td>11回</td> <td>延べ 493人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※感染防止対策として、動画配信や資料配布、課題添削などの手法による会場に集合しない形式での研修を開催する一方、状況を見極めつつ、実際に会場に集合する研修も再開した。</p>	区 分	実施回数	参加者数	愛知県公立図書館長協議会の研修※	4回	延べ 124人	愛知図書館協会の研修※	9回	延べ 319人	館内研修	11回	延べ 493人												
区 分	実施回数	参加者数																							
愛知県公立図書館長協議会の研修※	4回	延べ 124人																							
愛知図書館協会の研修※	9回	延べ 319人																							
館内研修	11回	延べ 493人																							
<p>・学生のインターンシップの受け入れ</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>開催日</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>舞台芸術インターンシップ</td> <td>6月～3月</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>学生インターンシップ</td> <td>7月28日～30日</td> <td>36人</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	開催日	参加者数	舞台芸術インターンシップ	6月～3月	13人	学生インターンシップ	7月28日～30日	36人															
区 分	開催日	参加者数																							
舞台芸術インターンシップ	6月～3月	13人																							
学生インターンシップ	7月28日～30日	36人																							
<p>・学芸員資格取得のための博物館実習生の受入れ</p>	<p>・カレッジプログラム「博物館実習」の実施</p> <p>県美術館</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施日数</th> <th>参加大学・人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="9">5日</td> <td>愛知県立芸術大学 1人</td> </tr> <tr> <td>愛知淑徳大学 3人</td> </tr> <tr> <td>青山学院大学 1人</td> </tr> <tr> <td>女子美術大学 1人</td> </tr> <tr> <td>多摩美術大学 1人</td> </tr> <tr> <td>筑波大学 1人</td> </tr> <tr> <td>東京都立大学 1人</td> </tr> <tr> <td>同朋大学 1人</td> </tr> <tr> <td>名古屋大学 1人</td> </tr> <tr> <td>計11人</td> </tr> </tbody> </table> <p>陶磁美術館</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施日数</th> <th>参加大学・人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">5日</td> <td>愛知学院大学 1人</td> </tr> <tr> <td>愛知学泉大学 1人</td> </tr> <tr> <td>愛知県立芸術大学 1人</td> </tr> <tr> <td>京都精華大学 1人</td> </tr> <tr> <td>京都橘大学 1人</td> </tr> <tr> <td>信州大学 1人</td> </tr> <tr> <td>八洲学園大学 1人</td> </tr> <tr> <td>計7人</td> </tr> </tbody> </table>	実施日数	参加大学・人数	5日	愛知県立芸術大学 1人	愛知淑徳大学 3人	青山学院大学 1人	女子美術大学 1人	多摩美術大学 1人	筑波大学 1人	東京都立大学 1人	同朋大学 1人	名古屋大学 1人	計11人	実施日数	参加大学・人数	5日	愛知学院大学 1人	愛知学泉大学 1人	愛知県立芸術大学 1人	京都精華大学 1人	京都橘大学 1人	信州大学 1人	八洲学園大学 1人	計7人
実施日数	参加大学・人数																								
5日	愛知県立芸術大学 1人																								
	愛知淑徳大学 3人																								
	青山学院大学 1人																								
	女子美術大学 1人																								
	多摩美術大学 1人																								
	筑波大学 1人																								
	東京都立大学 1人																								
	同朋大学 1人																								
	名古屋大学 1人																								
計11人																									
実施日数	参加大学・人数																								
5日	愛知学院大学 1人																								
	愛知学泉大学 1人																								
	愛知県立芸術大学 1人																								
	京都精華大学 1人																								
	京都橘大学 1人																								
	信州大学 1人																								
	八洲学園大学 1人																								
計7人																									

取組内容	実績													
<p>⑭伝統的な芸能・工芸等を担う人材の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> あいち文化遺産保存活用推進事業「伝統文化出張講座」の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 小学校5校で実施（各3回実施） <table border="1" data-bbox="775 248 1406 468"> <thead> <tr> <th>実施校</th> <th>参加対象</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>瀬戸市立幡山西小学校</td> <td>4年生3クラス</td> </tr> <tr> <td>豊田市立中金小学校</td> <td>5・6年生2クラス</td> </tr> <tr> <td>岡崎市立山中小学校</td> <td>5年生2クラス</td> </tr> <tr> <td>半田市立乙川小学校</td> <td>3年生3クラス</td> </tr> <tr> <td>豊田市立道慈小学校</td> <td>3・4年生2クラス</td> </tr> </tbody> </table>		実施校	参加対象	瀬戸市立幡山西小学校	4年生3クラス	豊田市立中金小学校	5・6年生2クラス	岡崎市立山中小学校	5年生2クラス	半田市立乙川小学校	3年生3クラス	豊田市立道慈小学校	3・4年生2クラス
実施校	参加対象													
瀬戸市立幡山西小学校	4年生3クラス													
豊田市立中金小学校	5・6年生2クラス													
岡崎市立山中小学校	5年生2クラス													
半田市立乙川小学校	3年生3クラス													
豊田市立道慈小学校	3・4年生2クラス													
<ul style="list-style-type: none"> 後継者育成事業の支援 (文化活動事業費補助金) 	<ul style="list-style-type: none"> 4団体に補助金交付 再掲(p3) <table border="1" data-bbox="775 539 1062 633"> <tbody> <tr> <td>交付件数/ 申請件数</td> <td>4件/6件</td> </tr> <tr> <td>補助実績</td> <td>1,400千円</td> </tr> </tbody> </table>		交付件数/ 申請件数	4件/6件	補助実績	1,400千円								
交付件数/ 申請件数	4件/6件													
補助実績	1,400千円													

基本目標2 県民が等しく文化芸術に親しむことができる環境の整備

基本課題	主な施策	事業数
2-1 県民の鑑賞機会の充実	⑮ 文化芸術に関する施設の充実	15
	⑯ 鑑賞等の支援	
	⑰ アウトリーチ活動等による普及啓発、鑑賞機会の拡大	
	⑱ 所蔵作品の有効活用	
2-2 子どもの文化芸術活動の充実	⑲ 優れた文化芸術に触れる機会の提供	26
	⑳ 学校教育への支援・協力	
2-3 高齢者、障害者等の文化芸術活動の充実	㉑ 高齢者の文化芸術活動の充実	21
	㉒ 障害者の文化芸術活動の充実	
	㉓ 多言語での文化情報の提供等	

2-1 県民の鑑賞機会の充実

■ 主な施策の実施状況

⑮ 文化芸術に関する施設の充実

・ 県芸術劇場においては、大ホール及びコンサートホールに車椅子スペースが設けられているほか、大ホールにはおやこ室も設置されており、それぞれ活用されている。ハード面では手摺や点字ブロックの増設、エントランス照明の照度の向上などを行い、高齢者や障害者も来場しやすい環境づくりに努めた。また、自主事業では聴覚障害者のための日本語字幕対応や磁気ループシステム対応、UDトークの利用、視覚障害者のために、オルガンコンサートにおいて読み上げ可能なプログラムデータを事前にメール送信、点訳パンフレットの作成を行った。さらに、職員にサービス介助士の講習を受講させ、障害者へのきめ細やかな対応に努めるとともに、Web サイトにバリアフリー情報を掲載するなどして、情報保障を促進し、県民の誰もが気軽に文化芸術を鑑賞できるよう配慮に努めた。

⑯ 鑑賞等の支援

・ 県美術館や県陶磁美術館において視覚障害者が気軽に美術鑑賞できるプログラムの実施については、オンラインを活用するなど事業実施を図り、プログラムの継続実施と一層の充実に努めた。

・ 県芸術劇場において、若者を対象に一般より安価な料金とした「U25(公演日に25歳以下を対象とした割引料金)」を設定するとともに、より多くの方に観覧してもらうため、障害がある方への鑑賞サポートや託児サービス、多言語対応等を行った。

・ 中部を代表するプロオーケストラ集団である「名古屋フィルハーモニー交響楽団」に対し、優れた生演奏を多くの県民が低料金で鑑賞することができるように支援した。

・ 人材育成も視野に入れつつ、セントラル愛知交響楽団や中部フィルハーモニー交響楽団、愛知室内オーケストラなど、実演家団体等との連携を一層強化し、優れた文化芸術の鑑賞機会の充実に努めた。

・ 県芸術劇場においては、文化庁受託事業として、コロナ禍により失われた文化芸術体験の機会を取り戻すことを目的とした「ジャパン・ライブエール・プロジェクト@あいち2021」を実施した。

再掲(p8)

- ・県立芸術大学においては、県民が気軽に文化芸術を体験できるように、受講者と一体となって学ぶ「参加型」の講座である「愛知芸大芸術講座」を実施した。

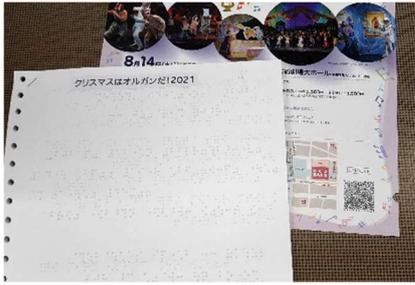
⑰アウトリーチ活動等による普及啓発、鑑賞機会の拡大

- ・県芸術劇場においては、幅広い年齢、対象者に合わせて、地域の人材を活用するなどにより、ワークショップや講座等の多様なプログラムを開催するとともに、地域の文化施設等と協力しながら芸術の一端を体験してもらえよう、市町村の劇場と連携してワークショップ等を実施した。
- ・県美術館では、新型コロナウイルス感染症の影響により一部中止となった事業もあったが、県内の各地域に赴き、「県政お届け講座」や、県図書館での連続講座を通じて、美術の楽しみ方を説明した。
- ・県陶磁美術館においては、新型コロナウイルス感染症の影響により一部中止となった事業もあったが、「県政お届け講座」や「愛知県児童総合センター連携実施プログラム」といった体験型の普及啓発活動を通じて、美術の楽しみ方を伝えた。
- ・県立芸術大学において、芸術を必要としていながらホールや美術館に足を運ぶことが困難な方たちのもとへ芸術家が出向いてアートを届ける活動のうち、届け先を病院に絞った「病院アウトリーチプロジェクト」については、新型コロナウイルス感染症の影響により、病院等でのアウトリーチ活動ができない中、広く地域の需要に応えるため、新たなアウトリーチの手法や展開を検討、推進した。

⑱所蔵作品の有効活用

- ・県美術館、県陶磁美術館では、県内外における他の美術館等からの要請に応じて所蔵資料の貸出を行うなど、所蔵作品の有効活用を図った。また、県陶磁美術館では、愛知芸術文化センターでサテライト展示を行った。

■関連事業の取組実績

取組内容	実績																																
<p>⑮文化芸術に関する施設の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者の鑑賞支援 	<p><視覚障害者向け></p> <ul style="list-style-type: none"> ・点字翻訳パンフレットの配布 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #e0f7fa;">公演名</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">開催日</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">会場</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クリスマスはオルガンだ! 2021</td> <td>2021. 12. 21(火)、 12. 22(水)</td> <td>県芸術劇場コンサートホール</td> <td>6人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・アプリで読み上げ可能なUni-Voice入りのチラシ作成(8,000枚)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #e0f7fa;">公演名</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">開催日</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">会場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アラジンと魔法の歌</td> <td>2021. 8. 14(土)</td> <td>県芸術劇場 大ホール</td> </tr> </tbody> </table> <p><聴覚障害者向け></p> <ul style="list-style-type: none"> ・字幕設置 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #e0f7fa;">公演名</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">開催日</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">会場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラ・ボエーム</td> <td>2021. 10. 30(土)</td> <td>県芸術劇場 大ホール</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ヒアリングループの設置</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #e0f7fa;">公演名</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">開催日</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">会場</th> <th style="background-color: #e0f7fa;">利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オルガン・アワー</td> <td>2021. 6. 18(金)</td> <td>県芸術劇場</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>クリスマスはオルガンだ! 2021</td> <td>2021. 12. 22(水)</td> <td>コンサートホール</td> <td>1人</td> </tr> </tbody> </table>	公演名	開催日	会場	利用者数	クリスマスはオルガンだ! 2021	2021. 12. 21(火)、 12. 22(水)	県芸術劇場コンサートホール	6人	公演名	開催日	会場	アラジンと魔法の歌	2021. 8. 14(土)	県芸術劇場 大ホール	公演名	開催日	会場	ラ・ボエーム	2021. 10. 30(土)	県芸術劇場 大ホール	公演名	開催日	会場	利用者数	オルガン・アワー	2021. 6. 18(金)	県芸術劇場	1人	クリスマスはオルガンだ! 2021	2021. 12. 22(水)	コンサートホール	1人
公演名	開催日	会場	利用者数																														
クリスマスはオルガンだ! 2021	2021. 12. 21(火)、 12. 22(水)	県芸術劇場コンサートホール	6人																														
公演名	開催日	会場																															
アラジンと魔法の歌	2021. 8. 14(土)	県芸術劇場 大ホール																															
公演名	開催日	会場																															
ラ・ボエーム	2021. 10. 30(土)	県芸術劇場 大ホール																															
公演名	開催日	会場	利用者数																														
オルガン・アワー	2021. 6. 18(金)	県芸術劇場	1人																														
クリスマスはオルガンだ! 2021	2021. 12. 22(水)	コンサートホール	1人																														

取組内容	実績																																
	<p><ワークショップの開催></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ソーシャルインクルージョンオンラインゼミ</td> <td>4月～11月</td> <td>オンライン</td> <td>延べ118人</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	開催日	会場	参加者数	ソーシャルインクルージョンオンラインゼミ	4月～11月	オンライン	延べ118人																								
事業名	開催日	会場	参加者数																														
ソーシャルインクルージョンオンラインゼミ	4月～11月	オンライン	延べ118人																														
<p>⑯鑑賞等の支援</p> <p>・名古屋フィルハーモニー交響楽団への支援</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>補助額</th> <th>補助対象事業</th> <th>実施回数</th> <th>中止回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">76,500千円</td> <td>定期演奏会</td> <td>25回</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>巡回演奏会</td> <td>10回</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>移動音楽教室</td> <td>16回</td> <td>14回</td> </tr> </tbody> </table>	補助額	補助対象事業	実施回数	中止回数	76,500千円	定期演奏会	25回	2回	巡回演奏会	10回	—	移動音楽教室	16回	14回																		
補助額	補助対象事業	実施回数	中止回数																														
76,500千円	定期演奏会	25回	2回																														
	巡回演奏会	10回	—																														
	移動音楽教室	16回	14回																														
<p>・地域の実演家団体等と連携した文化芸術の鑑賞機会の充実</p> 	<p>・文化庁の委託事業 ジャパン・ライブエール・プロジェクト@あいち 2021 再掲(p13)</p> <p><あいちオーケストラフェスティバル 2021></p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>公演楽団</td> <td>①中部フィルハーモニー交響楽団 ②セントラル愛知交響楽団 ③愛知室内オーケストラ ④名古屋フィルハーモニー交響楽団</td> </tr> <tr> <td>開催期間</td> <td>①2021. 10. 15(金) ②2021. 11. 4(木) ③2021. 11. 21(日) ④2022. 1. 7(金)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>①コンサートホール ②サラマンカホール ③長久手市文化の家森のホール ④ゆめたろうプラザ(武豊町民会館)輝きホール</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>1,503人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・藤原歌劇団公演オペラ「イル・トロヴァトーレ」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>団体等名</th> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>来場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>セントラル愛知交響楽団</td> <td>2022. 2. 5(土)</td> <td>県芸術劇場大ホール</td> <td>753人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・日生劇場ファミリーフェスティバル2021 物語付きクラシックコンサート「アラジンと魔法の歌」 再掲(p26)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>団体等名</th> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>来場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>愛知室内オーケストラ</td> <td>2021. 8. 14(土)</td> <td>県芸術劇場大ホール</td> <td>1,091人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・NISSAY OPERA「ラ・ボエーム」再掲(p26)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>団体等名</th> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>来場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名古屋フィルハーモニー交響楽団</td> <td>2021. 10. 28(木)、 30(土)</td> <td>県芸術劇場大ホール</td> <td>2,020人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※28日は「劇場と子ども7万人プロジェクト」による学校招待公演</p>	公演楽団	①中部フィルハーモニー交響楽団 ②セントラル愛知交響楽団 ③愛知室内オーケストラ ④名古屋フィルハーモニー交響楽団	開催期間	①2021. 10. 15(金) ②2021. 11. 4(木) ③2021. 11. 21(日) ④2022. 1. 7(金)	会場	①コンサートホール ②サラマンカホール ③長久手市文化の家森のホール ④ゆめたろうプラザ(武豊町民会館)輝きホール	来場者数	1,503人	団体等名	開催日	会場	来場者数	セントラル愛知交響楽団	2022. 2. 5(土)	県芸術劇場大ホール	753人	団体等名	開催日	会場	来場者数	愛知室内オーケストラ	2021. 8. 14(土)	県芸術劇場大ホール	1,091人	団体等名	開催日	会場	来場者数	名古屋フィルハーモニー交響楽団	2021. 10. 28(木)、 30(土)	県芸術劇場大ホール	2,020人
公演楽団	①中部フィルハーモニー交響楽団 ②セントラル愛知交響楽団 ③愛知室内オーケストラ ④名古屋フィルハーモニー交響楽団																																
開催期間	①2021. 10. 15(金) ②2021. 11. 4(木) ③2021. 11. 21(日) ④2022. 1. 7(金)																																
会場	①コンサートホール ②サラマンカホール ③長久手市文化の家森のホール ④ゆめたろうプラザ(武豊町民会館)輝きホール																																
来場者数	1,503人																																
団体等名	開催日	会場	来場者数																														
セントラル愛知交響楽団	2022. 2. 5(土)	県芸術劇場大ホール	753人																														
団体等名	開催日	会場	来場者数																														
愛知室内オーケストラ	2021. 8. 14(土)	県芸術劇場大ホール	1,091人																														
団体等名	開催日	会場	来場者数																														
名古屋フィルハーモニー交響楽団	2021. 10. 28(木)、 30(土)	県芸術劇場大ホール	2,020人																														

取組内容	実績																								
	<ul style="list-style-type: none"> 勅使川原芸術監督と愛知県内バレエ団との交流 「宮沢賢治『風の又三郎(演出・振付：勅使川原三郎)』 再掲(p 20) <table border="1" data-bbox="762 320 1433 443"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2021. 7. 24(土)、7. 25(日)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>県芸術劇場 大ホール</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td>964 人</td> </tr> </table>	開催期間	2021. 7. 24(土)、7. 25(日)	会場	県芸術劇場 大ホール	入場者数	964 人																		
開催期間	2021. 7. 24(土)、7. 25(日)																								
会場	県芸術劇場 大ホール																								
入場者数	964 人																								
<ul style="list-style-type: none"> 愛知芸大芸術講座の開催 	<ul style="list-style-type: none"> 「アートとジェンダーをめぐって」や「飄々とした視点」等、愛知県立芸術大学の教育研究成果を生かした芸術講座を計 8 回実施(延べ 830 名参加) 																								
<p>⑪アウトリーチ活動等による普及啓発、鑑賞機会の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> 県芸術劇場によるワークショップの実施 	<ul style="list-style-type: none"> 多文化共生プログラムの一環として在住外国人を対象にワークショップ「赤ちゃんと一緒にダンス！」を県内市町村及びオンラインで実施 <table border="1" data-bbox="762 896 1422 1070"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2021. 11. 13(土)</td> <td>乙川北記念館(半田市)</td> <td>10 組 28 人</td> </tr> <tr> <td>2021. 11. 14(日)</td> <td>愛三文化会館(大府市)</td> <td>14 組 37 人</td> </tr> <tr> <td>2022. 1. 15(土)</td> <td>オンライン開催(豊田市)</td> <td>20 組 52 人</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 多文化共生プログラムの一環として在住外国人を対象に演劇ワークショップを県内市町村で実施。 県内市町村と連携し入門者プログラムとして「GAGA ダンスワークショップ」を実施。中止 	開催日	会場	参加者数	2021. 11. 13(土)	乙川北記念館(半田市)	10 組 28 人	2021. 11. 14(日)	愛三文化会館(大府市)	14 組 37 人	2022. 1. 15(土)	オンライン開催(豊田市)	20 組 52 人												
開催日	会場	参加者数																							
2021. 11. 13(土)	乙川北記念館(半田市)	10 組 28 人																							
2021. 11. 14(日)	愛三文化会館(大府市)	14 組 37 人																							
2022. 1. 15(土)	オンライン開催(豊田市)	20 組 52 人																							
<ul style="list-style-type: none"> 県陶磁美術館におけるアウトリーチ活動等の実施  <p>(「土を焼く」)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 県政お届け講座 <table border="1" data-bbox="762 1462 1422 1543"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022. 2. 16(水)</td> <td>小牧市東部市民センター</td> <td>30 人</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ワークショップ「恐竜を作ろう」 <table border="1" data-bbox="762 1599 1422 1700"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2021. 8. 14(土)・15(日)</td> <td>イオンモール長久手</td> <td>43 人</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 愛知県児童総合センター連携実施プログラム 「土を焼く」再掲(p 17) <table border="1" data-bbox="762 1818 1433 1977"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2021. 10. 10(日)</td> <td>愛知県児童総合センター</td> <td>12 人</td> </tr> <tr> <td>2021. 11. 21(日)</td> <td>愛知県児童総合センター</td> <td>18 人</td> </tr> <tr> <td>2021. 11. 23(火・祝)</td> <td>愛知県児童総合センター</td> <td>12 人</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	会場	参加者数	2022. 2. 16(水)	小牧市東部市民センター	30 人	開催日	会場	参加者数	2021. 8. 14(土)・15(日)	イオンモール長久手	43 人	実施日	会場	参加者数	2021. 10. 10(日)	愛知県児童総合センター	12 人	2021. 11. 21(日)	愛知県児童総合センター	18 人	2021. 11. 23(火・祝)	愛知県児童総合センター	12 人
開催日	会場	参加者数																							
2022. 2. 16(水)	小牧市東部市民センター	30 人																							
開催日	会場	参加者数																							
2021. 8. 14(土)・15(日)	イオンモール長久手	43 人																							
実施日	会場	参加者数																							
2021. 10. 10(日)	愛知県児童総合センター	12 人																							
2021. 11. 21(日)	愛知県児童総合センター	18 人																							
2021. 11. 23(火・祝)	愛知県児童総合センター	12 人																							

取組内容	実績																								
<p>・ワークショップ等の開催</p>	<p>・キッズ・音楽ワークショップ「おもしろいコトをやろう！」</p> <table border="1" data-bbox="764 255 1422 358"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>観覧者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2021. 8. 3(火)、4(水)</td> <td>県芸術劇場 中リハーサル室</td> <td>22人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・げきじょうたんけんツアー</p> <table border="1" data-bbox="764 421 1422 555"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>観覧者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2021. 7. 30(金)</td> <td>県芸術劇場 コンサートホール</td> <td>93人 ワライン視聴回数 632回 (3月末時点)</td> </tr> </tbody> </table> <p>・キッズ・ダンスワークショップ「妖怪になって踊ろう！」</p> <table border="1" data-bbox="764 631 1422 712"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>観覧者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2021. 8. 21(土)</td> <td>県芸術劇場 中リハーサル室</td> <td>11人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・赤ちゃんと踊ろう</p> <table border="1" data-bbox="764 777 1422 882"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2021. 8. 21(土) ～8. 22(日)</td> <td>県芸術劇場 中リハーサル室、大リハーサル室</td> <td>30人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・県図書館での講座 中止</p> <p>・エンゲキカフェ 中止</p>	開催日	会場	観覧者数	2021. 8. 3(火)、4(水)	県芸術劇場 中リハーサル室	22人	開催日	会場	観覧者数	2021. 7. 30(金)	県芸術劇場 コンサートホール	93人 ワライン視聴回数 632回 (3月末時点)	開催日	会場	観覧者数	2021. 8. 21(土)	県芸術劇場 中リハーサル室	11人	開催日	会場	参加者数	2021. 8. 21(土) ～8. 22(日)	県芸術劇場 中リハーサル室、大リハーサル室	30人
開催日	会場	観覧者数																							
2021. 8. 3(火)、4(水)	県芸術劇場 中リハーサル室	22人																							
開催日	会場	観覧者数																							
2021. 7. 30(金)	県芸術劇場 コンサートホール	93人 ワライン視聴回数 632回 (3月末時点)																							
開催日	会場	観覧者数																							
2021. 8. 21(土)	県芸術劇場 中リハーサル室	11人																							
開催日	会場	参加者数																							
2021. 8. 21(土) ～8. 22(日)	県芸術劇場 中リハーサル室、大リハーサル室	30人																							
<p>・県政お届け講座の実施</p>	<p>愛知県美術館(愛知県美術館出前講座) 申込制のため、その都度実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・尾張旭市文化会館あさひのホール ・尾張旭市高齢者教室(長寿学園) ・小牧市北里市民センター ・北里ゆうゆう・つつじ合同学級 ・豊橋西高等学校 																								
<p>・県図書館での連続講座の実施</p>	<p>・「文化芸術に関する連続講座」 一部オンライン</p> <p>県図書館主催 県図書館と県芸術劇場、県美術館、県陶磁美術館が連携した連続講座</p> <p>会場：県図書館 大会議室 ※第1回、第2回はオンラインにて実施</p> <table border="1" data-bbox="764 1722 1422 1984"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>演題</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2021. 6. 10(木) 動画公開</td> <td>第1回 ダンスと物語 (県芸術劇場)</td> <td>再生回数 104回</td> </tr> <tr> <td>2021. 10. 21(木) 動画公開</td> <td>第2回 映画の声を聴く (県美術館)</td> <td>再生回数 145回</td> </tr> <tr> <td>2021. 10. 21(木)</td> <td>第3回 華*花 —四季の花と中国陶磁史— (陶磁美術館)</td> <td>18人</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	演題	参加者	2021. 6. 10(木) 動画公開	第1回 ダンスと物語 (県芸術劇場)	再生回数 104回	2021. 10. 21(木) 動画公開	第2回 映画の声を聴く (県美術館)	再生回数 145回	2021. 10. 21(木)	第3回 華*花 —四季の花と中国陶磁史— (陶磁美術館)	18人												
開催日	演題	参加者																							
2021. 6. 10(木) 動画公開	第1回 ダンスと物語 (県芸術劇場)	再生回数 104回																							
2021. 10. 21(木) 動画公開	第2回 映画の声を聴く (県美術館)	再生回数 145回																							
2021. 10. 21(木)	第3回 華*花 —四季の花と中国陶磁史— (陶磁美術館)	18人																							

取組内容	実績
⑱所蔵作品の有効活用 ・県美術館、県陶磁美術館による移動美術館やサテライト展示の実施	○移動美術館 再掲(p 12、18)
	開催期間 2021. 6. 26(土)～2021. 8. 15(日) 44日
	会 場 田原市博物館
	入場者数 2,300人
	○サテライト展示 再掲(p 12、18)
	・県美術館
	会 期 2021. 4. 1(木)～2022. 3. 31(木)
	会 場 県陶磁美術館常設展
	展示点数 6点
	・県陶磁美術館
会 期 2021. 4. 1(木)～2022. 3. 31(木)	
会 場 愛知芸術文化センター	
展示点数 13点	

2-2 子どもの文化芸術活動の充実

■主な施策の実施状況

⑲優れた文化芸術に触れる機会の提供

- ・県芸術劇場においては、小中学生を対象に、学校単位で招待する愛知県芸術劇場舞台芸術鑑賞教室を実施するとともに、将来の観客を育成するために、高校生のゲネプロへの無料招待を実施するなど、質の高い舞台芸術の体験機会の拡大・充実を図った。また、昨年に引き続き、県内の市町村・公立劇場・ホールに「劇場と子ども7万人プロジェクト」への賛同の働きかけも積極的に行った。
- ・県芸術劇場では、新型コロナウイルス感染症の影響により一部中止となったものもあったが、「ファミリー・プログラム」などを実施し、子どもを中心に幅広い年齢層が芸術文化に触れる機会を提供した。
- ・「愛知県子供読書活動推進計画」に基づき、子供の読書活動に関する施策を総合的に推進している中で、「高校生ビブリオバトル愛知県大会」を開催した。
- ・読書を通じて青少年の健全育成を図る「青少年によい本をすすめる県民運動」については、毎年10月を「青少年によい本をすすめる県民運動」強調月間に設定し、県内に在住、在勤、在学している青少年を対象に読書感想文・感想画を募集した。総数で13,617点の応募があり、愛知県書店商業組合の協賛により応募の多かった64校に1,850冊の図書を寄贈した。

⑳学校教育への支援・協力

- ・国際芸術祭「あいち2022」の会期中に実施する「学校向け団体鑑賞プログラム」の周知及び参加申込受付を行った。また、学校教職員等を対象としたレクチャー・ワークショップ「サマースクール」を実施した。
- ・県美術館においては、小学校・中学校・高校の教員を対象とした「小・中・高の先生方との鑑賞学習交流会」や「鑑賞学習ワーキンググループ」を実施した。また、小・中・高校生を対象として「子ども鑑賞会」を実施したほか、特別支援学校及び県立高校とオンライン授業を実施した(新型コロナウイルス感染症の影響により一部中止)。さらに、県陶磁美術館においては、スクールプログラムとして「学校出前講座」を実施し、鑑賞教育の支援を行った。

- 文化芸術への関心を高め、創造性豊かな人間を育成するため、1999年度から毎年実施し、県内の国公私立高等学校文化部生徒による一大祭典である、「アートフェスタ - 愛知県高等学校総合文化祭 - 」を開催した。

■関連事業の取組実績

取組内容	実績																														
<p>⑬優れた文化芸術に触れる機会の提供</p> <p>・劇場と子ども7万人プロジェクトの実施</p> 	<ul style="list-style-type: none"> 愛知県芸術劇場オペラ鑑賞教室 2021 ニッセイ名作シリーズ 2021 プッチーニ作曲 オペラ『ラ・ボエーム』再掲(p26、27) <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2021. 10. 28(木)</td> <td>県芸術劇場 大ホール</td> <td>1,464人</td> </tr> </tbody> </table> 愛知県芸術劇場舞台芸術鑑賞教室 2021 『小さな島とエヴァ』 <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022. 1. 14(金)</td> <td>西尾市文化会館</td> <td>1,049人</td> </tr> <tr> <td>2022. 1. 19(水)</td> <td>奥三河総合センター</td> <td>358人</td> </tr> <tr> <td>2022. 1. 21(金) 中止</td> <td>新城文化会館</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> 	開催日	会場	参加者数	2021. 10. 28(木)	県芸術劇場 大ホール	1,464人	開催日	会場	参加者数	2022. 1. 14(金)	西尾市文化会館	1,049人	2022. 1. 19(水)	奥三河総合センター	358人	2022. 1. 21(金) 中止	新城文化会館	—												
開催日	会場	参加者数																													
2021. 10. 28(木)	県芸術劇場 大ホール	1,464人																													
開催日	会場	参加者数																													
2022. 1. 14(金)	西尾市文化会館	1,049人																													
2022. 1. 19(水)	奥三河総合センター	358人																													
2022. 1. 21(金) 中止	新城文化会館	—																													
<p>・高校生をゲネプロに招待</p>  <p style="text-align: center;">(c)Naoshi Hatori</p>	<ul style="list-style-type: none"> 第19回AAF 戯曲賞受賞記念公演「ねー」 <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2021. 11. 13(土)</td> <td>県芸術劇場 小ホール</td> <td>19人</td> </tr> </tbody> </table> 藤原歌劇団公演 ヴェルディ 作曲 オペラ「イル・トロヴァトーレ」 中止 <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022. 2. 4 (金)</td> <td>県芸術劇場 大ホール</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> 	開催日	会場	参加者数	2021. 11. 13(土)	県芸術劇場 小ホール	19人	開催日	会場	参加者数	2022. 2. 4 (金)	県芸術劇場 大ホール	—																		
開催日	会場	参加者数																													
2021. 11. 13(土)	県芸術劇場 小ホール	19人																													
開催日	会場	参加者数																													
2022. 2. 4 (金)	県芸術劇場 大ホール	—																													
<p>・ファミリー・プログラムの実施</p> 	<ul style="list-style-type: none"> 芸術監督勅使川原三郎演出 ダンス『風の又三郎』再掲(p20、28) <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>観覧者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2021. 7. 24(土)～ 7. 25(日)</td> <td>県芸術劇場 大ホール</td> <td>964人</td> </tr> </tbody> </table> 「えんどうまめとおひめさま」 中止 <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>観覧者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2021. 7. 27(火)～ 7. 28(水)</td> <td>県芸術劇場 小ホール</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>2021. 7. 30(金)～ 8. 18(水)</td> <td>県内劇場(8カ所)</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> チェコ・アルファ劇場「快傑ゾロ」 中止 <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>観覧者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2021. 8. 4(水)</td> <td>パティオ池鯉鮒</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>2021. 8. 24(火)～ 8. 25(水)</td> <td>県芸術劇場 小ホール</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> 「よちよちの部屋」 中止 <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>観覧者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2021. 8. 5(木)</td> <td>県芸術劇場 大リハーサル室</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> 	開催日	会場	観覧者数	2021. 7. 24(土)～ 7. 25(日)	県芸術劇場 大ホール	964人	開催日	会場	観覧者数	2021. 7. 27(火)～ 7. 28(水)	県芸術劇場 小ホール	—	2021. 7. 30(金)～ 8. 18(水)	県内劇場(8カ所)	—	開催日	会場	観覧者数	2021. 8. 4(水)	パティオ池鯉鮒	—	2021. 8. 24(火)～ 8. 25(水)	県芸術劇場 小ホール	—	開催日	会場	観覧者数	2021. 8. 5(木)	県芸術劇場 大リハーサル室	—
開催日	会場	観覧者数																													
2021. 7. 24(土)～ 7. 25(日)	県芸術劇場 大ホール	964人																													
開催日	会場	観覧者数																													
2021. 7. 27(火)～ 7. 28(水)	県芸術劇場 小ホール	—																													
2021. 7. 30(金)～ 8. 18(水)	県内劇場(8カ所)	—																													
開催日	会場	観覧者数																													
2021. 8. 4(水)	パティオ池鯉鮒	—																													
2021. 8. 24(火)～ 8. 25(水)	県芸術劇場 小ホール	—																													
開催日	会場	観覧者数																													
2021. 8. 5(木)	県芸術劇場 大リハーサル室	—																													

取組内容	実績																																				
	<ul style="list-style-type: none"> 「アラジンと魔法の歌」再掲(p 26、27) <table border="1" data-bbox="772 250 1425 360"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>観覧者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2021. 8. 14(土)</td> <td>県芸術劇場 大ホール</td> <td>1,091人</td> </tr> </tbody> </table> THE オルガン NIGHT & DAY 2021 <table border="1" data-bbox="772 427 1425 533"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>観覧者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2021. 8. 25 (水)～ 8. 26(木)</td> <td>県芸術劇場 コンサートホール</td> <td>1,474人</td> </tr> </tbody> </table> げきじょうたんけんツアー再掲(p 29) <table border="1" data-bbox="772 595 1425 728"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>観覧者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2021. 7. 30(金)</td> <td>県芸術劇場 コンサートホール</td> <td>93人 ライブ視聴回数 632回 (3月末時点)</td> </tr> </tbody> </table> キッズ・音楽ワークショップ「おもしろいコトをやろう！」再掲(p 29) <table border="1" data-bbox="772 824 1425 929"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2021. 8. 3(火)、 8. 4(水)</td> <td>県芸術劇場 中リハーサル室</td> <td>22人</td> </tr> </tbody> </table> 赤ちゃんと踊ろう (ワークショップ)再掲(p 29) <table border="1" data-bbox="772 992 1425 1124"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2021. 8. 21(土) ～8. 22(日)</td> <td>県芸術劇場 中リハーサル室、 大リハーサル室</td> <td>30人</td> </tr> </tbody> </table> キッズ・ダンスワークショップ「妖怪になって踊ろう！」再掲(p 29) <table border="1" data-bbox="772 1220 1425 1326"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2021. 8. 21(土)</td> <td>県芸術劇場 中リハーサル室</td> <td>11人</td> </tr> </tbody> </table> 	開催日	会場	観覧者数	2021. 8. 14(土)	県芸術劇場 大ホール	1,091人	開催日	会場	観覧者数	2021. 8. 25 (水)～ 8. 26(木)	県芸術劇場 コンサートホール	1,474人	開催日	会場	観覧者数	2021. 7. 30(金)	県芸術劇場 コンサートホール	93人 ライブ視聴回数 632回 (3月末時点)	開催日	会場	参加者数	2021. 8. 3(火)、 8. 4(水)	県芸術劇場 中リハーサル室	22人	開催日	会場	参加者数	2021. 8. 21(土) ～8. 22(日)	県芸術劇場 中リハーサル室、 大リハーサル室	30人	開催日	会場	参加者数	2021. 8. 21(土)	県芸術劇場 中リハーサル室	11人
開催日	会場	観覧者数																																			
2021. 8. 14(土)	県芸術劇場 大ホール	1,091人																																			
開催日	会場	観覧者数																																			
2021. 8. 25 (水)～ 8. 26(木)	県芸術劇場 コンサートホール	1,474人																																			
開催日	会場	観覧者数																																			
2021. 7. 30(金)	県芸術劇場 コンサートホール	93人 ライブ視聴回数 632回 (3月末時点)																																			
開催日	会場	参加者数																																			
2021. 8. 3(火)、 8. 4(水)	県芸術劇場 中リハーサル室	22人																																			
開催日	会場	参加者数																																			
2021. 8. 21(土) ～8. 22(日)	県芸術劇場 中リハーサル室、 大リハーサル室	30人																																			
開催日	会場	参加者数																																			
2021. 8. 21(土)	県芸術劇場 中リハーサル室	11人																																			
<ul style="list-style-type: none"> 高校生ビブリオバトル愛知県大会 	<ul style="list-style-type: none"> 高校生ビブリオバトル愛知県大会 <table border="1" data-bbox="772 1361 1425 1532"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予選</td> <td>2021. 10. 24(日)</td> <td>県図書館</td> <td>発表者 14人 一般観覧なし</td> </tr> <tr> <td>決勝</td> <td>2021. 11. 3(水・ 祝)</td> <td>県図書館</td> <td>発表者 5人 観覧者 64人</td> </tr> </tbody> </table> 	区分	開催日	会場	参加者数	予選	2021. 10. 24(日)	県図書館	発表者 14人 一般観覧なし	決勝	2021. 11. 3(水・ 祝)	県図書館	発表者 5人 観覧者 64人																								
区分	開催日	会場	参加者数																																		
予選	2021. 10. 24(日)	県図書館	発表者 14人 一般観覧なし																																		
決勝	2021. 11. 3(水・ 祝)	県図書館	発表者 5人 観覧者 64人																																		
<ul style="list-style-type: none"> ⑩学校教育への支援・協力 県美術館、県陶磁美術館における教育支援の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 【県美術館】 鑑賞学習ワーキンググループ 7回実施 <table border="1" data-bbox="772 1765 1425 2078"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2021. 4. 24(土)</td> <td rowspan="7">県美術館</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>2021. 5. 8(土)</td> <td>12人</td> </tr> <tr> <td>2021. 8. 17(土)</td> <td>11人</td> </tr> <tr> <td>2021. 10. 9(土)</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>2021. 10. 16(土)</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>2022. 1. 22(土)</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>2022. 2. 5(土)</td> <td>8人</td> </tr> </tbody> </table> 	開催日	会場	参加者数	2021. 4. 24(土)	県美術館	9人	2021. 5. 8(土)	12人	2021. 8. 17(土)	11人	2021. 10. 9(土)	9人	2021. 10. 16(土)	13人	2022. 1. 22(土)	10人	2022. 2. 5(土)	8人																		
開催日	会場	参加者数																																			
2021. 4. 24(土)	県美術館	9人																																			
2021. 5. 8(土)		12人																																			
2021. 8. 17(土)		11人																																			
2021. 10. 9(土)		9人																																			
2021. 10. 16(土)		13人																																			
2022. 1. 22(土)		10人																																			
2022. 2. 5(土)		8人																																			

取組内容	実績																																																			
	<p>・鑑賞学習交流会 3回実施</p> <table border="1" data-bbox="772 280 1428 439"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2021. 5. 8(土)</td> <td rowspan="3">県美術館</td> <td>31人</td> </tr> <tr> <td>2021. 10. 16(土)</td> <td>32人</td> </tr> <tr> <td>2022. 2. 5(土)</td> <td>22人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・子ども鑑賞会プログラム(鑑賞、造形)</p> <table border="1" data-bbox="772 504 1428 748"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2021. 6. 19(土) 高校生</td> <td rowspan="5">県美術館</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>2021. 11. 13(土) 中高生</td> <td>16人</td> </tr> <tr> <td>2022. 2. 26(土) 小学生</td> <td>15人</td> </tr> <tr> <td>2022. 3. 5(土) 中学生</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>2022. 3. 12(土) 高校生</td> <td>4人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※6/19 新型コロナウイルス感染拡大により中止</p> <p>・オンライン鑑賞プログラム オンライン 県立高校</p> <table border="1" data-bbox="772 875 1428 1158"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2021. 12. 8(水)</td> <td>愛知県美術館 屋内展示 オンライン鑑賞①</td> <td>19人</td> </tr> <tr> <td>2021. 12. 8(水)</td> <td>愛知県美術館 屋内展示 オンライン鑑賞②</td> <td>17人</td> </tr> <tr> <td>2021. 12. 10(金)</td> <td>愛知県美術館 屋外展示 オンライン鑑賞①</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>2021. 12. 10(金)</td> <td>愛知県美術館 屋外展示 オンライン鑑賞②</td> <td>17人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※特別支援学校を対象としたプログラムは、新型コロナウイルス感染拡大により中止</p> <p>【県陶磁美術館】</p> <p>・学校出前講座</p> <table border="1" data-bbox="772 1317 1428 1476"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022. 1. 9(水)</td> <td>名古屋市立東築地小学校</td> <td>58人</td> </tr> <tr> <td>2022. 1. 28(金)</td> <td>名古屋市立北一社小学校</td> <td>75人</td> </tr> <tr> <td>2022. 2. 2(水)</td> <td>日進市立相野山小学校</td> <td>46人</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	会場	参加者数	2021. 5. 8(土)	県美術館	31人	2021. 10. 16(土)	32人	2022. 2. 5(土)	22人	開催日	会場	参加者数	2021. 6. 19(土) 高校生	県美術館	—	2021. 11. 13(土) 中高生	16人	2022. 2. 26(土) 小学生	15人	2022. 3. 5(土) 中学生	2人	2022. 3. 12(土) 高校生	4人	開催日	会場	参加者数	2021. 12. 8(水)	愛知県美術館 屋内展示 オンライン鑑賞①	19人	2021. 12. 8(水)	愛知県美術館 屋内展示 オンライン鑑賞②	17人	2021. 12. 10(金)	愛知県美術館 屋外展示 オンライン鑑賞①	20人	2021. 12. 10(金)	愛知県美術館 屋外展示 オンライン鑑賞②	17人	開催日	会場	参加者数	2022. 1. 9(水)	名古屋市立東築地小学校	58人	2022. 1. 28(金)	名古屋市立北一社小学校	75人	2022. 2. 2(水)	日進市立相野山小学校	46人
開催日	会場	参加者数																																																		
2021. 5. 8(土)	県美術館	31人																																																		
2021. 10. 16(土)		32人																																																		
2022. 2. 5(土)		22人																																																		
開催日	会場	参加者数																																																		
2021. 6. 19(土) 高校生	県美術館	—																																																		
2021. 11. 13(土) 中高生		16人																																																		
2022. 2. 26(土) 小学生		15人																																																		
2022. 3. 5(土) 中学生		2人																																																		
2022. 3. 12(土) 高校生		4人																																																		
開催日	会場	参加者数																																																		
2021. 12. 8(水)	愛知県美術館 屋内展示 オンライン鑑賞①	19人																																																		
2021. 12. 8(水)	愛知県美術館 屋内展示 オンライン鑑賞②	17人																																																		
2021. 12. 10(金)	愛知県美術館 屋外展示 オンライン鑑賞①	20人																																																		
2021. 12. 10(金)	愛知県美術館 屋外展示 オンライン鑑賞②	17人																																																		
開催日	会場	参加者数																																																		
2022. 1. 9(水)	名古屋市立東築地小学校	58人																																																		
2022. 1. 28(金)	名古屋市立北一社小学校	75人																																																		
2022. 2. 2(水)	日進市立相野山小学校	46人																																																		
<p>・アートフェスタ—愛知県高等学校総合文化祭—の開催</p> 	<p>○アートフェスタ—愛知県高等学校総合文化祭— 一部オンライン</p> <p>・会場：愛知芸術文化センター ・参加者数：1,653人</p> <table border="1" data-bbox="772 1740 1428 1821"> <thead> <tr> <th>部門</th> <th>開催日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>展示部門</td> <td>2021. 8. 17(火)～ 8. 22(日)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※舞台部門・パネル部門・文芸部門は新型コロナウイルス感染症の影響により中止。生徒の発表の場を確保するため、Web 配信によるアートフェスタを開催(2021. 11. 30～2022. 3. 31)</p>	部門	開催日	展示部門	2021. 8. 17(火)～ 8. 22(日)																																															
部門	開催日																																																			
展示部門	2021. 8. 17(火)～ 8. 22(日)																																																			

2-3 高齢者、障害者等の文化芸術活動の充実

■主な施策の実施状況

①高齢者の文化芸術活動の充実

- ・生涯学習推進センターにおいて、生涯学習情報システム「学びネットあいち」による講座・イベント等の学習情報を提供した。
- ・高齢者に学習の場を提供し、生きがい・健康づくりの促進や地域における社会活動の中核を担う人材の養成を図るため、「あいちシルバーカレッジ」の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。なお、あいちシルバーカレッジ卒業生を対象とした「あいちシルバーカレッジ専門コース」については、カリキュラムを短縮して開催した。
- ・学習活動や地域活動の拠点となる公民館活動を支援するため、「愛知県公民館連合会講演会」を開催した。また、社会教育を通じた地域づくりについて「愛知・地域づくり推進大会」を開催した。

②障害者の文化芸術活動の充実

- ・障害者の芸術・文化活動を通じて、障害者の社会参加や障害の有無を越えた交流が広がることを目指し、作品展や舞台発表を行う「あいちアール・ブリュット障害者アーツ展」を開催した。
- ・県図書館では、視覚障害者等の読書活動を支援するため、視覚障害者用資料の収集・提供、朗読協力員の協力を得て、対面朗読やリクエストに基づく録音図書作成を行った。また、心身障害者の読書活動を支援するため、心身障害者への郵送貸出を実施した。
- ・県美術館では、オンラインを活用し、特別支援学校との鑑賞会を計画したが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。
- ・県陶磁美術館では、これまで視覚障害者等が気軽に美術鑑賞できるプログラム等を実施してきたが、2021年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。

③多言語での文化情報の提供等

- ・愛知芸術文化センターにおいては、Web ページを6か国語(日本語、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、タイ語)で対応している。また、県陶磁美術館においても、常設展のキャプションを4か国語(日本語、英語、中国語、韓国語)で記載するなど、多言語による文化情報の提供を図っている。
- ・県図書館においては、多文化サービスコーナーでの図書別置ラベルやサインなどを各言語等のテーマカラーで統一して視認性を高めるとともに、外国人児童の母語習得に資するため、多文化サービスコーナーへの絵本コーナー(2021年度末時点 569冊)の設置や、各外国語図書や日本語学習用資料の収集(2021年度末時点計 5,572冊)など、サービスの更なる充実を図っている。また、図書館ホームページに各言語(日本語、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語)のページを設け、図書館情報等を提供するとともに、「やさしいにほんご」を用いた図書館案内ページを作成した。

■関連事業の取組実績

取組内容	実績
①高齢者の文化芸術活動の充実 ・生涯学習情報システム「学びネットあいち」による学習情報を提供	・新型コロナウイルス感染症の影響により講座・イベント等が中止となり、情報登録件数が減少したが、128,002件の「学びネットあいち」のトップページアクセス件数を得た。

取組内容	実績																		
<p>・あいちシルバーカレッジの開講</p>	<p>・あいちシルバーカレッジ 中止</p> <table border="1" data-bbox="855 257 1311 376"> <tr> <td>対象者</td> <td>県内在住で満60歳以上</td> </tr> <tr> <td>修学年限</td> <td>1年(年約30日間)</td> </tr> <tr> <td>定員</td> <td>630人</td> </tr> </table> <p>・あいちシルバーカレッジ専門コース</p> <table border="1" data-bbox="855 443 1369 582"> <tr> <td>対象者</td> <td>あいちシルバーカレッジ卒業生</td> </tr> <tr> <td>日程</td> <td>4日間</td> </tr> <tr> <td>参加者</td> <td>16人</td> </tr> </table> <p>※カリキュラムを短縮して開催</p>	対象者	県内在住で満60歳以上	修学年限	1年(年約30日間)	定員	630人	対象者	あいちシルバーカレッジ卒業生	日程	4日間	参加者	16人						
対象者	県内在住で満60歳以上																		
修学年限	1年(年約30日間)																		
定員	630人																		
対象者	あいちシルバーカレッジ卒業生																		
日程	4日間																		
参加者	16人																		
<p>・公民館活動支援</p>	<p>・愛知県公民館連合会講演会 オンライン</p> <table border="1" data-bbox="855 680 1407 909"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2021. 6. 1(火)</td> </tr> <tr> <td>開催場所</td> <td>へきしんギャラクシープラザ(安城市文化センター)</td> </tr> <tr> <td>主な内容</td> <td>・講師 沖縄県那覇市立若狭公民館館長 宮城 潤 氏 ・演題 With コロナ社会における公民館等の運営</td> </tr> </table> <p>・愛知・地域づくり推進大会 オンライン</p> <table border="1" data-bbox="855 972 1407 1205"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2022. 1. 21(金)</td> </tr> <tr> <td>開催場所</td> <td>刈谷市総合文化センター</td> </tr> <tr> <td>主な内容</td> <td>・講師 株式会社 studio-L 代表 山崎 亮 氏 ・演題 これからの公民館を核とした地域づくりについて</td> </tr> </table>	開催期間	2021. 6. 1(火)	開催場所	へきしんギャラクシープラザ(安城市文化センター)	主な内容	・講師 沖縄県那覇市立若狭公民館館長 宮城 潤 氏 ・演題 With コロナ社会における公民館等の運営	開催期間	2022. 1. 21(金)	開催場所	刈谷市総合文化センター	主な内容	・講師 株式会社 studio-L 代表 山崎 亮 氏 ・演題 これからの公民館を核とした地域づくりについて						
開催期間	2021. 6. 1(火)																		
開催場所	へきしんギャラクシープラザ(安城市文化センター)																		
主な内容	・講師 沖縄県那覇市立若狭公民館館長 宮城 潤 氏 ・演題 With コロナ社会における公民館等の運営																		
開催期間	2022. 1. 21(金)																		
開催場所	刈谷市総合文化センター																		
主な内容	・講師 株式会社 studio-L 代表 山崎 亮 氏 ・演題 これからの公民館を核とした地域づくりについて																		
<p>②障害者の文化芸術活動の充実</p> <p>・あいちアール・ブリュット障害者アーツ展の開催</p> 	<p>・あいちアール・ブリュット障害者アーツ展 作品展</p> <table border="1" data-bbox="855 1357 1407 1559"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2021. 9. 16(木)～9. 20(月・祝)</td> </tr> <tr> <td>開催場所</td> <td>名古屋市民ギャラリー矢田</td> </tr> <tr> <td>主な内容</td> <td>・公募作品展(747点) ・特別展示</td> </tr> </table> <p>舞台企画</p> <table border="1" data-bbox="855 1608 1407 1809"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2021. 10. 27(水)～10. 29(金)</td> </tr> <tr> <td>開催場所</td> <td>名古屋市昭和 문화小劇場</td> </tr> <tr> <td>主な内容</td> <td>・セミナー及びシンポジウム ・舞台発表 ・演奏会</td> </tr> </table> <p>・あいちアール・ブリュット・サテライト展</p> <table border="1" data-bbox="855 1872 1407 2024"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2022. 2. 8(火)～2. 13(日)</td> </tr> <tr> <td>開催場所</td> <td>豊川市桜ヶ丘ミュージアム</td> </tr> <tr> <td>主な内容</td> <td>・優秀作品展(30点) ・特別展示</td> </tr> </table>	開催期間	2021. 9. 16(木)～9. 20(月・祝)	開催場所	名古屋市民ギャラリー矢田	主な内容	・公募作品展(747点) ・特別展示	開催期間	2021. 10. 27(水)～10. 29(金)	開催場所	名古屋市昭和 문화小劇場	主な内容	・セミナー及びシンポジウム ・舞台発表 ・演奏会	開催期間	2022. 2. 8(火)～2. 13(日)	開催場所	豊川市桜ヶ丘ミュージアム	主な内容	・優秀作品展(30点) ・特別展示
開催期間	2021. 9. 16(木)～9. 20(月・祝)																		
開催場所	名古屋市民ギャラリー矢田																		
主な内容	・公募作品展(747点) ・特別展示																		
開催期間	2021. 10. 27(水)～10. 29(金)																		
開催場所	名古屋市昭和 문화小劇場																		
主な内容	・セミナー及びシンポジウム ・舞台発表 ・演奏会																		
開催期間	2022. 2. 8(火)～2. 13(日)																		
開催場所	豊川市桜ヶ丘ミュージアム																		
主な内容	・優秀作品展(30点) ・特別展示																		

取組内容	実績												
	<p>・あいちアール・ブリュット・サテライト展 マテリアル～土の声にふれる～</p> <table border="1" data-bbox="855 293 1406 443"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2022. 2. 22(火)～2. 27(日)</td> </tr> <tr> <td>開催場所</td> <td>県陶磁美術館</td> </tr> <tr> <td>主な内容</td> <td>・陶芸作品の展示 ・盲学校の子どもたちの作品展示</td> </tr> </table> <p>・あいちアール・ブリュット優秀作品特別展</p> <table border="1" data-bbox="855 506 1406 656"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2022. 3. 15(火)～3. 21(月・祝)</td> </tr> <tr> <td>開催場所</td> <td>愛知芸術文化センター</td> </tr> <tr> <td>主な内容</td> <td>・表彰 ・優秀作品展(30点)</td> </tr> </table>	開催期間	2022. 2. 22(火)～2. 27(日)	開催場所	県陶磁美術館	主な内容	・陶芸作品の展示 ・盲学校の子どもたちの作品展示	開催期間	2022. 3. 15(火)～3. 21(月・祝)	開催場所	愛知芸術文化センター	主な内容	・表彰 ・優秀作品展(30点)
開催期間	2022. 2. 22(火)～2. 27(日)												
開催場所	県陶磁美術館												
主な内容	・陶芸作品の展示 ・盲学校の子どもたちの作品展示												
開催期間	2022. 3. 15(火)～3. 21(月・祝)												
開催場所	愛知芸術文化センター												
主な内容	・表彰 ・優秀作品展(30点)												
<p>・県図書館、視覚障害者支援</p>	<p>・視覚障害者用資料について、収集は、録音図書デージー44タイトル、カセット1タイトル、点字図書8タイトル、マルチメディアデージー4タイトルの増加。個人貸出は450タイトル、他施設への貸出は265タイトルであった。</p> <p>・対面朗読(126人)、リクエストに基づく録音図書作成(21件)を行った。</p> <p>・心身障害者への郵送貸出を実施し、その読書活動を支援した(郵送貸出は778点)。</p>												
<p>・県美術館、障害者への美術鑑賞プログラムの実施</p>	<p>・障害がある方との鑑賞プログラム(オンライン) 中止</p> <table border="1" data-bbox="855 1088 1425 1285"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022. 2. 27(月)</td> <td>県美術館 特別支援学校中学部</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	会場	2022. 2. 27(月)	県美術館 特別支援学校中学部								
開催日	会場												
2022. 2. 27(月)	県美術館 特別支援学校中学部												

基本目標 3 愛知の文化芸術のポテンシャルを活かした地域力の向上

基本課題	主な施策	事業数
3-1 愛知の文化資源等を活かした地域力の向上	㉔ モノづくり文化を活かした地域力の向上	27
	㉕ アニメーション等を活かした地域力の向上	
	㉖ 生活文化の振興	
	㉗ 地域の文化資源の情報発信	
	㉘ 文化資源等を活かした活動への支援	
3-2 伝統芸能や文化財等の継承と発展	㉙ 伝統芸能等の継承と発展	10
	㉚ 文化財等の継承と発展	
3-3 様々な分野や主体との連携・協働の推進	㉛ 様々な分野との連携	71
	㉜ 市町村との連携	
	㉝ 文化芸術団体等との連携	
	㉞ 民間事業者等との連携	
	㉟ 芸術系大学等との連携	
	㊱ 文化施設間の連携	
	㊲ ボランティア活動の促進	

3-1 愛知の文化資源等を活かした地域力の向上

■主な施策の実施状況

㉔モノづくり文化を活かした地域力の向上

- ・地域の歴史と生活文化に根ざした貴重な財産である伝統的工芸品等の振興を図るため、PR用パンフレットの作成や展示会への出展支援を行った。また、伝統的工芸品産地企業へマーケティングの専門家を派遣し、販路開拓への支援を行った。さらに、愛知県伝統的工芸品産業功労者等表彰を実施し、顕著な功績を収めた個人を表彰した。
- ・県陶磁美術館において伝統的やきものや現代陶磁器製品など陶磁産業の現況を紹介する常設展示や陶磁関連情報の提供を行った。
- ・県図書館において、「あいちものづくり文庫」の構築に向け、企業経営、機械工学、電気工学、繊維工学等に関する資料について、幅広く収集し、整理を行った。
- ・愛知・岐阜広域観光推進協議会では、伝統工芸、自動車など様々な分野の「産業観光施設」、城・城跡などの「武将観光施設」を紹介するパンフレット「見にトリップ／戦トリップ」を作成し、掲載施設を巡るスタンプラリー等を開催した。

㉕アニメーション等を活かした地域力の向上

- ・アニメ、ゲーム、コスプレ等の「ポップカルチャー」を観光資源として捉え、観光の振興を図るため、「あいちポップカルチャーフェスティバル2021」を開催し、地域の活性化につなげた。
- ・愛知万博の理念と成果を次世代へ継承しながら、愛・地球博記念公園の魅力を高め、子どもから大人まで愛知県民のみならず広く国内外からの来園者に楽しんでもらえる公園とするため、同公園内にスタジオジブリ作品の世界観を表現する「ジブリパーク」の整備を進めており、全体5つのエリアのうち、2022年11月に開園を予定している3エリア「青春の丘」「ジブリの大倉庫」「どんどこ森」の整備工事、演示工事を行った。また、2023年度内の開園を目指している「もののけの里」「魔女の谷」の2エリアについて、整備工事に着手するとともに、展示・演示設計を行った。

②⑥生活文化の振興

- ・先駆的な事業や本県における文化芸術振興への貢献度が高い事業、子ども、障害者など多様な人々が等しく文化芸術に親しむための工夫や配慮がある事業、また伝統文化の後継者育成事業に対し、「文化活動事業費補助金」を交付することにより、広く支援を行った。
- ・食育推進ボランティアの活動支援、Web サイト「食育ネットあいち」による情報発信、地域の食文化継承等の取組に対する助成、調理講習会などを実施し、多様な方法で食文化や食事作法等の理解と継承を含む食育の推進を図った。
- ・「なごやめし普及促進協議会」では、イベントへの出展等を通じて、愛知・名古屋における特徴的な食文化である「なごやめし」の普及促進を図った。

②⑦地域の文化資源の情報発信

- ・県図書館において、2020 年度に協定を結んだ東三河 8 市町村の市町村及び観光団体を始め、県東三河総局とも連携し、東三河の観光情報を幅広く収集し、「第 10 回穂つとネット東三河フォトコンテスト入賞作品展」などの企画展示を実施した。また、尾張四観音をめぐる企画展示とトークイベント「海部地域の魅力を語ろう」などを実施した。
- ・農山漁村の伝統文化や食、景観などの魅力ある地域資源を紹介するとともに、これらの地域資源を巡るモデルルートの作成・紹介を行い、農山漁村を PR することで、都市と農山漁村の交流を推進した。
- ・本県に多数存在する城郭・城址の持つ価値の再発見を促すとともに、市町村同士の情報共有、協議会として広域に効率的に情報発信を行うことにより、市町村の連携を深め、本県が全国に誇る「お城観光」の推進を図った。

②⑧文化資源等を活かした活動への支援

- ・文化庁や(一財)地域創造、(一財)自治総合センター等の公的機関による助成制度について、情報を幅広く収集・整理し、助成の対象となる市町村等に情報提供を行うとともに、助成申請等に関する相談やアドバイスを行った。

■関連事業の取組実績

取組内容	実績								
②④モノづくり文化を活かした地域力の向上 ・伝統的工芸品等の産業振興	<ul style="list-style-type: none"> ・PR パンフレット「あいちの伝統的工芸品」の作成(900 部) ・東京都内百貨店で開催した「伝統的工芸品展 WAZA」(2022. 2)の開催費の負担支援 ・伝統的工芸品産業功労者等表彰の実施(2021. 10) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>受賞者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>愛知県伝統的工芸品産業功労者表彰</td> <td>7 人</td> </tr> <tr> <td>愛知県伝統的工芸品産業優秀技術者表彰</td> <td>5 人</td> </tr> <tr> <td>愛知県郷土伝統工芸品優秀技術者表彰</td> <td>1 人</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	受賞者数	愛知県伝統的工芸品産業功労者表彰	7 人	愛知県伝統的工芸品産業優秀技術者表彰	5 人	愛知県郷土伝統工芸品優秀技術者表彰	1 人
区 分	受賞者数								
愛知県伝統的工芸品産業功労者表彰	7 人								
愛知県伝統的工芸品産業優秀技術者表彰	5 人								
愛知県郷土伝統工芸品優秀技術者表彰	1 人								
・陶磁美術館における展示 	<ul style="list-style-type: none"> ・こま犬インスタレーション展示 再掲(p 17) 陶製狛犬コレクションリニューアル展示「リ・デザイン・狛犬」 <table border="1"> <tbody> <tr> <td>開催期間</td> <td>2022. 1. 8(土)～</td> </tr> <tr> <td>会 場</td> <td>本館 1 階玄関ロビー インスタレーション展示</td> </tr> </tbody> </table>	開催期間	2022. 1. 8(土)～	会 場	本館 1 階玄関ロビー インスタレーション展示				
開催期間	2022. 1. 8(土)～								
会 場	本館 1 階玄関ロビー インスタレーション展示								

取組内容	実績										
<p>・「見にとりっぷ／戦とりっぷ」の作成</p>	<p>・スタンプラリーの開催</p> <table border="1" data-bbox="772 248 1406 510"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2021. 10. 16(土)～2022. 2. 28(月)</td> </tr> <tr> <td>参加施設</td> <td>パンフレット掲載施設 157 施設(愛知県：69 施設、岐阜県：88 施設)内、スタンプラリー対象施設 116 施設(愛知県：59 施設、岐阜県：57 施設)</td> </tr> <tr> <td>応募者数</td> <td>2,170 人(うち有効応募者数 1,769 人)</td> </tr> <tr> <td>施設訪問者数</td> <td>12,712 人</td> </tr> </table>	開催期間	2021. 10. 16(土)～2022. 2. 28(月)	参加施設	パンフレット掲載施設 157 施設(愛知県：69 施設、岐阜県：88 施設)内、スタンプラリー対象施設 116 施設(愛知県：59 施設、岐阜県：57 施設)	応募者数	2,170 人(うち有効応募者数 1,769 人)	施設訪問者数	12,712 人		
開催期間	2021. 10. 16(土)～2022. 2. 28(月)										
参加施設	パンフレット掲載施設 157 施設(愛知県：69 施設、岐阜県：88 施設)内、スタンプラリー対象施設 116 施設(愛知県：59 施設、岐阜県：57 施設)										
応募者数	2,170 人(うち有効応募者数 1,769 人)										
施設訪問者数	12,712 人										
<p>②⑤アニメーション等を活かした地域力の向上</p> <p>・「あいちポップカルチャーフェスティバル」の開催</p>	<p>・「あいちポップカルチャーフェスティバル」</p> <table border="1" data-bbox="772 636 1406 790"> <tr> <td>開催日</td> <td>2021. 8. 7(土)、8. 8(日)</td> </tr> <tr> <td>開催場所</td> <td>オアシス 21、久屋大通公園、中部電力 MIRAI TOWER</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>15,000 人</td> </tr> </table>	開催日	2021. 8. 7(土)、8. 8(日)	開催場所	オアシス 21、久屋大通公園、中部電力 MIRAI TOWER	来場者数	15,000 人				
開催日	2021. 8. 7(土)、8. 8(日)										
開催場所	オアシス 21、久屋大通公園、中部電力 MIRAI TOWER										
来場者数	15,000 人										
<p>②⑥生活文化の振興</p> <p>・文化活動事業費補助金(企画提案事業、誰もが参加・鑑賞可能な文化芸術事業、後継者育成事業)の交付再掲(p3)</p>	<table border="1" data-bbox="772 902 1406 1238"> <tr> <td>申請期間</td> <td>2021. 4. 30(金)～2021. 6. 10(木)</td> </tr> <tr> <td>交付件数/申請件数</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 企画提案事業 18 件/55 件 誰もが参加・鑑賞可能な文化芸術事業 48 件/64 件 後継者育成事業 4 件/6 件 </td> </tr> <tr> <td>補助実績</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 企画提案事業 8,340 千円 誰もが参加・鑑賞可能な文化芸術事業 8,908 千円 後継者育成事業 1,400 千円 </td> </tr> </table> <p>※うち、分野別で「生活文化」に対する補助</p> <table border="1" data-bbox="772 1283 1062 1375"> <tr> <td>交付件数/申請件数</td> <td>5 件/7 件</td> </tr> <tr> <td>補助実績</td> <td>1,224 千円</td> </tr> </table>	申請期間	2021. 4. 30(金)～2021. 6. 10(木)	交付件数/申請件数	<ul style="list-style-type: none"> 企画提案事業 18 件/55 件 誰もが参加・鑑賞可能な文化芸術事業 48 件/64 件 後継者育成事業 4 件/6 件 	補助実績	<ul style="list-style-type: none"> 企画提案事業 8,340 千円 誰もが参加・鑑賞可能な文化芸術事業 8,908 千円 後継者育成事業 1,400 千円 	交付件数/申請件数	5 件/7 件	補助実績	1,224 千円
申請期間	2021. 4. 30(金)～2021. 6. 10(木)										
交付件数/申請件数	<ul style="list-style-type: none"> 企画提案事業 18 件/55 件 誰もが参加・鑑賞可能な文化芸術事業 48 件/64 件 後継者育成事業 4 件/6 件 										
補助実績	<ul style="list-style-type: none"> 企画提案事業 8,340 千円 誰もが参加・鑑賞可能な文化芸術事業 8,908 千円 後継者育成事業 1,400 千円 										
交付件数/申請件数	5 件/7 件										
補助実績	1,224 千円										
<p>・食文化や郷土料理等の理解促進</p>	<ul style="list-style-type: none"> 地域の食文化継承等の取組に対する助成 6 事業主体への助成 地域食育推進ボランティア研修の実施 交流会を県内各地 7 回開催(うち書面開催 1 ヶ所) Web サイト「食育ネットあいち」による情報発信 行事食や郷土料理等の紹介 野菜摂取量向上のための調理講習会 2022. 2. 2(聴講型)、2022. 2. 4(実習型) 										
<p>・「なごやめし」の普及促進</p>	<p>「なごやめし普及促進協議会」による、PR・プロモーション活動の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> イベントへの出展 なごやめしプロモーションの実施 										

取組内容	実績																						
<p>⑰地域の文化資源の情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> 県図書館における連携企画の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 東三河の観光等に関わる企画展示を実施 <ul style="list-style-type: none"> 展示「東三河花の旅」(4/9～6/9) 展示「第10回穂つとネット東三河 フォトコンテスト入賞作品展」(3/17～4/13)(連携：県東三河総局) 尾張四観音をめぐる企画展示とトークイベントを開催 <ul style="list-style-type: none"> 展示「二度目の旅は図書館から」(12/10～3/1) 博物館×図書館コラボレーション・トーク「海部地域の魅力を語ろう」 <table border="1" data-bbox="772 528 1406 779"> <tr> <td>開催日</td> <td>2022.3.19(土)</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>①甚目寺観音の歴史と文化 ②佐屋路を歩く ③対談：海部地域の魅力を語ろう</td> </tr> <tr> <td>連携先</td> <td>あま市美和歴史民俗資料館、津島市立図書館、名古屋市中村図書館</td> </tr> <tr> <td>参加人数</td> <td>50人</td> </tr> </table> 	開催日	2022.3.19(土)	内容	①甚目寺観音の歴史と文化 ②佐屋路を歩く ③対談：海部地域の魅力を語ろう	連携先	あま市美和歴史民俗資料館、津島市立図書館、名古屋市中村図書館	参加人数	50人														
開催日	2022.3.19(土)																						
内容	①甚目寺観音の歴史と文化 ②佐屋路を歩く ③対談：海部地域の魅力を語ろう																						
連携先	あま市美和歴史民俗資料館、津島市立図書館、名古屋市中村図書館																						
参加人数	50人																						
<ul style="list-style-type: none"> 愛知のお城観光の推進 	<ul style="list-style-type: none"> お城観光ガイドブックの発行 お城 EXPO への出展 <table border="1" data-bbox="772 981 1291 1102"> <tr> <td>開催日</td> <td>2021.12.18(土)～12.19(日)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>パシフィコ横浜ノース</td> </tr> <tr> <td>実施内容</td> <td>お城 EXPO2021(横浜市)へ出展</td> </tr> </table> 県内での城郭イベントの開催 「こっぽん城まつり 2022 feat.出張！お城 EXPO in 愛知」 <table border="1" data-bbox="772 1256 1291 1377"> <tr> <td>開催日</td> <td>2022.3.19(土)、3.20(日)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>Aichi Sky Expo</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td>約6,775人</td> </tr> </table> 	開催日	2021.12.18(土)～12.19(日)	会場	パシフィコ横浜ノース	実施内容	お城 EXPO2021(横浜市)へ出展	開催日	2022.3.19(土)、3.20(日)	会場	Aichi Sky Expo	入場者数	約6,775人										
開催日	2021.12.18(土)～12.19(日)																						
会場	パシフィコ横浜ノース																						
実施内容	お城 EXPO2021(横浜市)へ出展																						
開催日	2022.3.19(土)、3.20(日)																						
会場	Aichi Sky Expo																						
入場者数	約6,775人																						
<p>⑱文化資源等を活かした活動への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 芸術文化振興基金、(一財)地域創造及び(一財)自治総合センターへの助成申請等に関する相談・アドバイス 	<ul style="list-style-type: none"> 芸術文化振興基金助成事業 <table border="1" data-bbox="772 1570 1043 1648"> <tr> <td>申請件数</td> <td>採択件数</td> </tr> <tr> <td>11件</td> <td>5件</td> </tr> </table> (一財)地域創造 <table border="1" data-bbox="772 1693 1386 1814"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>申請件数</th> <th>採択件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域の文化・芸術活動助成事業</td> <td>8件</td> <td>8件</td> </tr> <tr> <td>地域伝統芸能等保存事業</td> <td>3件</td> <td>3件</td> </tr> </tbody> </table> (一財)自治総合センター <table border="1" data-bbox="772 1859 1386 1980"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>申請件数</th> <th>採択件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宝くじ文化公演事業</td> <td>5件</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>コミュニティ助成事業</td> <td>3件</td> <td>3件</td> </tr> </tbody> </table> 	申請件数	採択件数	11件	5件	事業名	申請件数	採択件数	地域の文化・芸術活動助成事業	8件	8件	地域伝統芸能等保存事業	3件	3件	事業名	申請件数	採択件数	宝くじ文化公演事業	5件	1件	コミュニティ助成事業	3件	3件
申請件数	採択件数																						
11件	5件																						
事業名	申請件数	採択件数																					
地域の文化・芸術活動助成事業	8件	8件																					
地域伝統芸能等保存事業	3件	3件																					
事業名	申請件数	採択件数																					
宝くじ文化公演事業	5件	1件																					
コミュニティ助成事業	3件	3件																					

■主な施策の実施状況

3-2 伝統芸能や文化財等の継承と発展

⑳伝統芸能等の継承と発展

- 指定・未指定を問わず県内に伝承されている無形民俗文化財等の保存・伝承を図るとともに、その鑑賞を通して民俗芸能をはじめとした伝統文化に対する県民の理解と認識を深めるため、「愛知県民俗芸能大会」を開催する予定であったが、2020年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により中止とした。
- 「あいち山車まつり日本一協議会」の活動を支援し、共催研修会や「日本の祭シンポジウム」、「あいち山車文化魅力発見講座」の開催、映像作品の制作などを通じ、愛知の山車文化を県内外へ広く発信した。
- 文化財保護・継承のために、子どもたちが、地域の伝統文化に直に触れるなど、文化財を通じて地域の活性化を図るため、「伝統文化出張講座」を実施した。

㉑文化財等の継承と発展

- 2020年11月22日に開館した「あいち朝日遺跡ミュージアム」において、企画展を開催するなど、全国最大規模の弥生時代の環濠集落「朝日遺跡」の歴史的価値・魅力を発信した。
- 県内に所在する国・県指定文化財を適切に後世に伝えるため、「文化財保存修理費補助金」により、文化財の所有者または管理者が行った保存修理等事業に対して助成した。
- 文化財の適切な保護のために、「文化財保護指導委員」を設置し、県内の文化財の巡視や文化財所有者その他関係者に対する指導及び助言を行い、文化財の保存管理状況の把握、保護思想の普及啓発に努めた。
- 国指定の重要文化財である愛知県庁本庁舎の観光資源化を目指して、「愛知県庁本庁舎公開イベント」を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止とした。
- 県立芸術大学において、文化財の模写と修復の事業を受託し、文化財の保護・継承を行いながら、専門家の育成を図る取組を実施した。

■関連事業の取組実績

取組内容	実績						
<p>⑳伝統芸能等の継承と発展</p> <p>・「愛知県民俗芸能大会」の開催</p>	<p>愛知県民俗芸能大会(豊田市大会) 中止</p> <table border="1" data-bbox="791 1435 1267 1559"> <tr> <td>開催日</td> <td>2022. 1. 30(日)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>豊田市民文化会館 大ホール</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>—</td> </tr> </table> <p>【出演予定団体】6団体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・尾張新次郎太鼓保存会(名古屋市) ・野田雨乞笠おどり保存会(刈谷市) ・半田市成岩第四区獅子保存会(半田市) ・矢田万歳保存会(常滑市) ・丹波大垣内流打ちはやし保存会(豊田市) ・豊田市棒の手保存会(豊田市) 	開催日	2022. 1. 30(日)	会場	豊田市民文化会館 大ホール	来場者数	—
開催日	2022. 1. 30(日)						
会場	豊田市民文化会館 大ホール						
来場者数	—						

取組内容	実績																																
<p>・あいち山車まつり日本一協議会 共催シンポジウムの開催や、映像作品の制作・配信</p>  <p>山車文化芸能魅力配信事業映像作品</p>	<p>○「あいち山車まつり日本一協議会」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総会(書面開催)、研修会(中止) ・共催研修会(全2回) (学校法人至学館コミュニケーション研究所との共催) <table border="1" data-bbox="791 344 1267 495"> <tr> <td>開催日</td> <td>2021.7.27(火)、11.18(木)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>愛知県産業労働センター(ウイंकあいち)</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>延べ66人</td> </tr> </table> <p>○「日本の祭シンポジウム」開催 (学校法人至学館コミュニケーション研究所との共催)</p> <table border="1" data-bbox="791 607 1267 723"> <tr> <td>開催日</td> <td>2021.9.18(土)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>アイプラザ半田(半田市)</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>105人</td> </tr> </table> <p>○「あいち山車文化魅力発見講座」開催</p> <table border="1" data-bbox="791 786 1267 958"> <tr> <td>開催日</td> <td>2021.11.26(金)、12.10(金)、12.19(日)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>愛知県産業労働センター(ウイंकあいち)</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>延べ141人</td> </tr> </table> <p>○「山車文化芸能魅力配信事業」及び「山車文化次世代育成事業」映像作品を制作、協議会ホームページ及び公式 YouTube チャンネルにて配信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山車文化芸能魅力配信事業 映像作品 <table border="1" data-bbox="791 1178 1267 1335"> <thead> <tr> <th>保存団体名(所在地)</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>足助山車祭り保存会(豊田市)</td> <td>12分53秒</td> </tr> <tr> <td>大浜中区山車保存会(碧南市)</td> <td>13分7秒</td> </tr> <tr> <td>三谷祭保存委員会(蒲郡市)</td> <td>12分46秒</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・山車文化次世代育成事業 映像作品 <table border="1" data-bbox="791 1397 1267 1543"> <thead> <tr> <th>保存団体名(所在地)</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>知立山車文楽保存会中新町人形連(知立市)</td> <td>13分15秒</td> </tr> <tr> <td>黒岩祇園祭保存会(一宮市)</td> <td>12分27秒</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	2021.7.27(火)、11.18(木)	会場	愛知県産業労働センター(ウイंकあいち)	参加者数	延べ66人	開催日	2021.9.18(土)	会場	アイプラザ半田(半田市)	参加者数	105人	開催日	2021.11.26(金)、12.10(金)、12.19(日)	会場	愛知県産業労働センター(ウイंकあいち)	参加者数	延べ141人	保存団体名(所在地)	時間	足助山車祭り保存会(豊田市)	12分53秒	大浜中区山車保存会(碧南市)	13分7秒	三谷祭保存委員会(蒲郡市)	12分46秒	保存団体名(所在地)	時間	知立山車文楽保存会中新町人形連(知立市)	13分15秒	黒岩祇園祭保存会(一宮市)	12分27秒
開催日	2021.7.27(火)、11.18(木)																																
会場	愛知県産業労働センター(ウイंकあいち)																																
参加者数	延べ66人																																
開催日	2021.9.18(土)																																
会場	アイプラザ半田(半田市)																																
参加者数	105人																																
開催日	2021.11.26(金)、12.10(金)、12.19(日)																																
会場	愛知県産業労働センター(ウイंकあいち)																																
参加者数	延べ141人																																
保存団体名(所在地)	時間																																
足助山車祭り保存会(豊田市)	12分53秒																																
大浜中区山車保存会(碧南市)	13分7秒																																
三谷祭保存委員会(蒲郡市)	12分46秒																																
保存団体名(所在地)	時間																																
知立山車文楽保存会中新町人形連(知立市)	13分15秒																																
黒岩祇園祭保存会(一宮市)	12分27秒																																
<p>・あいち文化遺産保存活用推進事業「伝統文化出張講座」の実施</p>	<p>・小学校5校で実施(各3回実施) 再掲(p24)</p> <table border="1" data-bbox="791 1686 1426 1901"> <thead> <tr> <th>実施校</th> <th>参加対象</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>瀬戸市立幡山西小学校</td> <td>4年生3クラス</td> </tr> <tr> <td>豊田市立中金小学校</td> <td>5・6年生2クラス</td> </tr> <tr> <td>岡崎市立山中小学校</td> <td>5年生2クラス</td> </tr> <tr> <td>半田市立乙川小学校</td> <td>3年生3クラス</td> </tr> <tr> <td>豊田市立道慈小学校</td> <td>3・4年生2クラス</td> </tr> </tbody> </table>	実施校	参加対象	瀬戸市立幡山西小学校	4年生3クラス	豊田市立中金小学校	5・6年生2クラス	岡崎市立山中小学校	5年生2クラス	半田市立乙川小学校	3年生3クラス	豊田市立道慈小学校	3・4年生2クラス																				
実施校	参加対象																																
瀬戸市立幡山西小学校	4年生3クラス																																
豊田市立中金小学校	5・6年生2クラス																																
岡崎市立山中小学校	5年生2クラス																																
半田市立乙川小学校	3年生3クラス																																
豊田市立道慈小学校	3・4年生2クラス																																

取組内容	実績																
<p>⑩文化財等の継承と発展</p> <p>・あいち朝日遺跡ミュージアム企画展の開催</p>  	<p>年間入館者数：57,095人(2021年度)</p> <p>・「パレス・スタイル～赤の土器～」</p> <table border="1" data-bbox="791 344 1433 425"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2021.4.24(土)～2021.6.27(日)65日</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td>4,971人</td> </tr> </table> <p>・「弥生人といきもの2021 貝を知ろう！」</p> <table border="1" data-bbox="791 506 1433 586"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2021.7.22(木)～2021.9.20(月・祝)61日</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td>3,730人</td> </tr> </table> <p>・「弥生の巨大集落」</p> <table border="1" data-bbox="791 674 1433 754"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2021.10.23(土)～2021.12.19(日)58日</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td>4,245人</td> </tr> </table> <p>・「貝殻山貝塚史跡指定50年」</p> <table border="1" data-bbox="791 864 1433 945"> <tr> <td>開催期間</td> <td>2022.1.22(土)～2022.3.13(日)51日</td> </tr> <tr> <td>入場者数</td> <td>2,481人</td> </tr> </table>	開催期間	2021.4.24(土)～2021.6.27(日)65日	入場者数	4,971人	開催期間	2021.7.22(木)～2021.9.20(月・祝)61日	入場者数	3,730人	開催期間	2021.10.23(土)～2021.12.19(日)58日	入場者数	4,245人	開催期間	2022.1.22(土)～2022.3.13(日)51日	入場者数	2,481人
開催期間	2021.4.24(土)～2021.6.27(日)65日																
入場者数	4,971人																
開催期間	2021.7.22(木)～2021.9.20(月・祝)61日																
入場者数	3,730人																
開催期間	2021.10.23(土)～2021.12.19(日)58日																
入場者数	4,245人																
開催期間	2022.1.22(土)～2022.3.13(日)51日																
入場者数	2,481人																
<p>・「文化財保存修理費補助金」の交付</p>	<table border="1" data-bbox="791 1137 1267 1294"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>対象</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国指定文化財保存修理費補助金</td> <td>17件</td> </tr> <tr> <td>県指定文化財保存修理費補助金</td> <td>7件</td> </tr> <tr> <td>国指定文化財管理費補助金</td> <td>37件</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	対象	国指定文化財保存修理費補助金	17件	県指定文化財保存修理費補助金	7件	国指定文化財管理費補助金	37件								
事業名	対象																
国指定文化財保存修理費補助金	17件																
県指定文化財保存修理費補助金	7件																
国指定文化財管理費補助金	37件																
<p>・「文化財保護指導委員」の設置</p>	<p>県内の7地区(尾張・海部・知多・西三河・東三河・新城・設楽)に計58名を設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巡視件数 3,491件 ・指摘件数 49件 																
<p>・「愛知県庁本庁舎公開イベント」の実施</p>	<p>中止</p> <table border="1" data-bbox="791 1615 1358 1883"> <tr> <td>実施日</td> <td>2021.11.3(水)</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>—人</td> </tr> <tr> <td>主な内容</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・本庁舎見学(講堂・知事室・貴賓室・正庁等) ・文化・芸術に関する各種イベント ・農産品等の販売 ・県事業紹介 ・パネルの展示 など </td> </tr> </table>	実施日	2021.11.3(水)	来場者数	—人	主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・本庁舎見学(講堂・知事室・貴賓室・正庁等) ・文化・芸術に関する各種イベント ・農産品等の販売 ・県事業紹介 ・パネルの展示 など 										
実施日	2021.11.3(水)																
来場者数	—人																
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・本庁舎見学(講堂・知事室・貴賓室・正庁等) ・文化・芸術に関する各種イベント ・農産品等の販売 ・県事業紹介 ・パネルの展示 など 																

3-3 様々な分野や主体との連携・協働の推進

■主な施策の実施状況

①様々な分野との連携

- ・「武将のふるさと愛知」として、「武将観光」を推進するため、「サムライ・ニンジャ フェスティバル 2021」の開催、徳川家康と服部半蔵忍者隊による県の魅力発信、武将観光パンフレット等の作成を行い、県内外からの観光客の誘致を図り、地域の活性化を図った。
- ・県や市町村、大学等高等教育機関などの生涯学習機関・団体等有する生涯学習に関する情報を一元的に提供する生涯学習情報システム「学びネットあいち」を運営し、県民の高度かつ多様化する学習ニーズに対応する情報提供を行った。
- ・「あいち中小企業応援ファンド助成事業」により、中小企業者等が行う地域資源を活用した新製品(商品)開発や販路拡大などの新事業展開の取組を支援した。
- ・地場産業の販路拡大に向け、東京都内の百貨店で開催した「伝統的工芸品展 WAZA2022」(2022. 2)や愛知県体育館で開催した「やきものワールド」(2021. 11)等の展示会の開催支援を行った。
- ・「愛知の住みやすさ発信事業」により、SNSを活用した情報の発信・拡散や、若年層向けマンガ形式の動画制作、「愛知の住みやすさ発信サイト」の改修など、他の大都市圏と比べた本県の強みである「住みやすさ」を県内外に広く発信した。
- ・文化を通じた機運醸成を図るため、「beyond2020 プログラム」の認証を推進し、本県の地域性豊かで多様性に富んだ文化活動の魅力を発信した。
- ・「文化芸術連携推進事業」により、「愛知県文化芸術振興条例」の普及・啓発のため、愛知の多様な文化資源を活用し、関係団体と連携したワークショップを実施した。また、愛知の文化芸術の魅力を紹介する動画を作成し、Web サイト等で配信した。

②市町村との連携

- ・県内市町村の文化行政担当者、文化施設職員等担当者の企画制作能力や広報・アートマネジメント力などの資質向上をめざすとともに、県と市あるいは市町村相互のネットワーク促進を図り、地域の文化力の向上と文化行政の活性化を図るため、「市町村文化行政ネットワーク会議」を開催した。
- ・地域文化の振興を図るために活動している市町村文化協会の連合体である愛知県文化協会連合会に対して助言を行うとともに、主催事業に協力し、美術展、芸能大会を実施した。

③文化芸術団体等との連携

- ・国際芸術祭「あいち 2022」において、地元の文化芸術団体等と連携して行う舞台芸術公演「舞台芸術公募プログラム」について、選考委員会による選考により公演団体等を決定した。
- ・勅使川原芸術監督と愛知県内バレエ団との交流等を行い、実演家団体等との連携を一層強化しつつ、優れた文化芸術の鑑賞機会の充実に努めた。

④民間事業者等との連携

- ・県図書館において、返却スリップに1件広告(あま市七宝焼アートヴィレッジ)を掲載した。また、2022年度開館カレンダーに、県青少年育成県民会議(県社会活動推進課)及び株式会社ホームスイートの広告掲載を行い、事業者との継続的な協力関係の構築に努めた。
- ・県図書館では、中日新聞社、(公社)認知症の人と家族の会と連携した資料の展示会のほか、日本政策金融公庫等と連携したセミナーをオンラインで実施した。

⑤芸術系大学等との連携

- ・県芸術劇場と県立芸術大学との共催により、東海地方唯一の公立芸術大学管弦楽団である「愛知県立芸術大学管弦楽団」の定期演奏会を、愛知芸術文化センターで開催した。
- ・アートラボあいちにおいて、地元芸術大学との連携による展示を行うなど、大学関係者と国際芸術祭

「あいち 2022」との連携の場づくりを進めた。

⑩文化施設間の連携

- ・ 県図書館では、愛知芸術文化センターで開催される企画展等にあわせ関連する図書館資料による企画・展示を行った。また、県美術館等との共同企画として開催した連続講座を、県図書館の主催により、県芸術劇場・県美術館・県陶磁美術館・あま市七宝焼アートヴィレッジ職員を講師として4回開催した。
- ・ 県美術館と県陶磁美術館の所蔵品を県内市町村の施設に運んで展示する「移動美術館」を田原市博物館にて開催した。
- ・ 県芸術劇場が主催するファミリープログラムの一環として、市町村劇場との連携のもと、『小さな島とエヴァ』の県内巡回公演を実施した。
- ・ 県芸術劇場については、全国公立文化施設協会東海北陸支部及び愛知県公立文化施設協議会の事務局となり、地域の公立文化施設職員の知識・技術向上や情報共有を図るため、実務研修や研究会を開催した。

⑪ボランティア活動の促進

- ・ 国際芸術祭「あいち 2022」の開催に当たり、芸術文化センター、一宮市、常滑市及び有松地区(名古屋市)の各展示会場で、展示作品の看視や受付、会場案内・誘導の補助やガイドツアーなどの活動をしてもらうボランティアの募集を行った。
- ・ 県図書館においては、現在活動中のボランティア(おはなし会サポーター、朗読協力員)向けの研修会・交流会を実施した。また、新規に朗読協力員を募集し、養成講座(初級編)を実施した。
- ・ 陶磁美術館では、NPO 等との連携を一層強化しながら、運営ボランティアや解説ボランティアの養成、支援の取組を推進してきたが、2021年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、展示解説等一部ボランティア活動を縮小した。

■関連事業の取組実績

取組内容	実績						
<p>⑪様々な分野との連携</p> <p>・「サムライ・ニンジャ フェスティバル 2021」の開催</p> 	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="background-color: #e0f7fa;">開催日</td> <td>2021. 11. 21 (日)</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f7fa;">会場</td> <td>県営都市公園大高緑地・若草山</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #e0f7fa;">来場者数</td> <td>約 30,000 人</td> </tr> </table>	開催日	2021. 11. 21 (日)	会場	県営都市公園大高緑地・若草山	来場者数	約 30,000 人
開催日	2021. 11. 21 (日)						
会場	県営都市公園大高緑地・若草山						
来場者数	約 30,000 人						
<p>・「あいち中小企業応援ファンド助成事業」による支援</p>	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="background-color: #e0f7fa;">申請件数</td> <td style="background-color: #e0f7fa;">採択件数</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">69 件</td> <td style="text-align: center;">44 件</td> </tr> </table>	申請件数	採択件数	69 件	44 件		
申請件数	採択件数						
69 件	44 件						

取組内容	実績																																
<p>・「愛知の住みやすさ発信事業」による PR</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・パンフレット及び Web サイトによる情報発信 ・SNS を活用した情報の発信・拡散 ・学生向け情報サイトへの広告記事掲載(掲載サイト：マイナビ学生の窓口) ・若年女性及びファミリー層向け情報サイトへの広告記事掲載(掲載サイト：マイナビウーマン) ・若年層向けマンガ形式の動画制作 ・「愛知の住みやすさ発信サイト」のレイアウト改修 																																
<p>・「beyond2020 プログラム」の認証推進</p> 	<table border="1" data-bbox="774 589 1197 797"> <tr><td>2017 年度認証件数</td><td>31 件</td></tr> <tr><td>2018 年度認証件数</td><td>269 件</td></tr> <tr><td>2019 年度認証件数</td><td>310 件</td></tr> <tr><td>2020 年度認証件数</td><td>66 件</td></tr> <tr><td>2021 年度認証件数</td><td>44 件</td></tr> <tr><td>累計</td><td>720 件</td></tr> </table> <p>※全国の認証件数 19,525 件</p>	2017 年度認証件数	31 件	2018 年度認証件数	269 件	2019 年度認証件数	310 件	2020 年度認証件数	66 件	2021 年度認証件数	44 件	累計	720 件																				
2017 年度認証件数	31 件																																
2018 年度認証件数	269 件																																
2019 年度認証件数	310 件																																
2020 年度認証件数	66 件																																
2021 年度認証件数	44 件																																
累計	720 件																																
<p>・「文化芸術連携推進事業」の実施</p> 	<p>・文化芸術ワークショップの開催</p> <table border="1" data-bbox="774 940 1366 1216"> <tr><td>実施時期</td><td>2021. 9. 18(土)</td></tr> <tr><td>実施場所</td><td>鞍ヶ池公園(豊田市) ※台風のためオンラインに変更</td></tr> <tr><td>主な内容</td><td>生き物の講師から動植物の解説を受けながら公園を散策し、鳴き声や音などをもとに、別途制作する動画の効果音として使用する擬音づくりを行った。</td></tr> <tr><td>参加者</td><td>5 組 (17 人)</td></tr> </table> <table border="1" data-bbox="774 1249 1366 1491"> <tr><td>実施時期</td><td>2021. 11. 3(水・祝)</td></tr> <tr><td>実施場所</td><td>庄内緑地公園内ドッグラン付近(名古屋市西区)</td></tr> <tr><td>主な内容</td><td>ドッグランにおいて、講師の指導の下、身近なペットをテーマにチョークアート作品を制作した。</td></tr> <tr><td>参加者</td><td>15 組(40 人)</td></tr> </table> <table border="1" data-bbox="774 1525 1366 1740"> <tr><td>開催日</td><td>2021. 11. 21(日)</td></tr> <tr><td>会場</td><td>あけぼの学園(名古屋市天白区)</td></tr> <tr><td>主な内容</td><td>障害者施設において、専門家の指導のもと、クレイアートの創作活動を実施。作品は動画放映施設で展示した。</td></tr> <tr><td>来場者数</td><td>7 人</td></tr> </table> <table border="1" data-bbox="774 1774 1366 2022"> <tr><td>開催日</td><td>2022. 3. 14(月)</td></tr> <tr><td>会場</td><td>中小田井(名古屋市西区)</td></tr> <tr><td>主な内容</td><td>「あいち観光まちづくりゼミ」のゼミ生が企画したまち歩きコースを芸術家とともに歩き、写真を切り口にまちの魅力を発見するツアーを開催した。</td></tr> <tr><td>来場者数</td><td>22 人</td></tr> </table>	実施時期	2021. 9. 18(土)	実施場所	鞍ヶ池公園(豊田市) ※台風のためオンラインに変更	主な内容	生き物の講師から動植物の解説を受けながら公園を散策し、鳴き声や音などをもとに、別途制作する動画の効果音として使用する擬音づくりを行った。	参加者	5 組 (17 人)	実施時期	2021. 11. 3(水・祝)	実施場所	庄内緑地公園内ドッグラン付近(名古屋市西区)	主な内容	ドッグランにおいて、講師の指導の下、身近なペットをテーマにチョークアート作品を制作した。	参加者	15 組(40 人)	開催日	2021. 11. 21(日)	会場	あけぼの学園(名古屋市天白区)	主な内容	障害者施設において、専門家の指導のもと、クレイアートの創作活動を実施。作品は動画放映施設で展示した。	来場者数	7 人	開催日	2022. 3. 14(月)	会場	中小田井(名古屋市西区)	主な内容	「あいち観光まちづくりゼミ」のゼミ生が企画したまち歩きコースを芸術家とともに歩き、写真を切り口にまちの魅力を発見するツアーを開催した。	来場者数	22 人
実施時期	2021. 9. 18(土)																																
実施場所	鞍ヶ池公園(豊田市) ※台風のためオンラインに変更																																
主な内容	生き物の講師から動植物の解説を受けながら公園を散策し、鳴き声や音などをもとに、別途制作する動画の効果音として使用する擬音づくりを行った。																																
参加者	5 組 (17 人)																																
実施時期	2021. 11. 3(水・祝)																																
実施場所	庄内緑地公園内ドッグラン付近(名古屋市西区)																																
主な内容	ドッグランにおいて、講師の指導の下、身近なペットをテーマにチョークアート作品を制作した。																																
参加者	15 組(40 人)																																
開催日	2021. 11. 21(日)																																
会場	あけぼの学園(名古屋市天白区)																																
主な内容	障害者施設において、専門家の指導のもと、クレイアートの創作活動を実施。作品は動画放映施設で展示した。																																
来場者数	7 人																																
開催日	2022. 3. 14(月)																																
会場	中小田井(名古屋市西区)																																
主な内容	「あいち観光まちづくりゼミ」のゼミ生が企画したまち歩きコースを芸術家とともに歩き、写真を切り口にまちの魅力を発見するツアーを開催した。																																
来場者数	22 人																																

取組内容	実績																
	<p>・動画配信「あいち文化芸術 Studio」</p> <table border="1" data-bbox="774 264 1366 853"> <thead> <tr> <th>動画名称</th> <th>分野</th> <th>出演者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「笑顔をつなぐために」</td> <td>万歳 日本料理</td> <td>国指定重要無形民俗文化財 尾張万歳保存会 日本料理 賛否両論 名古屋</td> </tr> <tr> <td>「異究同音ー至極のSessionー」</td> <td>日本舞踊 ヘヴィメタル</td> <td>日本舞踊西川流家元 西川千雅 ヘヴィメタルバンド OUTRAGE 丹下真也</td> </tr> <tr> <td>「胸打つ花束を」</td> <td>和太鼓 花</td> <td>和太鼓ユニット 光 花贈りパフォーマー 花男子プロジェクト</td> </tr> <tr> <td>「ブンゾーのどこいくナビ」</td> <td>声優 観光</td> <td>ボイスエンターテイナー 茉白実歩 文化事業マスコット キャラクター ブンゾー</td> </tr> </tbody> </table> <p>特設 Web サイト(12月10日(金)～3月31日(木)) 及び YouTube チャンネルで配信</p>	動画名称	分野	出演者	「笑顔をつなぐために」	万歳 日本料理	国指定重要無形民俗文化財 尾張万歳保存会 日本料理 賛否両論 名古屋	「異究同音ー至極のSessionー」	日本舞踊 ヘヴィメタル	日本舞踊西川流家元 西川千雅 ヘヴィメタルバンド OUTRAGE 丹下真也	「胸打つ花束を」	和太鼓 花	和太鼓ユニット 光 花贈りパフォーマー 花男子プロジェクト	「ブンゾーのどこいくナビ」	声優 観光	ボイスエンターテイナー 茉白実歩 文化事業マスコット キャラクター ブンゾー	
動画名称	分野	出演者															
「笑顔をつなぐために」	万歳 日本料理	国指定重要無形民俗文化財 尾張万歳保存会 日本料理 賛否両論 名古屋															
「異究同音ー至極のSessionー」	日本舞踊 ヘヴィメタル	日本舞踊西川流家元 西川千雅 ヘヴィメタルバンド OUTRAGE 丹下真也															
「胸打つ花束を」	和太鼓 花	和太鼓ユニット 光 花贈りパフォーマー 花男子プロジェクト															
「ブンゾーのどこいくナビ」	声優 観光	ボイスエンターテイナー 茉白実歩 文化事業マスコット キャラクター ブンゾー															
<p>⑭市町村との連携</p> <p>・「市町村文化行政ネットワーク会議」の開催</p>	<p>・第1回</p> <table border="1" data-bbox="774 1055 1366 1301"> <tbody> <tr> <td>開催日</td> <td>2021.7.16(金)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>愛知芸術文化センター</td> </tr> <tr> <td>主な内容</td> <td>講演 国際芸術祭「あいち2022」について 講師：片岡 真実(国際芸術祭「あいち2022」芸術監督)</td> </tr> <tr> <td>参加者</td> <td>45人(来場者17人、オンライン28人)</td> </tr> </tbody> </table> <p>・第2回</p> <table border="1" data-bbox="774 1350 1366 1536"> <tbody> <tr> <td>開催日</td> <td>2022.1.19(水)～1.21(金)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>愛知芸術文化センター</td> </tr> <tr> <td>主な内容</td> <td>劇場職員セミナーと共同開催</td> </tr> <tr> <td>参加者</td> <td>633人 (来場者501人、オンライン132人)</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	2021.7.16(金)	会場	愛知芸術文化センター	主な内容	講演 国際芸術祭「あいち2022」について 講師：片岡 真実(国際芸術祭「あいち2022」芸術監督)	参加者	45人(来場者17人、オンライン28人)	開催日	2022.1.19(水)～1.21(金)	会場	愛知芸術文化センター	主な内容	劇場職員セミナーと共同開催	参加者	633人 (来場者501人、オンライン132人)
開催日	2021.7.16(金)																
会場	愛知芸術文化センター																
主な内容	講演 国際芸術祭「あいち2022」について 講師：片岡 真実(国際芸術祭「あいち2022」芸術監督)																
参加者	45人(来場者17人、オンライン28人)																
開催日	2022.1.19(水)～1.21(金)																
会場	愛知芸術文化センター																
主な内容	劇場職員セミナーと共同開催																
参加者	633人 (来場者501人、オンライン132人)																
<p>⑮芸術系大学等との連携</p> <p>・「愛知県立芸術大学管弦楽団」第32回定期演奏会</p>	<table border="1" data-bbox="774 1693 1366 1906"> <tbody> <tr> <td>開催日</td> <td>2021.11.26(金)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>県芸術劇場 コンサートホール</td> </tr> <tr> <td>主な内容</td> <td>指揮：飯守 泰次郎 チェロ演奏：クラウス・カンギーサー 演奏：愛知県立芸術大学管弦楽団</td> </tr> <tr> <td>来場者</td> <td>747人</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	2021.11.26(金)	会場	県芸術劇場 コンサートホール	主な内容	指揮：飯守 泰次郎 チェロ演奏：クラウス・カンギーサー 演奏：愛知県立芸術大学管弦楽団	来場者	747人								
開催日	2021.11.26(金)																
会場	県芸術劇場 コンサートホール																
主な内容	指揮：飯守 泰次郎 チェロ演奏：クラウス・カンギーサー 演奏：愛知県立芸術大学管弦楽団																
来場者	747人																

取組内容	実績															
<p>・地元芸術大学との連携による展示(芸術大学連携プロジェクト)</p> 	<p>・「アートラボあいち」で、3つの芸術大学(愛知県立芸術大学、名古屋芸術大学、名古屋造形大学)の卒業生等、25人が参加して展覧会を開催。 感染防止対策を適切に行いながら、計1,602人が来場し鑑賞した。再掲(p20)</p> <table border="1" data-bbox="775 421 1430 969"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>開催日</th> <th>来場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名古屋造形大学主催 展覧会「ふへほ展」</td> <td>2021.7.16(金)～8.15(日)</td> <td>542人</td> </tr> <tr> <td>愛知県立芸術大学主催 展覧会「メガネかえてみる?ジェンダー、身体、伝統を疑う」</td> <td>2021.9.17(金)～10.17(日)</td> <td>454人</td> </tr> <tr> <td>名古屋芸術大学主催 展覧会「Street Capturing in Nagoya 藤幡正樹×名古屋芸術大学」</td> <td>2022.3.11(金)～3.27(日)</td> <td>166人</td> </tr> <tr> <td>アートマネジメント アカデミー 展覧会 さとうくみ子「ハッピーセット」</td> <td>2021.12.3(金)～ 2022.1.23(日)</td> <td>440人</td> </tr> </tbody> </table> <p>開催場所：アートラボあいち</p>	区分	開催日	来場者数	名古屋造形大学主催 展覧会「ふへほ展」	2021.7.16(金)～8.15(日)	542人	愛知県立芸術大学主催 展覧会「メガネかえてみる?ジェンダー、身体、伝統を疑う」	2021.9.17(金)～10.17(日)	454人	名古屋芸術大学主催 展覧会「Street Capturing in Nagoya 藤幡正樹×名古屋芸術大学」	2022.3.11(金)～3.27(日)	166人	アートマネジメント アカデミー 展覧会 さとうくみ子「ハッピーセット」	2021.12.3(金)～ 2022.1.23(日)	440人
区分	開催日	来場者数														
名古屋造形大学主催 展覧会「ふへほ展」	2021.7.16(金)～8.15(日)	542人														
愛知県立芸術大学主催 展覧会「メガネかえてみる?ジェンダー、身体、伝統を疑う」	2021.9.17(金)～10.17(日)	454人														
名古屋芸術大学主催 展覧会「Street Capturing in Nagoya 藤幡正樹×名古屋芸術大学」	2022.3.11(金)～3.27(日)	166人														
アートマネジメント アカデミー 展覧会 さとうくみ子「ハッピーセット」	2021.12.3(金)～ 2022.1.23(日)	440人														
<p>③⑥文化施設間の連携 ・県芸術劇場・県美術館・県陶磁美術館・あま市七宝焼アートヴィレッジと県図書館との共同企画</p>	<p>・「文化芸術に関する連続講座」 一部オンライン</p> <p>会場：県図書館 大会議室</p> <table border="1" data-bbox="775 1234 1430 1648"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>演題</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2021.6.10(木) 動画公開</td> <td>第1回 ダンスと物語 (県芸術劇場)</td> <td>再生回数 104回</td> </tr> <tr> <td>2021.10.21(木) 動画公開</td> <td>第2回 映画の声を聴く (県美術館)</td> <td>再生回数 145回</td> </tr> <tr> <td>2021.10.21(木)</td> <td>第3回 華*花 —四季の花と中国陶磁史— (陶磁美術館)</td> <td>18人</td> </tr> <tr> <td>2021.11.17(水)</td> <td>第4回 尾張七宝の勃興 —欧米を魅了した工芸品 (あま市七宝焼アートヴィレッジ)</td> <td>25人</td> </tr> </tbody> </table> <p>第1回、第2回はオンラインにて実施</p>	開催日	演題	参加者	2021.6.10(木) 動画公開	第1回 ダンスと物語 (県芸術劇場)	再生回数 104回	2021.10.21(木) 動画公開	第2回 映画の声を聴く (県美術館)	再生回数 145回	2021.10.21(木)	第3回 華*花 —四季の花と中国陶磁史— (陶磁美術館)	18人	2021.11.17(水)	第4回 尾張七宝の勃興 —欧米を魅了した工芸品 (あま市七宝焼アートヴィレッジ)	25人
開催日	演題	参加者														
2021.6.10(木) 動画公開	第1回 ダンスと物語 (県芸術劇場)	再生回数 104回														
2021.10.21(木) 動画公開	第2回 映画の声を聴く (県美術館)	再生回数 145回														
2021.10.21(木)	第3回 華*花 —四季の花と中国陶磁史— (陶磁美術館)	18人														
2021.11.17(水)	第4回 尾張七宝の勃興 —欧米を魅了した工芸品 (あま市七宝焼アートヴィレッジ)	25人														
<p>・県芸術劇場における県内巡回公演</p>	<p>・「小さな島とエヴァ」 再掲(p31)</p> <table border="1" data-bbox="775 1832 1430 1991"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2022.1.13(金)</td> <td>西尾市文化会館</td> <td>1,049人</td> </tr> <tr> <td>2022.1.19(水)</td> <td>奥三河総合センター</td> <td>358人</td> </tr> <tr> <td>2022.1.21(金) 中止</td> <td>新城文化会館</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	会場	参加者数	2022.1.13(金)	西尾市文化会館	1,049人	2022.1.19(水)	奥三河総合センター	358人	2022.1.21(金) 中止	新城文化会館	—			
開催日	会場	参加者数														
2022.1.13(金)	西尾市文化会館	1,049人														
2022.1.19(水)	奥三河総合センター	358人														
2022.1.21(金) 中止	新城文化会館	—														

数値目標の達成状況・評価

「あいち文化芸術振興計画 2022」では、計画の評価を行うために、16の数値目標を設定しています。数値目標として設定した指標について、2020-2021年度の達成状況・評価は以下のとおりです。

評価区分	目標達成状況（評価の目安）	
A	予定を上回る効果があり、着実に進捗	100%以上
B	予定どおり進んでおり、概ね順調に進捗	80%以上 100%未満
C	一部で予定どおり進んでおらず、やや進捗が遅れている	60%以上 80%未満
D	予定どおり進んでおらず、進捗が遅れている	60%未満

基本目標	指標	数値目標	策定時の実績	2020実績	2021実績	2021評価
創造・発信 「未来へ」愛知発の	1 「あいちトリエンナーレ」来場者アンケートにおける満足度	開催年度に80%以上	80% (H28/2016)	—	—	—
	2 施設年間来館者数 (1)愛知芸術文化センター栄施設(※1)	毎年度200万人以上	185万人 (H27/2015)	50万人	101万人	—
	3 施設年間来館者数 (2)県図書館(※1)	毎年度55万人以上	55万人 (H29/2017)	34万人	42万人	—
	4 施設年間来館者数 (3)県陶磁美術館(※1)	毎年度10万人以上	6.8万人 (H29/2017)	4.9万人	8.1万人	—
	5 県芸術劇場稼働率(※1)	毎年度80%以上	83.3% (H27/2015)	45.6%	73.3%	—
	6 アーツ・チャレンジの応募数	実施年度に90件以上	90件 (H29/2017)	—	170件	A
県民が等しく文化芸術に親しむこと ができる環境の整備	7 県芸術劇場主催のファミリー向け公演における新規来場者率(※1)	毎年度30%以上	30.7% (H29/2017)	20.0%	58.90%	—
	8 WEBサイトアクセス数 (1)愛知芸術文化センタートップページ(※2)	毎年度200万回以上	106万回 (H27/2015)	96万回 (WEBページ全体1,750万回)	118万回 (WEBページ全体2,881万回)	—
	9 WEBサイトアクセス数 (2)県図書館蔵書検索	毎年度180万回以上	178万回 (H29/2017)	179万回	209万回	A
	10 WEBサイトアクセス数 (3)生涯学習情報システム「学びネットあいち」トップページ	毎年度、前年度を上回る	11万回 (H29/2017)	15万回	13万回	B
	11 劇場と子ども7万人プロジェクトの賛同施設数(※3、4)	2023年度までに20施設以上	1施設 (H29/2017)	(11市町村)	(16市町村)	—
	12 県美術館と県陶磁美術館が実施する移動美術館・サテライト展示、県政お届け講座等の回数(※1)	毎年度15回以上	15回 (H29/2017)	5回	15回	—
愛知の文化芸術のポテンシャルを活かした地域力の向上	13 愛知に誇ることのできる文化資源があると考えられる人の割合(%) (※4)	2022年度までに60%以上	—	47.40%	—	—
	14 清洲貝殻山貝塚資料館の拡充整備	2020年秋までに整備	—	2020年11月22日オープン	—	—
	15 beyond2020 認証件数(件/累計)	2020年度までの累計500件以上	31件 (H29/2017)	676件 (累計)	720件 (累計)	A
	16 文化芸術振興に係る計画を策定している県内市町村の数(※4)	2022年度までに現在より増加	16 (H29/2017)	19	18	—

※1 2020年度以降、施設来館者、県劇場の稼働率、新規来場者率、移動美術館・サテライト展示・県政お届け講座等の回数については、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けたことから、評価しない。(「—」で表記)

※2 2019年度にシステム改修(トップページを経由することなく、各ページにアクセスが可能)を行ったことから、2019年度以降は評価しない。(「—」で表記)なお、参考にWEBページ全体へのアクセス数を括弧内に記載。

※3 2020年度から賛同する市町村をパートナーと位置付けることとした。なお、参考に年度末の賛同市町村数を記載。

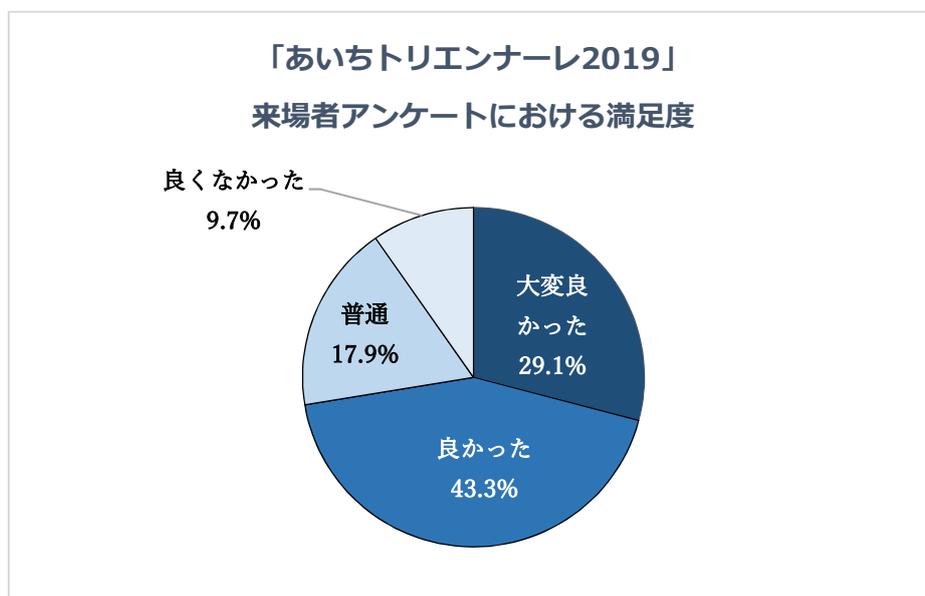
※4 数値目標の終期が2022年度又は2023年度の指標については、終期が来るまで評価しない。(「-」で表記)

1 「あいちトリエンナーレ」来場者アンケートにおける満足度

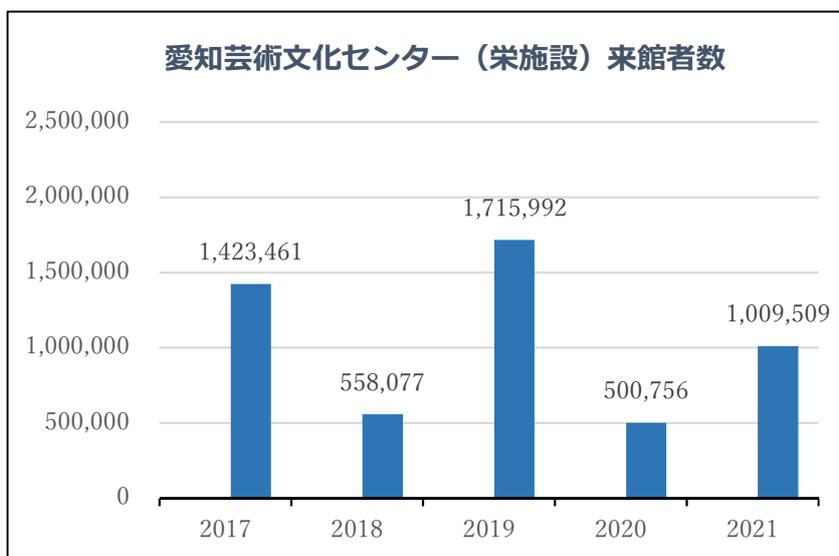
・2021年度は、あいちトリエンナーレの開催年度ではなかったため、この指標における数値実績はない。

<参考> 「あいちトリエンナーレ2019」における来場者アンケートにおける満足度

- ・「あいちトリエンナーレ2019」のアンケートにおける満足度は、72.4%であった。(来場者全体の満足度としては、目標(80%以上)を下回った。)
- ・来場者数が過去最大となるとともに、「大変良かった」という感想の割合も過去最高となったが、来場者全体のアンケートにおける満足度としては、目標の80%を達成することができなかったため、新たな芸術祭においては、来場者の満足度をより向上させていくために現代アートの魅力を幅広く伝えるとともに、地域の活性化や魅力向上に繋がる芸術祭を検討していく必要がある。



2 施設年間来館者数(愛知芸術文化センター栄施設)



・大規模改修による休館(2018年度)

県美術館 (ギャラリー)	2017. 11. 28~2018. 11. 25
(所蔵品・企画展示室)	2017. 11. 20~2019. 3. 31
県芸術劇場	2018. 4. 1~2019. 4. 22
アートスペース	2017. 11. 28~2018. 7. 22

・新型コロナウイルス感染症の影響による休館

県美術館	2020. 4. 6~5. 31
県芸術劇場	2020. 4. 25~5. 31

・2021年度は、新型コロナウイルス感染症の影響による施設全体の臨時休館はなかったものの、感染拡

大防止を理由とした県芸術劇場の公演キャンセルや、県美術館の企画展「ジブリの大博覧会」における日時指定入場による来場者の制限などもあり、目標値には届かなかった。来館者数は、2020年度と比較して、500,756人から1,009,509人となり、ほぼ倍増となったものの、2019年度と比較すると41.5%減と、コロナ禍前の水準には戻っていない。

- ・文化芸術活動を支援するため、県芸術劇場の利用について、新型コロナウイルス感染症の影響により中止する場合は、事前に納付のあった施設利用料の全額還付を行うとともに、施設利用料金を50%減免した。また、施設利用料金の納期限を施設利用日の6か月前の前日から1か月前までに延長した。
- ・感染症対策を充分に実施し、安全に鑑賞できる環境を整備した上で、引き続き魅力的な展覧会等の開催に努めるとともに、今後も多くの方に来ていただけるよう文化情報の発信に努める。また、映像事業、普及・教育事業等を実施し、多様な鑑賞機会の提供を図っていく。

3 施設年間来館者数（県図書館）

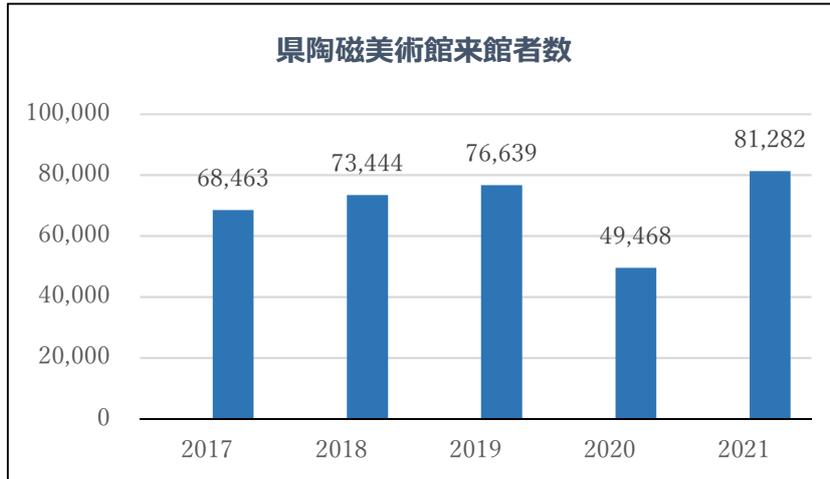


・新型コロナウイルス感染症の影響による休館

休館期間：2020.3.10～5.31

- ・2021年度は、新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休館もなかったため、来館者数は、2020年度と比較して、341,146人から418,219人と、22.6%増となったものの、2019年度と比較すると17.2%減と、コロナ禍前の水準には戻っていない。
- ・引き続き、感染防止対策を講じながら、県民のニーズに即した資料収集やYotteko（ヨッテコ）等での企画展示の実施、学習スペースの提供など来館者サービスの充実に努める。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により「新しい生活様式」が求められる中で、非来館型サービスの充実に努めるため、2021年1月26日から電子書籍サービスを導入し、2021年度も新たに143冊を加えて、合計5,672冊の電子書籍をオンラインで提供した。
- ・利用登録手続から電子書籍の貸出まで一貫してオンラインで手続きができるよう、図書館システムを改修し、2022年1月26日から利用を開始した。
- ・今後も利用者ニーズに即した資料収集の重点化や、エントランスを利用した自主企画事業の充実、学習スペースの提供といった利用者サービスの向上に努め、来館者数の確保に努めていくとともに、電子書籍サービスの充実も図る。

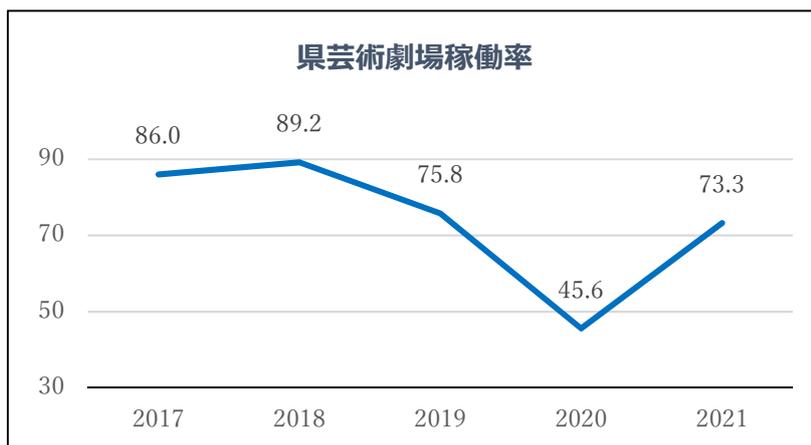
4 施設年間来館者数（県陶磁美術館）



- ・新型コロナウイルス感染症の影響による休館
休館期間：2020. 4. 11～5. 18

- ・2021年度は、新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休館もなかったため、来館者数は、2020年度と比較して、49,468人から81,282人と、64.3%増となり、2019年度と比較しても6.1%増と、コロナ禍前の水準に戻った。
- ・来館者増のための具体策として、展示の充実に取り組み、2021年度は、「現代陶芸魅力発信事業」として、西館で展示していた、瀬戸・美濃地域を中心に制作された約200体の陶製のこま犬コレクションのうち、約80体を本館1階のロビーに移設し、ロビーの空間全体を活かしたインスタレーション作品として、常設展示とした。また、若手の現代陶芸作家6名の新作を、本館の通路や屋外に展示し、SNSなどを活用してPRした。

5 県芸術劇場稼働率



- ・2021年度は、新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休館もなかったため、稼働率は2020年度と較して、45.6%から73.3%と、27.7ポイント増となり、2019年度の75.8%と比較すると2.5ポイント減と、コロナ禍前の水準に近づいた。
- ・新型コロナウイルス感染症への対策として、2020年度から行っている県芸術劇場（大ホール、コンサートホール、小ホール）の施設利用料金の50%減免などの支援を継続して行った。また、利用者の相談に丁寧に応じ、安全・安心に実施していただけるよう、運営面・技術面でのサポートを行った。今後も、文化芸術活動の継続支援を行い、併せて稼働率の向上も図っていき、コロナ収束後に

においても引き続き当劇場を利用していただけるよう、質の高いサービスの提供に努める。

6 アーツ・チャレンジの応募数

- ・2021年度は、国際芸術祭「あいち2022」のプレイベントとして「ARTS CHALLENGE (アーツ・チャレンジ) 2022」を開催し、170件の応募があり、目標を大きく上回った。
- ・募集内容や支援内容を見直し、より魅力的な公募展を開催することにより、引き続き、若手芸術家の支援に努める。

<開催概要>

○作品プランの募集

- ・若手アーティストから愛知芸術文化センターのパブリック・スペースや展示室(アートスペース X)を活用する作品プランを募集
- ・テーマ I Got Up 生きなおす空間

・募集期間 2021年7月3日(土)～8月30日(月)

○審査・選考 2021年9月中旬～10月初旬

○入選作品の展示

・展示期間 2022年1月22日(土)～2月6日(日)

・会場 愛知芸術文化センター アートスペース X 及びパブリック・スペース

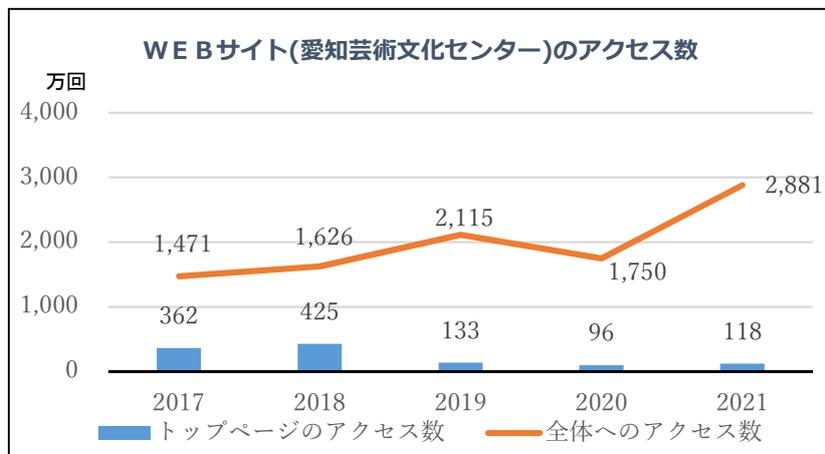


7 県芸術劇場主催のファミリー向け公演における新規来場者率



- ・県芸術劇場主催のファミリー向け公演における新規来場者率は、2020年度と比較して、20.0%から58.9%と38.9ポイント増となった。
- ・教育機関を通じたPRなど、事業の効果的な周知に努めて新規来場者率を維持しつつ、さらなるプログラムの充実により、幅広い世代が楽しめる魅力的な舞台芸術を提供し、舞台芸術に親しむ客層の拡大を図っていく。

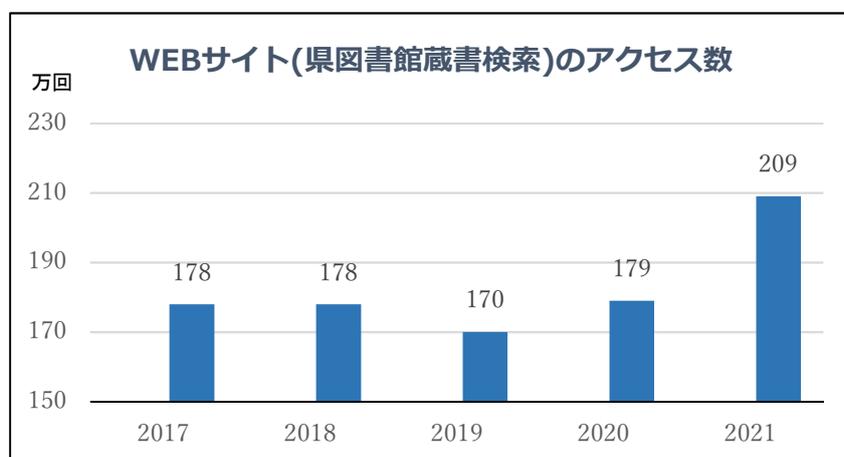
8 WEB サイトアクセス数（愛知芸術文化センタートップページ）



※2019 年度より、トップページを経由することなく、各ページにアクセスできるようになったため、トップページへのアクセス数と参考に WEB ページ全体へのアクセス数を掲載している。

- ・愛知芸術文化センタートップページのアクセス数は、2020 年度と比較して、96 万回から 118 万回となり、22 万回増加しており、センター全体へのアクセス数も 2,881 万回と、2020 年度の 1,750 万回から大きく増加している。2019 年度と比較すると、全体へのアクセス数は 766 万回増えたものの、トップページへのアクセス数は 15 万回減少している。
- ・引き続きコンテンツの魅力化を図り、ページ全体のアクセス数増加を目指していく。

9 WEB サイトアクセス数（県図書館蔵書検索）

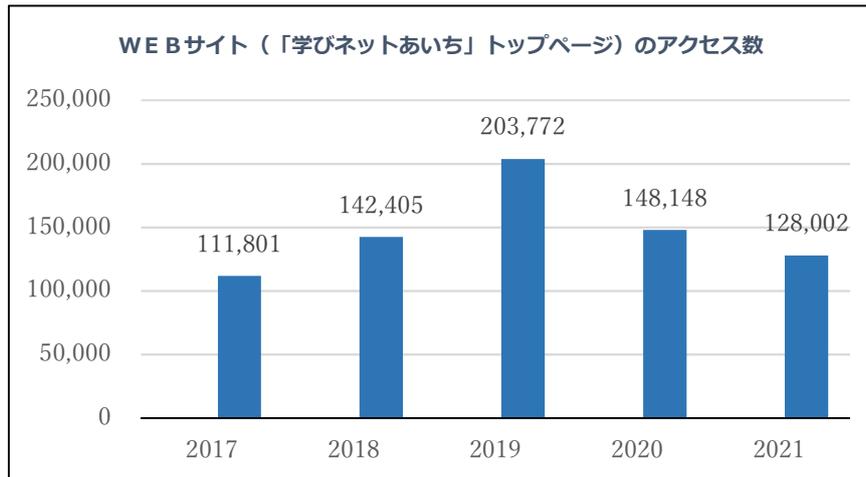


※2018 年度から、スマートフォンや携帯端末からのアクセス数を含む

- ・県図書館蔵書検索のアクセス数は、209 万回と、数値目標である「毎年度 180 万回以上」を達成した。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、外出自粛などの「新しい生活様式」が要望されたこと、また 2021 年 1 月から電子書籍サービスを開始し、さらに図書館システムの改修により利用登録手続から電子書籍の貸出まで一貫してオンラインで手続きができるようになったことにより、検索回数は増加した。
- ・今後も「新しい生活様式」を意識した県民の方の情報ニーズを踏まえ、電子書籍も含めた魅力ある蔵書構成を図ることに努める。

※参考 電子書籍閲覧数 115,201 件（2021 年 1 月 26 日から 2022 年 3 月 31 日の実績）

10 WEB サイトアクセス数（生涯学習情報システム「学びネットあいち」トップページ）



- ・「学びネットあいち」トップページのアクセス数は、2020 年度と比較して、13.6%減となった。新型コロナウイルス感染症の影響により講座・イベント等が中止となり、情報登録件数が減少したためと考えられる。
- ・県民の高度化かつ多様化する学習ニーズに対応するため、常に魅力的な学習情報を提供するとともに、継続的に県民の関心を保ち続けることが課題である。

11 劇場と子ども7万人プロジェクトの賛同施設数

- ・自治体や教育委員会、市町村劇場などと一体となって「劇場と子ども7万人プロジェクト」を推進するため、2020 年度から、県芸術劇場との共催や、独自に鑑賞事業に取り組んでいる市町村をパートナーと位置付けることとしたことにより、2020 年度以降は賛同施設数ではなく、市町村数での実績を掲載することとする。
- ・劇場と子ども7万人プロジェクトの賛同者は、2020 年度の 11 市町村から 16 市町村に増えた。
- ・引き続き、県芸術劇場と市町村の共催公演を継続するとともに、県芸術劇場と共催して実施した市町村に対し、単独で学校招待公演を開催するよう働きかける。

<劇場と子ども7万人プロジェクトの賛同市町村又は施設>

年度	市町村又は施設名
2021 年度(16 市町村)	名古屋市、豊橋市、 <u>春日井市</u> 、 <u>碧南市</u> 、 <u>刈谷市</u> 、 <u>豊田市</u> 、西尾市、小牧市、新城市、 <u>東海市</u> 、知立市、みよし市、 <u>長久手市</u> 、設楽町、東栄町、豊根村
2020 年度(11 市町村)	名古屋市、豊橋市、碧南市、西尾市、小牧市、新城市、知立市、みよし市、設楽町、東栄町、豊根村
2019 年度（4 施設）	<u>半田市福祉文化会館（半田市）</u> 、春日井市民会館（春日井市）、パティオ池鯉鮒（知立市）、小牧市市民会館（小牧市）
2018 年度（3 施設）	春日井市民会館（春日井市）、 <u>パティオ池鯉鮒（知立市）</u> 、 <u>小牧市市民会館（小牧市）</u>
2017 年度（1 施設）	春日井市民会館（春日井市）

※下線は、2018・2019 年度は増加した施設、2021 年度は増加した市町村

12 県美術館と県陶磁美術館が実施する移動美術館、サテライト展示、県政お届け講座等の回数



- ・移動美術館、サテライト展示、県政お届け講座等の回数は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものの、2020年度の5回から15回に増加した。
- ・県広報広聴課が受付窓口となっている「県政お届け講座」について、実施依頼がくるよう引き続き各美術館の魅力向上とPRに努める。
- ・県陶磁美術館は、ワークショップ等アウトリーチ活動を積極的に実施しており、引き続き、館外における教育普及事業の充実を図っていく。

13 愛知に誇ることのできる文化資源があると考える人の割合（％）

- ・2021年度は、調査を実施していない。

14 清洲貝殻山貝塚資料館の拡充整備

- ・東海地方最大級の弥生集落である朝日遺跡の魅力を発信する「あいち朝日遺跡ミュージアム（清洲貝殻山貝塚資料館）」の拡充整備については、新資料館の建設工事、展示物の製作、既設資料館の改修、史跡の整備を進め、2020年11月22日に開館し、2021年度の入館者は、57,095人であった。
- ・引き続き東海地方最大の弥生集落である朝日遺跡の魅力を発信し、運営を行なっていく。



15 beyond2020 認証件数（件/累計）

- ・beyond2020 プログラムについては、2017年10月から認証組織となって認証事務を開始し、beyond2020 プログラムの認知度を高めるために積極的な広報活動を行い、日本文化の魅力を発信するとともに、多様性・国際性に配慮した多様な文化イベントの認証を行っている。
- ・2021年度末でbeyond2020 認証件数は累計720件となり、数値目標である「2020年度までの累計500件以上」を大幅に上回り達成した。

16 文化芸術振興に係る計画を策定している県内市町村の数

- ・県内54市町村のうち、文化芸術振興に係る計画を策定している県内市町村の数については半田市及び蒲郡市が策定したものの、碧南市、小牧市、尾張旭市の計画期間が満了したことにより、計18市町である。
- ・引き続き文化芸術振興に係る計画を策定している県内市町村の数が増えるよう、県内市町村への啓発活動や情報提供に努めていく。

<文化芸術振興に係る計画を策定している県内市町村>

名古屋市、豊橋市、岡崎市、瀬戸市、半田市、春日井市、豊川市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、蒲郡市、稲沢市、東海市、大府市、知立市、長久手市、武豊町（18市町）

◆新型コロナウイルス感染症に係る対応等

2020年2月以降、新型コロナウイルス感染症の影響により、様々な文化芸術関係のイベントの中止・延期が発生したが、2021年度については、施設の休館はせず、感染対策を講じた上で、様々な創意工夫をし、事業を展開した。

また、「新しい生活様式」の中で確立しつつある情報通信技術（ICT）を活用したオンライン配信による研修や芸術鑑賞などの実施や、県図書館における電子書籍サービスやオンライン利用登録などサービスの充実を図った。

一方で、県内の文化芸術活動の継続を図るため、対象事業等を拡充して文化活動事業費補助金を交付するとともに、県芸術劇場の施設利用料金の50%減免や施設使用料の納期限の延長など、文化芸術活動関係者への支援を実施した。また、美術品等取得基金による若手作家の現代美術作品購入も、2020年度から引き続き行った。

新型コロナウイルス感染症の影響により来館者数などの数値目標が達成できない状況であるものの、以前の水準を超えた県陶磁美術館を筆頭に戻りつつある。

今後も、感染症対策を講じ、魅力的な展覧会や公演等の実施や、オンライン配信など様々な手法も活用しながら、計画に沿った事業を展開していく。

◆基本目標1 世界・未来へ“愛知発”の創造・発信

世界に創造・発信する愛知からの文化芸術としては、2022年7月から開催する国際芸術祭「あいち2022」に向けて、参加アーティストやプログラム全容を公表するなど開催準備を行った。引き続き愛知から文化芸術を世界に発信できる国際芸術祭を目指していく。

愛知芸術文化センター等を拠点とした芸術創造の展開については、新型コロナウイルス感染症の影響の中で、県美術館では、美術品等取得基金を活用して若手作家の現代美術作品を重点的に購入し、コレクション展で公開した。また、県芸術劇場の施設利用料金の50%減免や施設使用料の納期限の延長など、文化芸術活動関係者への支援を実施した。県図書館では、新型コロナウイルス感染症の影響により「新しい生活様式」が求められる中で、電子書籍サービスやオンライン利用登録など非来館型サービスの充実を図った。

県陶磁美術館では、感染防止対策を講じながら、より多くの方に来館してもらえるよう、瀬戸・美濃地域を中心に制作された約200体の陶製のこま犬コレクションのうち、約80体を本館1階ロビーに移設するなど、展示の充実に取り組んだ。また、若手の現代陶芸作家6名の新作を、本館の通路や屋外に展示し、SNSを活用してPRするなど、創意工夫を重ねた。

なお、2021年度は施設の休館はなかったものの、施設稼働率や来館者数は目標に達していない。今後も引き続き感染防止対策を講じ、多様な文化芸術を創造・発信していく。

文化芸術を担う人材育成については、国際芸術祭「あいち2022」のプレイベントとしての「ARTS CHALLENGE(アーツ・チャレンジ)2022」の開催、「アトラボあいち」での芸術系大学と連携した展覧会の開催、陶磁美術館における若手アーティストを講師とした「陶芸教室」の開催、県芸術劇場における、「舞台芸術人材養成ラボ」の実施や、勅使川原芸術監督による地元ダンサー育成プログラムの実施、県図書館における、司書を育成するための研修などを実施した。今後も、集合しての研修をオンラインなどの手法で実施するなど、感染防止対策を講じ、文化芸術を担う多様な人材の育成に引き続き取り組んでいく。

◆基本目標2 県民が等しく文化芸術に親しむことができる環境の整備

新型コロナウイルス感染症の影響で美術館などに出かけて文化芸術を直接供受する機会が減少する中、県として次の事業を行った。

県民の鑑賞機会の充実については、県芸術劇場における車椅子スペースやおやこ室の活用、手摺りや点字ブロックの増設、聴覚障害者や視覚障害者への鑑賞サポート、県内劇場やアーティストのネットワークを活かした公演の実施、地域の文化施設等と連携したワークショップや講座、サテライト展示等の開催により、県民の誰もが気軽に文化芸術を鑑賞できる機会の充実を図った。

子どもの文化芸術活動の充実については、県芸術劇場において、新型コロナウイルス感染症の影響により中止した事業もあるが、オンラインでの実施、高校生のゲネプロへの無料招待などを実施し、質の高い舞台芸術の体験機会の拡大・充実を図った。また、家族で楽しめる「ファミリー・プログラム」を実施し、子どもを中心に幅広い年齢層が芸術文化に触れる機会を提供した。さらに、県内の市町村・公立劇場・ホールに「劇場と子ども7万人プロジェクト」への賛同の働きかけも積極的に行った。

高齢者・障害者等の文化芸術活動の充実については、地域における社会活動の中核を担う人材の養成する「あいちシルバーカレッジ」が新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったが、引き続き、生涯学習情報システム「学びネットあいち」による学習情報の提供を行った。また、「あいちアール・ブリュット展」の開催により、障害者の芸術・文化活動を通じた社会参加と障害の有無をこえた交流を図った。

今後も、新型コロナウイルス感染症により影響を受ける文化芸術団体等の活動継続を支援し、年齢や障害などにかかわらず県民が文化芸術に親しむことができるよう、環境の整備、鑑賞機会の充実に引き続き取り組んでいく。

◆基本目標3 愛知の文化芸術のポテンシャルを活かした地域力の向上

愛知の文化資源としては、伝統的工芸品等の販路開拓への支援を行うなど、モノづくり文化を活かした地域力の向上や、アニメ、ゲーム、コスプレ等の「ポップカルチャー」を観光資源として捉え、「あいちポップカルチャーフェスティバル」を開催するなど、地域の活性化につなげた。

伝統芸能や文化財等の継承と発展については、「あいち山車まつり日本一協議会」の活動支援等による県内外への発信のほか、2020年11月22日に開館した「あいち朝日遺跡ミュージアム」において企画展を開催するなど、全国最大規模の弥生時代の環濠集落「朝日遺跡」の歴史的価値・魅力を発信した。

様々な分野や主体との連携・協働については、「文化芸術連携推進事業」により、愛知の多様な文化資源を活用し、関連分野と連携したワークショップの開催や動画の配信、県内劇場やアーティストのネットワークを活かし、文化庁受託事業である「ジャパン・ライブエール・プロジェクト@あいち2021」を実施したほか、市町村や文化芸術団体、芸術系大学との連携、文化施設間の連携事業を実施してきた。引き続き、様々な分野や主体との連携事業を一層推進することで、地域力の向上を図っていく。

◆事業成果の評価・検証について

- コロナ禍でありながら、全体の印象はよいと感じる。バランスも良い。また、新しいことにも取り組んでおり、数字も良い。しかし、県は可能性がありながら、それが活かしきれていない。その可能性に結びつけてほしい。
- 定量評価では、コロナ禍でありながら、よくやっているという評価である。定性評価では、人によって評価は違うだろうし、数も多くあって大変だろうが、広く浅くしっかりと行政として対応しているという印象がある。
- 2021年度に限ると、なんと言ってもコロナ対策だと思う。これについては、愛知は頑張ったという印象がある。イベントの再開や、ダメージを受けた団体や地域の生活文化の活動まで、幅広く支援することが迅速にできた。また、県は、県民が様々な文化活動を様々な場所で行うことを応援する姿勢があるというメッセージをきちんと伝えることができたのは、大事な成果だと思う。さらに、コロナ禍においても、発信することを絶やさなかったことは評価できる。
- 県は、コロナ対策において、他の自治体と比較しても独自の取組をした。これは評価できるし、積極的に行ったことは良い。やらなかったことを点検して、次の計画に課題としてあげ、取り組んでいく必要がある。
- 今回のコロナで、集まれない・リアルでできないことの代わりにインターネット環境が活用されるようになった。これにより、コロナ対策の代替だけではなく、ハンディキャップや遠隔地、小さな子どもがいるなど、リアルだと参加が難しい方であっても、オンラインなら参加できるようになった。コロナ前はリアルで運営していたため気がつかなかったが、オンラインを活用することで、幅広い人に参加してもらえ、バリアフリーについてコロナで認識できた。バリアフリーからユニバーサルな対応につながる。コロナがきっかけで対応したオンライン化は、幅広いニーズに応えられることがわかった。

◆主な施策の実施状況について

- 国際芸術祭について、回を重ねると、みんなが共有でき、県の芸術祭として確立されると思う。歴史を重ねていくことが必要である。
- 県芸術劇場は、2021年度は自主事業を再開し、オリジナルな事業も行うなどしており、現計画の筆頭に掲げている基本目標1の「世界・未来へ“愛知発”の創造・発信」が、コロナ禍においてもここまでやれたというのは、誇るべき成果だと思う。
- 県美術館ギャラリーの利用率が落ちていることが心配である。これはコロナが落ち着いても戻らないと思う。コロナ前から落ちていたが、コロナでさらに落ちた。今後は、発表の場として、良い利用ができるような可能性を考えていく必要がある。
- 県図書館の電子書籍は、1回は図書館に出向く必要があったが、解決され、すべてオンラインでできるようになったことは、大いに評価できる。
- 「病院アウトリーチプロジェクト」など、プロジェクトや事業に関与している方は、「あいち文化芸術振興計画」に記載されている取組との意識はないと思うが、同計画との関わりが現場などにも伝わると、若いアーティストたち自身が社会的意義や価値を感じることができるようになるため、人材育成面においても良い。そういった意味でも計画について、広く周知できると良い。
- 文化芸術活動の「体験」が多数行われているが、体験の域を超えないため、その後どうつなげていくかが課題である。新たにその後の道筋を作るというより、今あるものを上手に組み合わせること

で体験に継続性を持たせることができるのではないか。

- 文化芸術が根付くということは、それを担う人々が文化芸術で生きていけるということでもある。そのためにも、行政と文化芸術の関係をアーティスト自身がわかると良い。
- 高齢者や障害者に対する取組ももっと踏み込んでやっていくべきである。特に、高齢者はそういう意識があっても、出かけられない、あるいは機会がない。障害者にとってもそうだが、これまでのような場所でやるのではなく、もう少し出かけていくなり、住民ボランティアを広めるなりして、高めていくべきである。
- 少子高齢化、人口減少などにより、無形文化財や民俗文化財などの存続がもともと難しく、コロナで追い打ちをかけられた。支援をできたところは良いが、やれなかったことを点検する必要がある。何らかの対応を取らないと失われてしまう。
- 文化芸術は、ここの地域で過ごすにあたり、衣食住だけではなく、県民に親しんでもらい、それなりの精神的な潤いを享受するもの。その可能性を実現できる場所や方法を、行政が連携しながらつないでいくことが必要だと感じる。

◆数値目標の達成状況・評価について

- せっかく計画策定をするのであれば、中間評価を行い、次の計画に活かしていくというサイクルで考えてはどうか。また、評価は、定性評価、定量評価、アンケートなどを組み合わせると良いのではないか。
- 計画が順調に推移しているかをチェックしていくことが必要である。アンケートなど、定点観測的な調査を実施できるとよい。